WILLCOM

WX
03
SH
PANTONE®

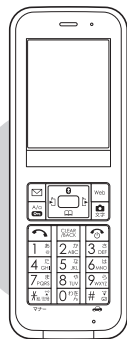
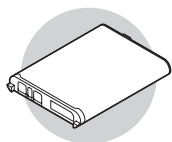
WX03SH
取扱説明書
（保証書）

SHARP®

このたびは、「WX03SH」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
「WX03SH」をご使用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。

ご使用前に「安全上のご注意」(☞P.12-23～P.12-30)を必ずお読みください。

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使用を誤ったときや、静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときは、記憶内容が変化・消失する恐れがあります。
- 重要な内容は必ず控えを取っておいてください。
- 本製品および本書の記載内容は、改良のため予告なく変更することがあります。

付属品を確認しましょう

WX03SH本体

電池パック
(XN-BTWP03)

電池カバー

取扱説明書(保証書)[本書]

- 万一、不足があるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- ACアダプタは付属していません。オプション品(別売)の「**ウィルコム用充電ACアダプタ01(AC01-MU-K)**」をお買い求めください。

- 本書は、特にことわりのない限り、お買い上げ時の状態で、待受画面からの操作方法を説明しています。設定が変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。
- 本書内の画面は実際の画面表示とは異なることがあります。操作の目安としてご利用ください。

すぐに使いたいとき

次ページへ

WX03SH

くわしく調べたいとき

目次（P.xiv）へ

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

ルールを守りましょう

本機の使いかたを誤ると、機器の発熱・破壊・感電といった危険を伴い、死亡または重傷を負う恐れがあります。
以下の内容および「安全上のご注意」(☞P.12-23～P.12-30)をお読みのうえ、正しくお使いください。

こんな使いかたはやめましょう

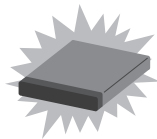
■**充電端子を接触させない**
金属製のストラップやヘアピンなどで充電端子同士を接触させると非常に危険です。持ち運び時にも十分ご注意ください。

■**分解／改造しない**
キャビネットを開けたり改造したりしないでください。感電やけがの原因となります。修理などはウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センターにご依頼ください。

■**防水を過信しない**
防水であっても、水中に沈めたり大量の水をかけたりすると、内部に水が入り火災や感電の原因となります。また、真水以外はかけないでください。

■**加熱しない**
乾燥などの目的で、電子レンジなどの加熱調理機器に入れないでください。また、高温になる場所で使用しないでください。

■**指定品以外は使用しない**
ACアダプタ／電池パックなどは、必ず指定のものをお使いください。

■**電池パックは特に注意**
電池パックは取り扱いを誤ると、漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

■**運転中は使用しない**
自動車などの運転中は絶対に使用しないでください。メールを見るだけで処罰の対象となります。

マナーを守りましょう

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。次のような場所では、特にご注意ください。

■航空機内

電源を切りましょう。
運航の安全に支障をきたす可能性があります（電波を出さない設定にすることなどで、航空機内で電話機を使用できるときは、航空会社の指示に従い、適切にご使用ください）。

■混雑した場所

事前に電波を出さない設定にするか、電源を切りましょう。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。

■医療機関

医療機関の指示に従いましょう。

■電車やバスなどの交通機関

車内のアナウンスや掲示に従いましょう。

■劇場や映画館、美術館など

周囲の迷惑にならないよう電源を切っておきましょう。

■レストランやホテルのロビーなど

静かな場所では、大きな声での通話は控えましょう。

■街の中

通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための便利な機能

■マナーモード

着信があったりアラームが動作したりしても、本機から音が出ないようにします。

■簡易留守録

電話を受けられないとき、相手のメッセージを本機に録音します。

■電波Offモード

電源を入れたまま、電波の送受信だけを停止します。

■安全運転モード

着信があっても、電話を受けられないようにします。

電源／基本操作

使ってみましょう

電源を入れてみましょう。電源を入れたあとは、メニュー操作を中心に、本機の基本操作を行ってみましょう。

ここで使用するおもなキー

電源を入れる

❶ [電源]を長く押す

しばらく
お待ちください

Please wait...

●電源が入ります。

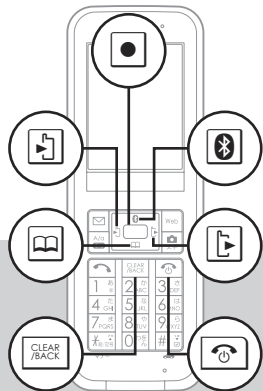
❷ しばらくすると…

2013/04/01
15:05
PANTONE®
MENU

●上のような待受画面（本機の操作の起点になる画面）が表示されます。

メニュー操作

❶ 待受画面で
[●]を押す

15:05
メール　Bluetooth　Web
赤外線通信　カメラ　データフォルダ
ツール　電話機能　設定
Java™　SH-web

●メインメニューが表示されます。

キーを長く押す操作について

●キーは長く押す（以降「**長押し**」と表記）ことで、通常とは違ったはたらきをするものもあります。

画面の見かたについて

●待受画面など、画面の見かたについては、P.1-8を参照してください。

戻る操作

❷ でメニューを選び、●を押す

ツール
PIM Java™
カレンダー
アラーム
予定リスト
電卓
メモ帳
辞書
ボイスレコーダー
タブ

●選んだメニュー内の項目が表示されます。

❸ で項目を選び、●を押す

メモ帳 アクセス順
〈新規登録〉
並替え

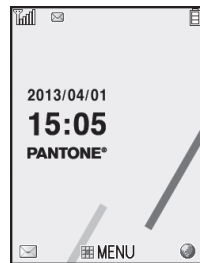
●選んだ項目の操作が行えるようになります。

❶ 1つ前の画面に戻るときは、CLEAR/BACKを押す

ツール
PIM Java™
カレンダー
アラーム
予定リスト
電卓
メモ帳
辞書
ボイスレコーダー

●文字入力中にCLEAR/BACKを押すと、文字を消したり、変換を取り消したりすることができます。

❷ 待受画面に戻るときは、を押す

2013/04/01
15:05
PANTONE®
MENU

●確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

タブについて

上記の画面のように、上部にタブが表示されている画面では、／でタブを切り替えることができます。

項目選択操作の表記について

●本書では、以降❷、❸のような項目選択操作を、次のように表記します。

項目名➡●

電源を切るときは

●を長押しします。しばらくすると、電源が切れます。

電話／電話帳

使ってみましょう

電話番号をダイヤルして電話をかけてみましょう。通話後には一連の操作で、電話番号などを電話帳に登録することもできます。

ここで使用するおもなキー

電話をかける

❶ **電話番号を市外局番からダイヤル➡[発信]**

●相手が電話を受けると、通話できます。

❷ **通話が終われば[終話]**

●通話終了画面が表示されます。電話帳未登録の相手との通話後には、右の操作で、電話帳登録が行えます。

電話帳に登録する

❶ **通話終了画面で新規登録➡[●]**

●電話帳登録画面が表示されます（電話番号はすでに入力されています）。

電波状態を確認する

●電波状態は、画面上部のアンテナマークで確認できます（棒の数が多いほど、電波状態は良好です）。

受話音量を調節する

通話中に[Bluetooth]または[電話帳]

通話終了画面以外で登録する

●待受画面で次の操作を行い、電話帳登録画面を表示します。

待受画面で[電話帳]（長押し）

❷ 名前／姓：➡● ➡姓を入力➡●

新規登録
名前/姓:
植田
名前/名:
ヨミ/姓:
ｳｴﾀﾞ
ヨミ/名:
電話番号1:
070392XXXX5
保存

●文字の入力方法については、P.3-2を参照してください。

❸ 入力／設定が終われば Web

新規登録
電話番号:
登録しました
グループ指定なし
住所:
OK

●電話帳が登録されます。

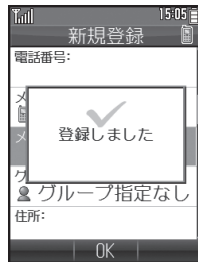
電話を受ける

❶ 電話がかかってくると着信画面が表示

音声着信中
070392XXXX6
ﾒﾆｭｰ 応答

●電話帳登録済みの相手からかかってきたときは、電話帳に登録されている名前が表示されます。

❷ 電話を受けるときは

通話時間 0:07
070392XXXX6
ﾒﾆｭｰ ﾐｭｰﾄ

●通話が終われば、を押します。
●通話終了画面などは、電話をかけたときと同様です。

他の項目を登録する
●他の項目を選び●を押したあと、内容の入力や設定を行います。

電話帳を確認する
待受画面で➡で相手を選択➡●

着信音を一時的に止める
着信中にCLEAR/BACK

本機の電話番号を確認する
待受画面で（長押し）

インターネット(オンラインサインアップ)

インターネットを利用しましょう。最初に利用するときは、オンラインサインアップでの開通操作が必要です。

ここで使用するおもなキー

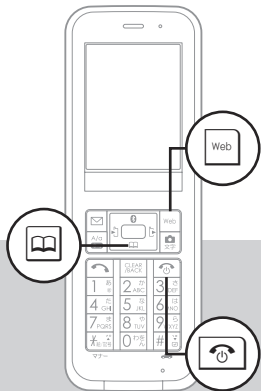
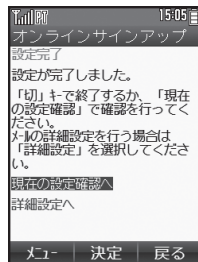
オンラインサインアップ

❶ Web

●Webメニュー画面が表示されます。

❷ オンラインサインアップ→●

●オンラインサインアップは、電波状態のよい場所で行ってください。

❸ 必要事項を入力/設定→これで設定を行う→●

●オンラインサインアップが完了します。以降は、画面の指示に従って操作してください。

オンラインサインアップとは

●ウィルコムのインターネット接続先「WILLCOM」との開通を行い、メールアドレスを取得する操作です。

メールアドレスについて

●オンラインサインアップが完了すると、ウィルコムのメールアドレスが取得できます。必ず控えておいてください。

インターネット接続

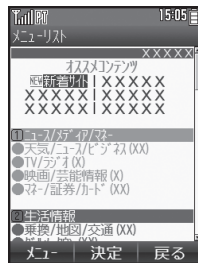
❶

Web➡公式サイト➡●

スクロールバー

●ウィルコムの公式サイトに接続されます。

❷

項目(リンク)選択➡●

●選んだ項目のページが表示されます。この操作をくり返し、必要な情報を閲覧します。

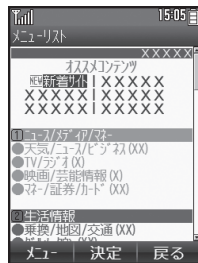
❸

通信を切断するときは

●ページは表示されたままです。

❹

終了するときは

(2回)

●待受画面に戻ります。

スクロールバーについて

●画面に続きがあるときは、スクロールバーが表示されます。隠れている部分を表示するときは、をくり返し押します。

よく利用するサイトを登録する

●ブックマークやページメモに登録しておくと、簡単な操作でサイトに接続したり、情報を確認することができます。

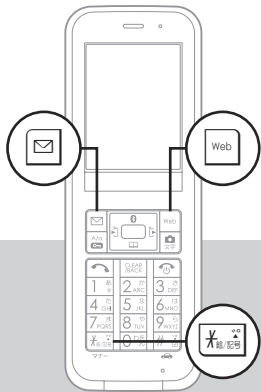
メール

使ってみましょう

メールを利用しましょう。あらかじめ、オンラインサインアップ（☞P.viii）を行って、メールアドレスを取得しておいてください。

ここで使用するおもなキー

Eメール送信

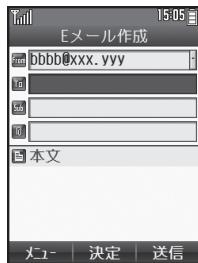
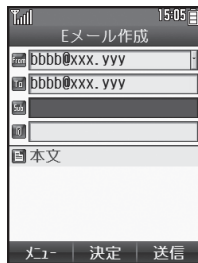
❶

✉（長押し）

●Eメール作成画面が表示されます。

❷

宛先入力欄選択➡●➡●➡**直接入力**➡●

●「**電話帳を開く**」を選ぶと、電話帳から宛先を指定できます。

❸

送信する相手のメールアドレス入力➡●➡Web

●ここでは、さきほど取得したご自分のメールアドレスを入力してみましょう。

ライトメールについて

●本機では、電話番号を宛先に短いメッセージをやりとりできる「**ライトメール**」も利用できます。

デコラティブメールについて

●デコラティブメールは、楽しい装飾メールです。待受画面で✉を押したあと「**テンプレート**」を選ぶと、利用できます。

宛先を追加する

●❸のあと宛先入力欄を選び、追加の宛先を指定します。

❹

件名入力欄選択➡● ➡件名入力➡●

Eメール作成
bbbb@xxx.yyy
bbbb@xxx.yyy
テスト
本文
メニュー 決定 送信

❺

本文入力欄選択➡● ➡本文入力➡●

Eメール作成
bbbb@xxx.yyy
bbbb@xxx.yyy
テスト
本文
届くかな？
メニュー 決定 送信

- Eメールの作成が完了します。

❻

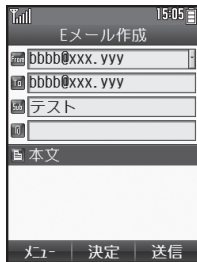
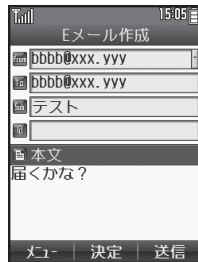
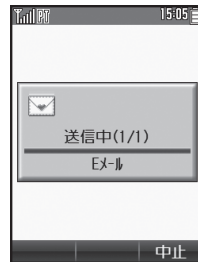
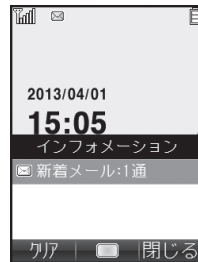
Web

送信中(1/1)
Eメール
中止

- Eメールが送信されます。

❼

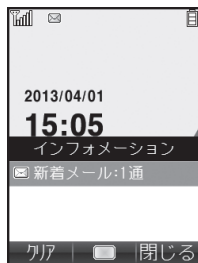
送信が完了すれば

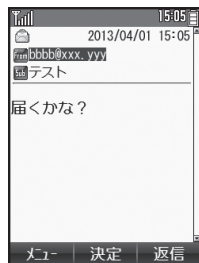
2013/04/01
15:05
インフォメーション
新着メール:1通
クリア 閉じる

- ご自分宛のメールのため、本機にメールが送信されてきます。次ページの操作で、確認しましょう。

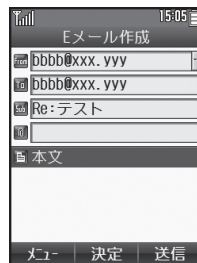
画像などを添付する
Eメール作成画面で、ファイル添付欄選択➡●➡添付ファイル追加➡●➡画像（ファイル）選択➡●➡Web

絵文字を入力する
件名／本文入力画面で絵/記➡✉／Web（リスト切替）➡絵文字選択➡●

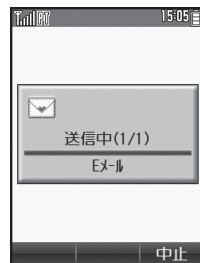
メール受信

❶ 新着メールを受信すると

- メール着信音が鳴り、インフォメーション画面が表示されます（✉表示）。

❷ 新着メール➡●➡確認するメール選択➡●

- メールの内容が表示されます（メール詳細画面）。

メール返信

❶ メール詳細画面でWeb

- 返信メール作成画面が表示されます。

❷ 件名／本文編集➡Web

- メールが返信されます。

インフォメーション画面では

- 不在着信や簡易留守録の用件録音もお知らせします。

以前に受信したメールを確認する

待受画面で✉➡受信BOX➡●➡フォルダ選択➡●➡メール選択➡●

メールを削除する

メール詳細画面で✉➡削除➡●➡Yes➡●

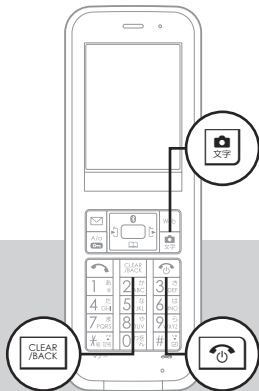
カメラ

これで練習は終了です

本機内蔵のカメラで写真を撮影してみましょう。撮影した写真（静止画）はデータフォルダのピクチャーに保存されます。

ここで使用するおもなキー

写真撮影

❶

- カメラが起動し、写真（静止画）撮影画面が表示されます。

❷ 被写体を画面に表示 ➡ ●

- 撮影音が鳴り、写真(静止画)が撮影されます。

❸ ●

- 写真が保存されます。
- カメラを終了するときは、を押します。

撮影をやり直す
❷のあと

撮影した写真(静止画)を見る
待受画面で ● ➡ データフォルダ ➡ ● ➡ ピクチャー ➡ ● ➡ 写真選択 ➡ ●

目次

詳しい目次は、各章の扉にあります

取扱説明書の内容

1章　準備／基礎知識

2章　電話

3章　文字入力

4章　電話帳

5章　メール

12章　付録

1

準備／基礎知識

各部の名前とはたらき

❶ ディスプレイ
❷ 受話口
❸ スモールライト
❹ 送話口
❺ ストラップ取り付け穴
❻ カメラ（レンズカバー）
❼ 赤外線ポート
❽ スピーカー
❾ 電池カバー
❿ 通信用内蔵アンテナ（メイン）
⓫ 通信用内蔵アンテナ（サブ）
⓬ 外部接続端子（端子キャップ付）

端子キャップについて

- 通常は閉じたままでお使いください。

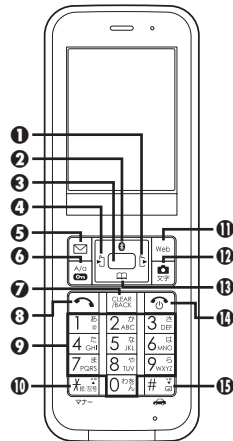
ストラップ取り付け穴について

- 金属製のストラップを取り付けると、受信感度に影響を与えることがあります。

通信用内蔵アンテナについて

- 感度に影響しますので、シールなどを貼ったり、手で覆ったりしないでください。

キーのはたらき（待受画面）

- （　）内は、本書での表記です。
- 【長】は、キーを長く押したときのはたらきです。
- ※印の機能は、キーショートカット設定で変更できます（☞P.1-10）。

❶ **発信履歴キー（）**
発信履歴表示

❷ **Bluetoothキー（）**
Bluetoothメニュー表示
【長】 Bluetooth再接続※

❸ **センターキー（●）**
メインメニュー表示

❹ **着信履歴キー（）**
着信履歴表示
【長】 オーナー情報表示※

❺ **メールキー（）**
メールメニュー表示
【長】 Eメール作成画面表示※

❻ **ロック／A/aキー（）**
スピードダイヤル／メール起動
【長】 誤動作防止設定／解除

❼ **クリア／バックキー（CLEAR/BACK）**
簡易留守録再生
【長】 簡易留守録設定／解除

❽ **開始キー（）**
電話番号入力画面表示
【長】 位置情報送信

❾ **ダイヤルキー（0～9）**
電話番号入力
【長】 電話帳あ行（1）～ら行（9）、わ行（0）表示

❿ **✱キー（✱）**
「✱」、「P」入力
【長】 マナーモード設定／解除

⓫ **Webキー（Web）**
Webメニュー表示
【長】 ブラウザ起動（ホーム接続）※

⓬ **カメラ／文字キー（）**
カメラ起動
【長】 カメラメニュー表示

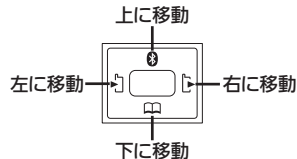
⓭ **電話帳キー（）**
電話帳表示
【長】 電話帳新規登録画面表示※

⓮ **電源キー（）**
ソフトキー表示切替／操作中止（待受画面以外）
【長】 電源Off

⓯ **#キー（#）**
「**#**」入力
【長】 安全運転モード設定／解除

■マルチガイドキーについて

の各キーは、それぞれのはたらきの他、項目や文字変換候補の選択にも利用できます。

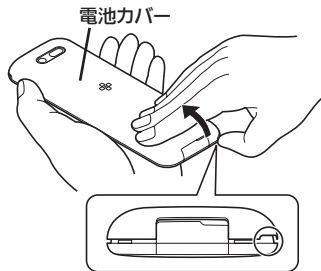
上に移動
左に移動　右に移動
下に移動

● 本書では、これらのキーを総称して、「**マルチガイドキー**」と呼び、次のように表記している場合もあります。

	またはを押す
	またはを押す
	のいずれかを押す

■画面切替のためのキーについて

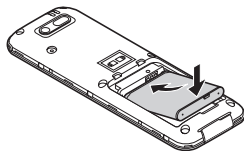
メニュー画面や一覧画面など、表示が複数にわたる画面では、#／✱を押すと画面を切り替えることができます。

電池パックを取り付ける／取り外す

本機に電池パックが取り付けられていないときは、次の手順で取り付けます。

❶ 電池カバーを取り外す

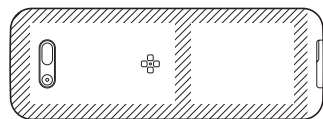
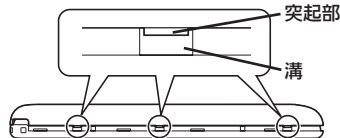
電池カバー

- 凹部に指をかけ、電池カバーと本体の間にすきまを作ります。凹部のすきまから本体の外周に沿って、指で少しずつ電池カバーを浮かせるようにして取り外します。

❷ 電池パックを取り付ける

- 印刷面を上にして、電池パックの先を合わせてください。

❸ 電池カバーを取り付ける

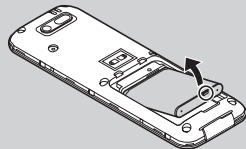
突起部

溝

- 本体両側面の溝と電池カバーの突起部分を合わせたあと、電池カバーの斜線部分を指で押し、完全に取り付けます。

❹ 電池カバーが完全に取り付けられていることを確認する

- 本体の外周を確認し、電池カバーが浮いている箇所があれば、指でしっかりと押さえ、完全に取り付けます。
- 電池カバーが完全に取り付けられていないと、パッキンとの接触面に細かいゴミなどが挟まり、内部に水や粉塵が入る原因となります。

電池パックを取り外す

- 本機の電源を切った状態で電池カバーを取り外し、図のように電池パックを持ち上げます。

■電池カバーについてのご注意

- 電池カバーに無理な力を加えると、破損の原因となります。
- 電池カバーが正しく装着されていないと、防水／防塵性能が保証できません。
- 電池カバーが破損したときは、電池カバーを交換してください。破損箇所から内部に水が入り、感電や電池パックの腐食など、故障の原因となります。

■電池パックについて

- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置しないでください。お客様が登録・設定した内容が消失または変化したり、電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置するときは、半年に1回程度補充電を行ってください。
- 電池パックの使用条件によって、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。
- 電池パックは消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 電池パックや本機の充電端子が汚れたら、乾いたきれいな綿棒などで清掃してください。そのままにしておくと、充電ができなくなるなど接触不良の原因となります。
- 電池パックは、防水／防塵性能を有していません。

リチウムイオン電池について

- 本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

Li-ion00

- リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

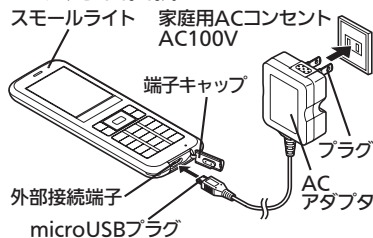
モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

- リサイクルのときは、ショートさせたり、分解しないでください。火災・感電の原因となります。

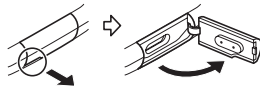
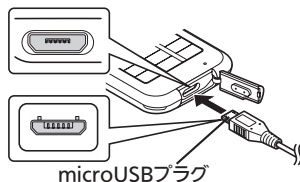
電池パックを充電する

ACアダプタは付属していません。
オプション品（別売）の「**ウィルコム用充電ACアダプタ01（AC01-MU-K）**」をお買い求めください。

- ACアダプタは、防水／防塵性能を有していません。本機が濡れているときは、充電しないでください。
- パソコンと接続して充電することもできます（☞P.10-10）。

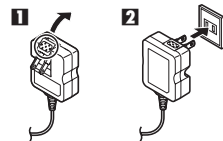
スモールライト
家庭用ACコンセント AC100V
端子キャップ
プラグ
AC アダプタ
外部接続端子
microUSBプラグ

ACアダプタ利用時のご注意

- 充電中は、ACアダプタや本機が温かくなることがあります。
- 充電するとき以外、プラグは倒してください。また、コードを強くひっぱったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。
- 充電・イヤホンが同時使用できる市販のアダプタは、使用しないでください。故障の原因となることがあります。

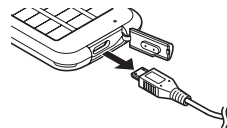
1 外部接続端子の端子キャップを矢印の方向に開く

2 外部接続端子にACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む

microUSBプラグ

- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。プラグの形状と向きをよく確かめて、差し込んでください。

3 ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

1 2

- 充電が始まり、スモールライトが赤色で点灯します。スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。

4 ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを倒す

5 本機からmicroUSBプラグを取り外す

6 端子キャップを確実に閉じる

- 確実に閉じられていないと、パッキンとの接触面に細かいゴミなどが挟まり、内部に水や粉塵が入る原因となります。

電源を入れる／切る

❶ **(長押し)**

❷ **しばらくすると…**

2013/04/01
15:05
PANTONE®
MENU

●待受画面が表示されます。

電源を切るときは

(長押し)

●終了画面が表示されたあと、画面が消灯します。

■画面の自動消灯について

通話中や操作をしない状態が続くと、電池パックの消耗を抑えるため、自動的に画面表示が消えます(パネルセーブ)。

●画面を点灯するときは、いずれかのキー(通話中のときは以外)を押します。

バックライトについて

●画面が自動消灯する前に画面表示が暗くなります。

●画面が見えづらいときは、0～9のいずれかのキーを押すとバックライトが点灯します（押したキーの動作が行われますので、ご注意ください)。

●通話時は、画面表示が暗くならず、すぐに消灯します。

誤動作防止を利用する

カバンやポケットの中に入れて持ち運ぶときなどに、誤ってキーが押されるのを防ぐことができます。

❶ **(長押し)**

誤動作防止設定中は

●電話がかかってきたときは、一時的に誤動作防止が解除され、を押して電話を受けることができます。通話終了後には、再度誤動作防止が設定されます。

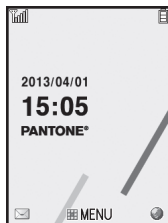
●を長押ししても、電源は切れません。

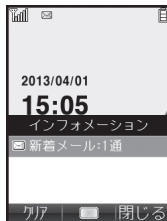
●画面消灯時は、を押すと画面が点灯します。

画面／マークの見かた

待受画面について

待受画面は、本機の操作の起点となる画面です。画面上部には、本機の状態を示すマークが表示されます。

- おもなマークの見かたについては、P.1-9を参照してください。

■インフォメーションについて

電話を受けられなかったり、メール着信があったりすると、待受画面下部にインフォメーションが表示されます。

- お知らせ内容（「**新着メール**」など）と件数が表示されます。お知らせ内容を選び●を押すと、内容を確認できます。

未読のインフォメーションを確認する

●➡電話機能➡●➡インフォメーション➡●

ソフトキーについて

画面下部に表示される文字は、左から順に✉、●、Webを押したときに操作できる内容を表しています。

サブメニューについて

- 「**メニュー**」が表示されているとき、該当のソフトキーを押すと、サブメニューが表示されます。サブメニューからは、各機能に関するさまざまな操作や設定が行えます。

ディスプレイのマーク

■常時点灯しているマーク

	電波状態※1
	電池レベル

※1 棒の数が多いほど電波状態が良好です。

■機能の動作を示すマーク

	着信中
	通話中
	Java™アプリ起動中
	Java™アプリ一時停止中

■お知らせのためのマーク

	未読メールあり
	未受信メールあり
	用件録音あり(簡易留守録設定中)
	用件録音あり(簡易留守録未設定時)
	ソフトウェア更新結果あり

■本機の設定を示すマーク

	電波Offモード設定中
	簡易留守録設定中
	カレンダー/予定リスト設定中(アラームOn)
	カレンダー/予定リスト設定中(アラームOff)
	アラーム設定中
	マナーモード設定中
	安全運転モード設定中
	オリジナルモード設定中
	着信音量サイレント設定中
	バイブレータ設定中
	キー操作ロック設定中(即時)
	誤動作防止設定中
	位置情報通知設定中

■通信関連のマーク

	SSL対応の画面表示中
	パケット通信利用中
	メール受信中
	ソフトウェア更新中
	microUSBケーブル接続中
	USB通信中
	赤外線通信接続中
	赤外線送受信中
	Bluetooth通信待機中
	Bluetooth通信中
	Bluetooth通話中

待受画面のマークについて

●待受画面では、大きさや形状の異なるマークがあります。

機能を呼び出す

メニューから順に選んで呼び出し、キー長押しで直接呼び出し

準備／基礎知識

メインメニューから機能を選ぶ

1 ●

● メインメニューが表示されます。

2 機能／項目選択➡●

● 選んだ機能が実行されたり、項目内のメニューが表示されます。
● 項目内のメニューが表示されたときは、で項目を選び、●を押します。

1つ前の画面に戻る

● CLEAR/BACKを押します。確認操作などが必要なこともあります。

待受画面に戻る

● を押します。確認操作などが必要なこともあります。

■タブについて

その画面や項目に複数の画面／項目があるときは、「**タブ**」が表示されます。タブの切替はで行います。

タブ

キーを長押しして機能を呼び出す

待受画面で、、、、、Webを長押しすると、あらかじめ登録されている次の機能を呼び出すことができます（キーショートカット）。

キー	あらかじめ登録されている機能
	Eメール作成画面表示
	Bluetooth再接続
	電話帳新規登録画面表示
	オーナー情報表示
	―
Web	ブラウザ起動（ホーム接続）

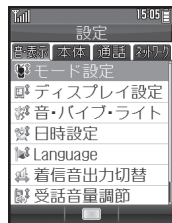
■登録されている機能を変更する

電卓を登録する方法を例に説明します。

1 ●➡**設定**➡●

● 設定画面が表示されます。

❷ [⊙] **本体**

設定
音・表示 本体 通話 ネットワーク
ユーザー辞書
キーショートカ...
キーバックライ...
USB充電
セキュリティ設定
ソフトウェア更新
初期化

- タブが切り替わります。

❸ **キーショートカット設定→[●]→変更するキー選択→[●]**

❹ **通常アプリから登録→[●]**

- 機能登録画面が表示されます。
- ブックマークを登録するときは、「**ブックマークから登録**」を選び[●]を押します。

❺ **ツール→[●]→電卓→[●]**

機能登録画面に表示されている機能を登録する
❹のあと、機能を選択→[✉]

登録されている機能を解除する
❸のあと解除→[●]

電話番号を確認する

電話番号を確認、メールアドレスなどのオーナー情報を登録

❶ (長押し)

- お客様の電話番号が表示されます(オーナー情報画面)。

登録内容を編集する

❶ オーナー情報画面で 詳細情報

❷ 項目選択➡

❸ 編集項目選択➡●➡内容編集➡●➡

便利な機能を使いこなす

オーナー情報を赤外線通信で送信する

オーナー情報画面で(長押し)➡画面の指示に従って操作

- 赤外線通信について詳しくは、P.10-2を参照してください。

オーナー情報をEメールに添付する

オーナー情報画面で➡オーナー情報送信➡●➡メール添付➡●➡メール作成➡

オーナー情報送信時に送信する情報を設定する

オーナー情報画面で➡オーナー情報送信設定➡●➡項目選択➡●➡

オーナー情報をお買い上げ時の状態に戻す

オーナー情報画面で➡オーナー情報リセット➡●➡はい➡●

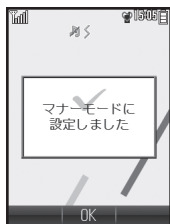
マナーについて

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておきましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の人たちの迷惑にならないように気をつけましょう。
- 電車やバスなどの交通機関では、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーモードを利用する

着信があったりアラームが動作しても、本機から音が出ないようにします。

❶ ✱(長押し)

- マナーモードが設定されます。

マナーモードを設定すると

- 着信音などの音量が「**サイレント**」になります。
- 着信時などにバイブレータが動作するようになります。
- カメラ撮影時のシャッター音は、設定にかかわらず常に一定の音量で鳴ります。

マナーモードを解除する

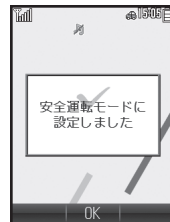
マナーモード設定中に✱(長押し)

マナーモード設定時の動作を変更する

●➡設定➡●➡音・表示➡モード設定➡●➡マナーモード➡✉➡設定項目選択➡●➡各設定項目の操作

安全運転モードを利用する

着信があっても、着信音やバイブレータが動作しないようにします。相手には、運転中のため通話できないことをお知らせします。

❶ #(長押し)

- 安全運転モードが設定されます。

安全運転モードを解除する
安全運転モード設定中に#(長押し)

安全運転モード設定中に着信があったとき本機で応答する
●➡設定➡●➡音・表示➡モード設定➡●➡安全運転モード➡✉➡電話機応答➡●

安全運転モード設定中に着信があったときネットワークで応答する
●➡設定➡●➡音・表示➡モード設定➡●➡安全運転モード➡✉➡ネットワーク応答➡●➡メッセージ録音あり／メッセージ録音なし➡●
- 「メッセージ録音あり」を選ぶと、留守番電話センターで相手のメッセージをお預かりすることができます(別途、留守番電話サービスへのお申し込みが必要です)。

電波Offモードを利用する

電源は入れたまま、電波の送受信だけを停止します。
- 電波の送受信を停止すると、電話の発着信、メールの送受信、インターネット接続など、電波をやりとりする機能が利用できなくなります。

1 ●➡設定➡●
➡ネットワーク

2 電波Offモード➡●

3 電波Offする➡●
- 電波Offモードが設定されます。

電波Offモードを解除する
❷のあと電波Offしない➡●

便利な機能を使いこなす

➡ オリジナルのモードを作成する
●➡設定➡●➡音・表示➡モード設定➡●➡オリジナルモード➡✉➡設定項目選択➡●➡各設定項目の操作

➡ オリジナルモードを利用する
●➡設定➡●➡音・表示➡モード設定➡●➡オリジナルモード➡●

➡ モードの設定を初期化する
●➡設定➡●➡音・表示➡モード設定➡●➡モード選択➡Web➡はい➡●
- 安全運転モードは初期化できません。

暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要となります。

操作用暗証番号	各機能を利用するときに使います。お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
管理者用暗証番号	設定初期化、完全消去＋初期化を行うときに使います。お買い上げ時には、「9999」に設定されています。

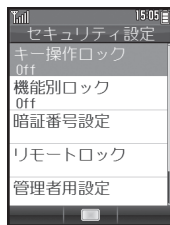
- 各暗証番号はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。
- 他人に知られ悪用されたときは、その損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

各機能で暗証番号の入力を間違えると
- 入力間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。

操作用暗証番号を変更する

4〜8ケタの番号を設定できます。

1. ● ➡ 設定 ➡ ● ➡ ◎ 本体
2. セキュリティ設定 ➡ ●

セキュリティ設定
キー操作ロック
Off
機能別ロック
Off
暗証番号設定
リモートロック
管理者用設定

- セキュリティ設定画面が表示されます。

3. 暗証番号設定 ➡ ● ➡ 暗証番号変更 ➡ ●
4. **現在の操作用暗証番号入力 ➡ ●**
   - お買い上げ時は、「9999」を入力します。
5. **新しい操作用暗証番号入力 ➡ ●**
6. **再度、新しい操作用暗証番号入力 ➡ ●**

■操作用暗証番号の入力要否を設定する

入力要否設定を「**必要**」にすると、各種データの全件削除などのとき、操作用暗証番号の入力が必要となり、セキュリティを強化できます。

- 本書は、入力要否設定が「**不要**」に設定されている状態での操作方法を記載しています。

1. **セキュリティ設定画面で** 暗証番号設定 ➡ ●
2. 入力要否設定 ➡ ● ➡ 必要 ➡ ●
3. **操作用暗証番号入力 ➡ ●**

管理者用暗証番号を変更する

4～8ケタの番号を設定できます。

❶ **セキュリティ設定画面で 管理者用設定➡●**

❷ **管理者用暗証番号変更➡●**

❸ **現在の管理者用暗証番号入力 ➡●**

- お買い上げ時は、「9999」を入力します。

❹ **新しい管理者用暗証番号入力 ➡●**

❺ **再度、新しい管理者用暗証番号 入力➡●**

はじめてインターネット（メール）を利用するとき

はじめてインターネット（メール）を利用するときは、オンラインサインアップを行い、ウィルコムのインターネット接続先「WILLCOM」の開通を行う必要があります。

- オンラインサインアップを行うと、ウィルコムのメールアドレスも取得できます。
- 通信料はかかりません。

オンラインサインアップ時のご注意

- オンラインサインアップは、電波状態のよい場所で行ってください。
- ご契約内容によっては、オンラインサインアップができないことがあります。

❶

Web

- Webメニュー画面が表示されます。
- ✉を押して表示される、メールメニュー画面からも操作できます。

❷

オンラインサインアップ➡●

- オンラインサインアップ画面が表示されます。

❸

必要事項を入力／設定
➡これで設定を行う➡●

- オンラインサインアップが開始されます。以降は、画面の指示に従って操作してください。

サーバー内のメール設定について

- オンラインサインアップ完了後、再度オンラインサインアップを行うと、メール自動受信や拒否設定など、サーバー内のメール設定を行うことができます。設定項目などの詳細や操作方法は、画面の情報を参照してください。

オンラインサインアップで取得した情報を削除する

❷のあと削除➡●➡はい➡●

スマートフォンなどと接続して利用するとき

スマートフォンや携帯電話の、電話やメールを利用

スマートフォンリンク機能について

Bluetooth®機能を利用して、本機とスマートフォンや携帯電話などを接続すれば、スマートフォンや携帯電話の電話機能を本機から利用することができます。また、スマートフォンで受信したメールを確認することもできます。

- Bluetooth®機能について詳しくは、P.10-4を参照してください。
- スマートフォンリンク機能での電話の利用についてはP.2-11を、メールの利用についてはP.5-21を参照してください。
- 接続できるスマートフォンについては、パソコン用サイト「SH DASH」内の「**外部機器連携ガイド Bluetooth連携**」をご参照ください。
  http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx03sh/peripherals.html#!/bluetoothproduct

接続できる機器について

- Bluetooth®機能の「HFP」プロファイルに対応している機器と接続することができます。ただし、機器によっては、「HFP」プロファイルに対応していても、スマートフォンリンク機能が利用できないことがあります。

スマートフォンと接続する

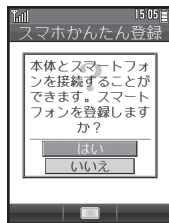
「**スマホかんたん登録**」を利用すると、簡単な操作でスマートフォンとBluetooth®機能で接続することができます。

- あらかじめ、スマートフォンに、Google Playを利用して「**PHSかんたん登録**」アプリ（Android™4.0以上に対応）をインストールしておいてください。
- スマートフォンによっては、「**スマホかんたん登録**」が利用できないことがあります。そのときは、「**携帯電話などと接続する**」の操作で接続してください。

1 [Bluetooth]➡**スマホかんたん登録**➡[●]

スマホかんたん登録
本体とスマートフォンを接続することができます。スマートフォンを登録しますか？
はい
いいえ

2 **はい**➡[●]

スマホかんたん登録
見本
スマートフォン側の（PHSかんたん登録）を起動してください

- QRコードが表示され、Bluetooth®機能が有効（On）になります。
- 他のBluetooth®機器と接続中のときは、このあと「**はい**」を選び[●]を押し、接続を切断します。

3 **スマートフォンで、「PHSかんたん登録」を起動**

4 **スマートフォンの画面に、本機の画面のQRコードを表示**

- 本機とスマートフォンが接続されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

携帯電話などと接続する

「**スマホかんたん登録**」が利用できないBluetooth®対応機器(相手機)とは、次の操作で接続します。

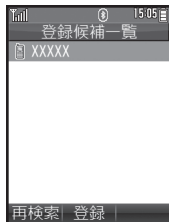
❶
[Bluetooth]➡Bluetooth共通設定➡[●]

Bluetooth
On/Off設定
デバイス登録
デバイス一覧
電話帳一括受信
マイデバイス設定
マイデバイス情報

❷
デバイス登録➡[●]

- Bluetooth®機能が有効(On)になり、近くにあるBluetooth®対応機器の検索が開始されます。機器が見つかれば一覧表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

❸
接続する機器選択➡[●]

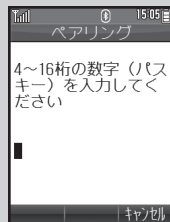
登録候補一覧
XXXXX
再検索 登録

- 他のBluetooth®機器と接続中のときは、このあと「**はい**」を選び[●]を押し、接続を切断します。

❹
はい➡[●]

- 選んだ機器と接続されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

パスキーについて

- 相手機によっては、パスキーの入力を求められることがあります。

ペアリング
4～16桁の数字(パスキー)を入力してください
キャンセル

このときは、次の操作を行ってください。
❸のあと、本機と相手機で同じパスキーを入力➡[●]

- パスキーの入力は、パスキー入力画面が表示されたあと、30秒以内に完了してください。

スマートフォン内の情報を本機で確認する

CLIP DISPLAYについて

CLIP DISPLAYを利用すると、Bluetooth®機能で接続したスマートフォンの次の情報を、本機で確認することができます。

- **受信メール（Gmail™、その他メール※）**
  ※スマートフォンによっては、本機で確認できるメールの種類が異なります。パソコン用サイト「**SH DASH**」内の「**外部機器連携ガイド Bluetooth連携**」をご参照ください。
- **電話の発着信履歴**
- **Facebook、mixi、TwitterのSNS情報**

対応するスマートフォンについて

- Android™4.1以上のスマートフォン、およびシャープ製のAndroid™4.0の一部のスマートフォンに対応しています。
- スマートフォンによっては、正しく動作しないことがあります。動作確認済みの機種については、パソコン用サイト「**SH DASH**」内の「**外部機器連携ガイド Bluetooth連携**」をご参照ください。
  http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx03sh/peripherals.html#!/bluetoothproduct

スマートフォンのCLIP DISPLAYを設定する

あらかじめ、スマートフォンにGoogle Playを利用して、次のアプリをインストールしてください。

- 「**CLIP DISPLAY設定 for PHS**」アプリ（シャープ製の一部スマートフォンでは「**CLIP DISPLAY設定**」アプリ）
- 「**Gmailプラグイン for CLIP DISPLAY設定**」アプリ

Gmail™のご利用にあたって

- あらかじめ、スマートフォンに設定しているGoogle™アカウントの同期設定で、「**Gmailを同期**」を有効（チェックが入った状態）にしておいてください。

■スマートフォンでの操作（アプリインストール後）

❶ 「CLIP DISPLAY設定 for PHS」（または「CLIP DISPLAY設定」）アプリを起動

- CLIP DISPLAY設定画面が表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

❷ 「アプリケーション管理」をタップ

3 各項目をタップして、内容を設定

電話	発着信履歴を確認したり、履歴から電話をかけたりするかどうかを設定
メール／Gmail	Gmail™等メールを確認するかどうかや、Googleアカウントを設定
Facebook	Facebookの情報を確認するかどうかを設定※
mixi	mixiの情報を確認するかどうかを設定※
Twitter	Twitterの情報を確認するかどうかを設定※

※アカウントや、表示するメンバー／情報の種類も設定します。

- 「CLIP DISPLAY設定」アプリの場合、「ボイスコントロール」は本機では利用できません。

4 戻るキーをくり返しタップし、CLIP DISPLAY設定画面に戻る

5 必要に応じて、他の項目を設定／確認

接続機器情報	接続状況を確認したり、本機への転送間隔などを設定
バイブレータ	スマートフォンでのメール受信や不在着信を本機へ通知する際の、バイブレータを設定
LED	スマートフォンでのメール受信や不在着信を本機でインフォメーション表示する際の、ライトを設定

- 「CLIP DISPLAY設定」アプリの場合、「接続機器情報」のソフトウェアの更新、「カード設定」、「画面ロックのスキップ」は、本機では利用できません。

アプリの終了について
- アプリを終了すると、本機で取得した情報を表示できなくなります。

CLIP DISPLAYを利用する

Bluetooth®機能で接続したスマートフォンの情報を、本機で確認することができます。

1 本機とスマートフォンをBluetooth®機能で接続（☞P.1-18）

2 [Bluetooth]➡CLIP DISPLAY➡[●]

CLIP DISPLAY
メール 2013/04/01 15:05
音声発着信 2013/04/01 15:05
Twitter 2013/04/01 15:05
Facebook 2013/04/01 15:05
mixi 2013/04/01 15:05

- CLIP DISPLAY画面が表示されます。

3 確認する機能やサービス選択➡[●]

- 情報が更新され、履歴が表示されます。このあと、履歴を選び[●]を押すと、詳細を確認したり、発信などの操作を行うことができます。

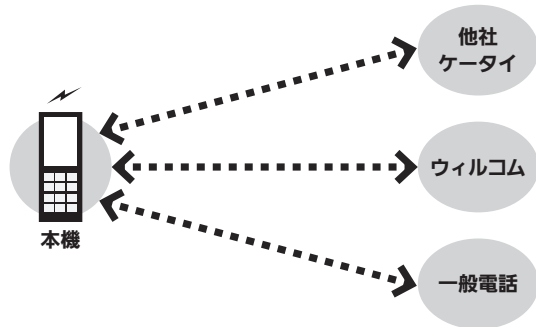
2

電話

電話について

本機では、ウィルコム同士はもちろん、一般電話や他社携帯電話と通話することができます。

- 通話する相手の種類によって、通話料は異なります。詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

他社ケータイ
本機
ウィルコム
一般電話

■ スマートフォンなどとの接続について(スマートフォンリンク機能)

Bluetooth®機能を利用して、本機とスマートフォンや携帯電話を接続すれば、スマートフォンや携帯電話の電話機能を本機から利用することができます(☞P.2-11)。

Bluetooth®機能で接続
接続機器の電話機能を利用して、発着信
本機
スマートフォン携帯電話

■国際電話/海外での利用について

本機は、特別な手続きなしで、日本国内から世界各地に国際電話をかけることができます。

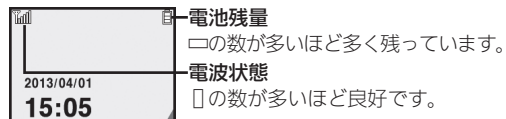
- 本機を海外に持ち出して電話を利用することはできません。

日本からの国際電話　海外での利用

■電波について

ご利用の前に、電波状態および電池残量をご確認ください。

2013/04/01
15:05

電池残量
▭の数が多いほど多く残っています。

電波状態
▯の数が多いほど良好です。

電波状態のよいアンテナを探す

- 次の操作を行うと、電波状態のよいアンテナに接続できます。
  ● ➡ 設定 ➡ ● ➡ ⊙ ネットワーク ➡ 電波サーチ ➡ ●

■緊急通報(110、119、118)について

緊急通報は、各種ロック(キー操作ロック、電波Offモード、安全運転モード、発信先限定など)の設定状況にかかわらず、利用することができます。

- 緊急通報後一定時間は、緊急通報先からの連絡を受けるため、一時的に着信拒否、簡易留守録設定が無視されます。また、電波Offモードや安全運転モード、着信時の応答保留が無効となります。

電話をかける

1 **電話番号を市外局番からダイヤル➡[発信]**

PHS発信中…
植田 たかこ
070392XXXX5
キャンセル

- 相手が電話を受けると、通話できます。
- 通話開始後2時間が経過すると、長時間の通話であることを音でお知らせします。

2 **[終話]➡通話終了**

受話音量を調節する
通話中に[上下]

電話帳未登録の相手と通話を終えたときは
- 電話帳に登録するかどうかの確認画面（電話帳登録確認画面）が表示されます。「**新規登録**」または「**追加登録**」を選び[●]を押すと、登録操作に進みます。

通話履歴を利用してかける

1 **[着信履歴]（着信履歴）／[発信履歴]（発信履歴）**

通話履歴
すべて 発信 発信(回数順) 着信
植田 たかこ
13/04/01 15:05
メニュー 表示

- スマートフォンリンク機能を利用した通話には、「[アイコン]」や「[アイコン]」などが表示されます。

2 **履歴選択➡[メール]**

3 **PHS発信➡[●]**

- 相手が電話を受けると、通話できます。
- スマートフォンリンク機能で電話をかけるときは、「**Bluetooth発信**」を選び[●]を押します。

4 **[終話]➡通話終了**

電話帳を利用してかける

1 **[電話帳]➡[左右]よみがなの行選択**

あ か さ た な は
木村 哲也
近藤 幸一
木村 哲也
070392XXXX4
：mmmm@xxx. yyy
メニュー 表示 切替

2 **電話帳選択➡[●]**

3 **電話番号選択➡[発信]**

- 相手が電話を受けると、通話できます。

4 **[終話]➡通話終了**

電話帳をすばやく表示する
- 待受画面でダイヤルキー（[0]〜[9]）を長押しすると、該当するよみがなの電話帳が表示されます。詳しくは、P.4-6を参照してください。

国際電話をかける

ウィルコムの国際電話サービスを利用して、簡単に国際電話をかけることができます。

❶ 電話番号をダイヤル➡[メール]➡国際発信➡[●]

国際発信
国番号入力
イギリス(GBR)
イタリア(ITA)
スイス(CHE)
スペイン(ESP)
ドイツ(DEU)
ポルトガル(PRT)
オランダ(NLD)

- 国番号一覧画面が表示されます。

❷ 国名選択➡[●]

❸ [通話]

- 相手が電話を受けると、通話できます。

❹ [終話]➡通話終了

■国番号などを手動で入力してかける

❶ [0][1][0](アクセス番号)をダイヤル

❷ 国番号([1]など)をダイヤル

❸ 電話番号(XXX-XXXX)をダイヤル➡[通話]

- 電話番号が「0」で始まるときは、先頭の「0」を省いてダイヤルします(一部の国と地域は除きます)。
- 相手が電話を受けると、通話できます。

❹ [終話]➡通話終了

便利な機能を使いこなす

➲ 本機の電話番号を相手に通知するかどうかを設定する

[●]➡設定➡[●]➡[○]通話➡発番号通知・表示➡[●]➡On/Off➡[●]

➲ 国番号リストの国番号や国名を変更する

[●]➡設定➡[●]➡[○]通話➡国際発信設定➡[●]➡番号選択➡[●]➡修正➡[●]➡国名入力➡[●]➡国番号入力➡[●]

➲ 国番号リストの項目を削除する

[●]➡設定➡[●]➡[○]通話➡国際発信設定➡[●]➡番号選択➡[●]➡削除➡[●]➡はい➡[●]

電話を受ける

1 電話がかかってくると…

音声着信中
植田 たかこ
070392XXXX5
メニュー 応答

- 着信画面が表示されます。

2 [通話キー]

- かけてきた相手と通話できます。
- 通話開始後2時間が経過すると、長時間の通話であることを音でお知らせします。

3 [終話キー]➡**通話終了**

受話音量を調節する
通話中に[上下キー]

イヤホンマイクを使って電話を受ける
- 着信中に、イヤホンマイクのスイッチを長押しします。電話を切るときも、イヤホンマイクのスイッチを長押ししてください。
- イヤホンマイクは、動作検証済みのものをご使用ください。詳しくは、パソコン用サイト「SH DASH」内の「**外部機器連携ガイド**」を参照してください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx03sh/peripherals.html#!/peripherals

電話を受けられないとき

■応答を保留する

1 着信中に[終話キー]

- 保留のまま電話がつながります。
- 電話を受けるときは、[通話キー]を押します。

■簡易留守録で応答する

1 着信中に[メールキー]➡**簡易留守録**➡[決定キー]

- 簡易留守録が動作します。
- 録音した用件の再生については、P.2-8を参照してください。

便利な機能を使いこなす

着信音を一時的に止める
着信中に[CLEAR/BACK]

イヤホンマイク利用時の着信に自動で応答するかどうかを設定する
[決定キー]➡設定➡[決定キー]➡[左右キー]通話➡自動応答(イヤホン)➡[決定キー]➡On／Off設定➡[決定キー]➡On／Off➡[決定キー]

イヤホンマイク利用時に自動応答するまでの時間を設定する
[決定キー]➡設定➡[決定キー]➡[左右キー]通話➡自動応答(イヤホン)➡[決定キー]➡応答時間➡[決定キー]➡秒数入力➡[決定キー]

着信音の出力先を設定する
[決定キー]➡設定➡[決定キー]➡[左右キー]音・表示➡着信音出力切替➡[決定キー]➡イヤホンのみ／イヤホン+スピーカー➡[決定キー]

通話中にできること

電話

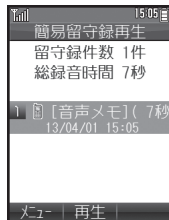
相手の声を録音する

❶ **通話中に[✉]**

❷ **音声メモ録音➡[●]**

- 録音が開始されます。録音を停止するときは、[●]を押します。

■録音した音声メモを再生する

❶ [CLEAR/BACK]

- 簡易留守録再生画面が表示されます。

❷ **再生する音声メモ選択➡[●]**

音声メモを削除する

❶のあと、削除する音声メモ選択➡[✉]➡削除➡[●]➡はい➡[●]

音声メモをすべて削除する

❶のあと[✉]➡全件削除➡[●]➡はい➡[●]

- 簡易留守録の用件も削除されます。

こちらの声が聞こえないようにする

❶ **通話中に[Web]**

- [Web]を押すたびに、切り替わります。

プッシュトーンを送出する

❶ **通話中に[✉]➡電話番号入力➡[●]**

❷ **送出するプッシュトーンをダイヤル**

- プッシュトーンが送出されます。

電話帳に登録されている番号のプッシュトーンを送出する

❶のあと[✉]➡電話帳からトーン送信➡[●]➡電話帳選択➡[●]

- 電話番号が複数登録されているときは、このあと電話番号を選び、[●]を押します。

便利な機能を使いこなす

通話中の周りの雑音を低減させるかどうかを設定する

●→設定→●→◎通話→通話中音質設定→●→雑音低減On／雑音低減Off→●

通話中などに着信したとき通知を表示するかどうかを設定する

●→設定→●→◎通話→通信中着信→●→On／Off→●

電話帳を確認する

通話中に✉→電話帳→●→確認する電話帳選択→●

オーナー情報を確認する

通話中に✉→オーナー情報→●

メールを確認する

通話中に✉→メール確認→●→受信BOX／送信BOX／未送信BOX→●→確認するメール選択→●

通話中に音声の出力先をハンズフリー機器に切り替える

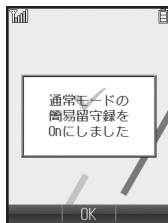
通話中に✉→音声切替→●→Bluetooth→●

- ハンズフリー機器と未接続の場合は、このあと接続する機器を選び●を押す必要があります（あらかじめハンズフリー機器をBluetoothのデバイス一覧に登録しておいてください）。

簡易留守録を利用する

簡易留守録を設定／解除する

❶ CLEAR/BACK（長押し）

通常モードの
簡易留守録を
Onにしました
OK

- 簡易留守録が設定されます。
- 簡易留守録設定中にCLEAR/BACKを長押しすると、解除されます。

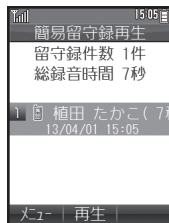
■着信中に簡易留守録で応答する

❶ **着信中に✉➡簡易留守録➡●**

- 簡易留守録が動作します。

用件を再生する

❶ CLEAR/BACK

簡易留守録再生
留守録件数 1件
総録音時間 7秒
1 植田 たかこ(7秒
13/04/01 15:05
メニュー 再生

❷ **再生する用件選択➡●**

簡易留守録の用件を削除する
❶のあと、削除する用件選択➡✉➡削除➡●➡はい➡●

簡易留守録の用件をすべて削除する
❶のあと✉➡全件削除➡●➡はい➡●

- 音声メモの用件も削除されます。

便利な機能を使いこなす

➲ 簡易留守録の録音中に電話を受ける

録音中に⌒
- 録音内容は消去されます。

➲ 簡易留守録の応答時間を設定する

●➡設定➡●➡◎通話➡簡易留守録設定➡●➡応答時間設定➡●➡秒数入力➡●

➲ 応答文を再生する

●➡設定➡●➡◎通話➡簡易留守録設定➡●➡応答文再生➡●

➲ 簡易留守録設定時の受話音量を設定する

●➡設定➡●➡◎通話➡簡易留守録設定➡●➡音量設定➡●➡受話音量連動／サイレント➡●

電話の履歴を利用する

通話履歴を確認する

❶ ●➡電話機能➡●

❷ 通話履歴➡●

- 履歴一覧画面（全通話履歴一覧画面）が表示されます。
- このあと[▷]を押すと、「**発信**」タブ→「**発信（回数順）**」タブ→「**着信**」タブの順に履歴一覧画面が表示されます。
- スマートフォンリンク機能を利用した通話には、「[アイコン]」や「[アイコン]」などが表示されます。

❸ **履歴選択➡●**

- 履歴詳細画面が表示されます。

着信履歴を確認する

[◁]➡履歴選択➡●

発信履歴を確認する

[▷]➡履歴選択➡●

通話履歴を削除する

❷のあと、削除する履歴選択➡[✉]➡削除➡●➡はい➡●

- 「**発信（回数順）**」のときは、「**削除**」の代わりに「**1件削除**」を選びます。

選択しているタブ内の通話履歴をすべて削除する

❷のあと[◁▷]タブ選択➡[✉]➡全件削除➡●➡はい➡●

- 「**発信（回数順）**」のときは、「**全件削除**」の代わりに「**リセット**」を選びます。

通話履歴を利用する

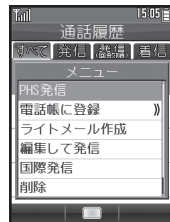
■電話をかける

❶ **履歴一覧画面で、発信する履歴選択➡[発信]**

- 相手が電話を受けると、通話できます。

❷ **[終話]➡通話終了**

■メールを送信する

❶ **履歴一覧画面で、送信する履歴選択➡[✉]**

❷ **ライトメール作成➡●➡メール作成➡送信➡●**

■電話帳に登録する

❶ 履歴一覧画面で、登録する履歴選択➡[✉]

❷ 電話帳に登録➡[●]

❸ 新規登録➡[●]➡必要項目入力➡[Web]

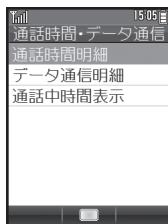
既存の電話帳に登録する
❷のあと追加登録➡[●]➡電話帳選択➡[●]➡必要項目入力➡[Web]

履歴から電話帳を表示する
❶のあと電話帳表示➡[●]

通話時間を確認する

❶ [●]➡設定➡[●]➡[◦]通話

❷ 通話時間・データ通信➡[●]

通話時間・データ通信
通話時間明細
データ通信明細
通話中時間表示

●通話時間・データ通信画面が表示されます。

❸ 通話時間明細➡[●]

❹ 発信通話時間／着信通話時間➡[●]

●通話時間が表示されます。

表示されている通話時間をリセットする
❹のあと[✉]➡はい➡[●]

通話時間をすべてリセットする
❸のあとリセット➡[●]➡はい➡[●]

データ通信量を確認する

❶ 通話時間・データ通信画面でデータ通信明細➡[●]

❷ 累積データ通信➡[●]

●累積のデータ通信量が表示されます。

累積のデータ通信量をリセットする
❶のあとリセット➡[●]➡はい➡[●]

便利な機能を使いこなす

➲ 回数順の発信履歴を表示するかどうかを設定する

[●]➡電話機能➡[●]➡設定・管理➡[●]➡通話履歴設定➡[●]➡回数順表示あり／回数順表示なし➡[●]

➲ 通話中に通話時間を表示するかどうかを設定する

[●]➡設定➡[●]➡[◦]通話➡通話時間・データ通信➡[●]➡通話中時間表示➡[●]➡On／Off➡[●]

スマートフォンなどの電話を利用する

本機の操作で、接続しているBluetooth®対応機器（スマートフォンや携帯電話）の電話回線を利用して、電話をかけたり、受けたりすることができます。

- あらかじめ本機とスマートフォンを接続しておいてください（☞P.1-18）。

「スマートフォンリンク機能」で電話をかける

❶ 電話番号を市外局番からダイヤル

❷ ✉ ➡ Bluetooth発信 ➡ ●

Bluetooth発信中…

090392XXXX6

キャンセル

- 相手が電話を受けると、通話できます。

❸ ☎ ➡ 通話終了

スマートフォンで通話する

❷のあと ✉ ➡ 音声切替 ➡ ● ➡ Bluetooth出力Off ➡ ●

- 本機での通話に戻るときは、↶を押します。

■通話履歴を利用してかける

❶ ⬚（着信履歴）／⬚（発信履歴）

通話履歴

すべて　発信　発信(回数順)　着信

090392XXXX6
13/04/01 15:05

メニュー　表示

- スマートフォンリンク機能を利用した通話には、「⬚」や「⬚」などが表示されます。

❷ 履歴選択 ➡ ✉ ➡ Bluetooth発信 ➡ ●

- 相手が電話を受けると、通話できます。

❸ ☎ ➡ 通話終了

■電話帳を利用してかける

❶ 📖 ➡ ◎ よみがなの行選択

あ　か　さ　た　な　は

木村 哲也
近藤 幸一

木村 哲也
070392XXXX4
✉：mmmm@xxx. yyy

メニュー　表示　切替

❷ 電話帳選択 ➡ ●

❸ 電話番号選択 ➡ ●
➡ Bluetooth発信 ➡ ●

- 相手が電話を受けると、通話できます。

❹ ☎ ➡ 通話終了

電話

「スマートフォンリンク機能」で電話を受ける

1

電話がかかってくると…

Bluetooth着信中

090392XXXX6

メニュー　応答

●「Bluetooth着信中」と表示されます。

2

[応答キー]

●かけてきた相手と通話できます。

3

[終話キー]➡**通話終了**

スマートフォンの発着信履歴を確認する

[Bluetoothキー]➡CLIP DISPLAY➡[●]➡音声発着信➡[●]

●発着信履歴画面が表示されます。

スマートフォンの発着信履歴を利用して発信する

発着信履歴画面で、履歴選択➡[●]➡はい➡[●]

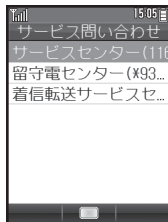
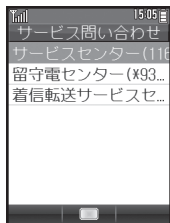
各種サービスを利用する

留守番電話サービスを利用する

圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで相手のメッセージをお預かりします。

- 別途お申し込みが必要です。
- 着信転送サービスを開始しているときは、利用できません。
- メッセージの再生には、メッセージ再生料金がかかります。

■留守番電話サービスを開始／停止する

1. ● ➡ 設定 ➡ ● ➡ 通話
2. サービス問い合わせ ➡ ●

- サービス問い合わせ画面が表示されます。

3. 着信転送サービスセンター(143) ➡ ●

- 各種設定変更のセンターに接続されます。
- 以降は、アナウンスに従って操作してください。

■通知からメッセージを確認する

留守番電話センターにメッセージが録音されると、本機にセンターからライトメール(発信者番号「070-696-1000」)が届きます。

1. メッセージが録音されると…

- インフォメーション画面が表示されます。

2. センター留守電あり ➡ ●
3. はい ➡ ●

- 留守番電話センターに接続されます。
- 以降は、アナウンスに従って操作してください。

■手動でメッセージの有無を確認する

1. 1 4 1 をダイヤル ➡
2. 「ツー」という発信音を確認 ➡

- メッセージがあるときは、画面に「センター留守電あり」と表示されます。

メッセージを聞く

サービス問い合わせ画面で留守電センター(✱931) ➡ ●

- 留守番電話センターに接続されます。
- 以降は、アナウンスに従って操作してください。

電話

着信転送サービスを利用する

圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。

- お申し込みは不要です。
- 転送先までの通話料は、お客様のご負担となります。
- 留守番電話サービスを開始しているときは、利用できません。

■着信転送サービスを開始／停止する

❶ ●➡設定➡●➡通話

❷ サービス問い合わせ➡●

サービス問い合わせ
サービスセンター(116
留守電センター(*93…
着信転送サービスセ…

- サービス問い合わせ画面が表示されます。

❸ 着信転送サービスセンター(143)➡●

- 各種設定変更のセンターに接続されます。
- 以降は、アナウンスに従って操作してください。

料金分計サービスを利用する

通話料金の請求先を2ヵ所に分割できるサービスです。通常の発信はご契約者（主計先）への請求となり、料金分計サービスを指定して発信するとあらかじめ登録した請求先（分計先）への請求となります。

- 別途お申し込みが必要です。
- ライトメール送信やインターネット（メール）利用は、料金分計サービスの対象外となります。

■料金分計で電話をかける

❶ 電話番号を市外局番からダイヤル➡✉

❷ 分計発信➡●

- 相手が電話を受けると、通話できます。

❸ ☎➡通話終了

本機の電話番号を相手に通知しない
❶のあと分計非通知発信(184)➡●

本機の電話番号を相手に通知する
❶のあと分計通知発信(186)➡●

3

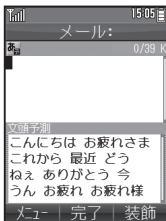
文字入力

文字入力について

文字入力画面について

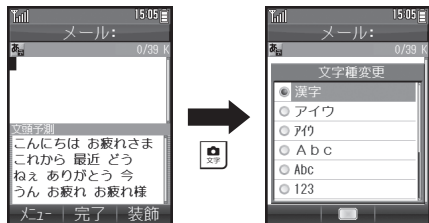
メールや電話帳など、文字が入力できる状態になると、右のような文字入力画面が表示されます。

- この章は、ことわりがない限り、文字入力画面での操作を説明しています。

メール：
0/39
文頭予測
こんにちは お疲れさま
これから 最近 どう
ねぇ ありがとう 今
うん お疲れ お疲れ様
メニュー | 完了 | 装飾

入力できる文字の種類と入力モード

本機では、ひらがな、漢字、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、記号、絵文字が入力できます。

入力する文字の種類は、入力モードを切り替えて選びます。

文字種変更
漢字
アイウ
ｱｲｳ
Ａｂｃ
Abc
123

[◎]で入力モード選択 ➡ [●]

文字入力の基本操作

文字入力にはダイヤルキーを利用します。1つのキーには、キーに印字されている複数の文字が割り当てられており、押す回数によって表示される文字が変わります。

[1] ➡ あ [1] ➡ い [1] ➡ う

- [↶]を押すと、逆順に表示されます。

[1] ➡ あ [↶] ➡ お [↶] ➡ え

■同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するとき

文字を入力したあと、[▷]を押すか、同じキーを長押しします。

[2] ➡ か [▷] ➡ か [2][2] ➡ かき

[4][4][4] ➡ つ [4]（長押し） ➡ つ [4][4] ➡ つち

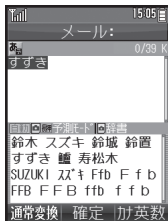
文字入力に関する操作を確認する

[✉] ➡ ヘルプ ➡ [●]

文字を入力する

ひらがなを入力する

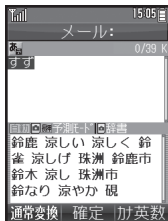
「**すずき**」と入力する方法を例に説明します。

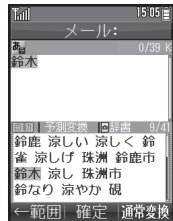
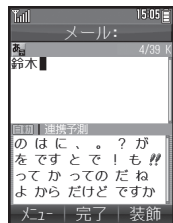
1 3 3 3 **(す)** ➡ [右] ➡ 3 3 3 **(す)** ➡ [*] **(ず)** ➡ 2 2 **(き)**

2 [●] **(確定)**

- ひらがなが入力(確定)されます。

漢字を入力する

「**鈴木**」を入力する方法を例に説明します。

1 3 3 3 **(す)** ➡ [右] ➡ 3 3 3 **(す)** ➡ [*] **(ず)**

- ひらがなを1文字入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補が表示されます(近似予測変換)。
- 目的の変換候補(漢字)が表示されないときは、続けてひらがなを入力します。

2 [📖] ➡ **変換候補(鈴木)選択**

3 [●]

- 漢字が入力(確定)されます。
- 文字を確定すると、確定した文字に続くと思われる文字の候補が自動的に表示されます(連携予測変換)。

変換を取り消す
入力中(確定前)に[CLEAR/BACK]

文字の区切りを変えて変換する
入力中(確定前)に[✉]/[Web]

変換方法を変更する
入力中(確定前)に[Web]

- 押すたびに、「**通常変換**」と「**予測変換**」が切り替わります。

予測変換のタイプを変更する(パーソナル予測モード)
入力中(変換前)に[文字](長押し)

- スタンダード→硬い表現→軟らかい表現→自動切替の順に切り替わります。
- 入力モードによっては、利用できないことがあります。

学習した変換候補を削除する
ひらがな入力➡[📖]➡削除する変換候補選択➡[文字](長押し)➡はい➡[●]

カタカナを入力する

漢字(ひらがな)モードから全角カタカナモードに切り替えて、「**ジュン**」と入力する方法を例に説明します。

1 [文字]➡アイウ➡[●]

2 [3][3]➡(シ)➡[*](ジ)➡[8][8](ユ)➡[A/a](ュ)➡[0][0][0](ン)➡[●]

メール:
ア 6/39 K
ジュン
メニュー 完了 装飾

絵文字/デコ絵文字/記号を入力する

- 文字入力モードによっては、操作できないことがあります。
- デコ絵文字は、Eメール本文入力時にのみ利用できます。

1 [*絵/記号]

メール:
あ 0/39 K
Web絵 全絵 デコ絵 記号
絵8 絵2

- 絵文字/デコ絵文字/記号の入力画面(履歴があるときは入力履歴画面)が表示されます。

2 [文字](絵文字/デコ絵文字/記号切替)➡[✉]/[Web](リスト切替)

- 絵文字/デコ絵文字/記号のリストが表示されます。
- メール本文入力時、絵文字入力画面では、[A/a]を押すたびに、Web絵文字と全絵文字が切り替わります。

3 絵文字／デコ絵文字／記号選択 ➡ ●

- 絵文字／デコ絵文字／記号の入力を終了するときは、このあと[CLEAR/BACK]を押します。

顔文字を入力する

1 [✉] ➡ 顔文字 ➡ ●

2 顔文字選択 ➡ ●

顔文字の入力方法について

- 漢字（ひらがな）モードで、「**かお**」と入力したり、「**わーい**」や「**うーん**」など顔の表情を表す言葉を入力して通常変換しても、顔文字を入力できます。

便利な機能を使いこなす

文末で改行する

[📖]

文の途中で改行する

[#] ➡ ↲（改行）➡ ●

文字入力中にスペースを入れる

[▷]

確定した文字列の途中にスペースを入れる

[#] ➡ □（スペース）➡ ●

直前に確定した文字や消去した文字を元に戻す

[✉] ➡ 元に戻す／復元 ➡ ●

区点コードで入力する

[文字] ➡ 区点 ➡ ● ➡ 区点コード入力

入力方式を切り替える

[✉] ➡ 入力／変換設定 ➡ ● ➡ 入力方式 ➡ ● ➡ かな／ポケベル ➡ ●

入力中の文字サイズを変更する

[✉] ➡ 挿入／文字サイズ ➡ ● ➡ 文字サイズ ➡ ● ➡ サイズ選択 ➡ ●

入力中の文章に電話帳の情報を挿入する

[✉] ➡ 挿入／文字サイズ ➡ ● ➡ 電話帳引用 ➡ ● ➡ 電話帳選択 ➡ ● ➡ 引用項目選択 ➡ ●

入力中の文章にメモ帳の内容を挿入する

[✉] ➡ メモ帳 ➡ ● ➡ メモ帳読み出し ➡ ● ➡ メモ帳選択 ➡ ●

入力した内容をメモ帳に登録する

文字入力後に[✉] ➡ メモ帳 ➡ ● ➡ メモ帳登録 ➡ ● ➡ 開始文字選択 ➡ ● ➡ 終了文字選択 ➡ ●

文字入力

便利な変換／入力方法を利用する

カナ英数字変換を利用する

漢字（ひらがな）モードのまま、カタカナや英数字を入力します。「PM」と入力する方法を例に説明します。

❶ 7 6 ➡ Web

メール:
まは
自動 | カナ英数 | 辞書 1/16
まは マハ ﾏﾊ Pm Pm PM PM pm pm 76 ７６ 76分 7時6分 76年 7月6日 7/6
←範囲 確定 通常変換

❷ 変換候補（PM）選択➡ ●

1文字変換を利用する

一度通常変換で入力した漢字は、はじめの1文字を入力するだけで変換できます。以前「**すずき**」を「**鈴木**」に変換したことがあるときの入力方法を例に説明します。

❶ 3 3 3（す）➡ 📖

メール:
鈴木
自動 | 予測変換 | 辞書 9/120
鈴木 ずっと ずいぶん 図 少し すべて すぐ 随時 随分 全て する
確定 通常変換

❷ 変換候補（鈴木）選択➡ ●

補正変換を利用する

キーを押す回数を誤って入力したとき（「**う**」を「**い**」と入力など）、入力し直さなくても、文字列から正しい変換候補を予測して、表示することができます。

- 3文字以上入力した状態で有効となります。

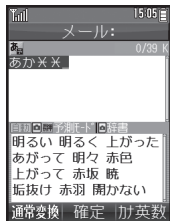
❶ **ひらがな入力**
➡変換候補選択前に 8

- 補正変換の候補が表示されます。

❷ **変換候補選択➡ ●**

ワイルドカード入力を利用する

漢字（ひらがな）モードや半角英数字モードのとき、文字列の後半を「⚹」（ワイルドカード）に置き換えることで、予測変換候補を絞り込むことができます。

- 漢字（ひらがな）モードでの操作方法を例に説明します。

❶ **ひらがな入力➡ ▷ ➡ ▷ ➡ ▷**

❷ **📖➡変換候補選択➡ ●**

ワイルドカードの入力について

- 「⚹」の長さで単語の長さを指定します。例えば「**あか⚹⚹**」と入力したときは、「**あか**」で始まるよみがな4文字以上の単語が予測変換候補として表示されます。

メールアドレス／URLを簡単に入力する

「.co.jp」や「http://」などが簡単に入力できます。

❶ **✉➡簡単アドレス入力➡ ●**

❷ **入力する文字選択➡ ●**

辞書を利用する

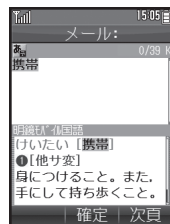
入力した文字（変換前）を辞書で検索し、単語の意味や対応する英語を調べながら入力することができます。

❶ **ひらがな入力➡ 文字**

- 辞書の候補が表示されます。
- ✉／Webを押すと、ページを切り替えられます。
- 文字を押すと、辞書を切り替えて確認できます。

❷ **単語など選択➡ ●**

- 単語などの意味が表示されます。

❸ **●**

- 単語が入力されます。

便利な機能を使いこなす

➲ 入力履歴を消去する

✉➡入力／変換設定➡●➡入力履歴リセット➡●➡はい➡●

➲ 入力した文字列から変換候補を予測するかどうかを設定する

✉➡入力／変換設定➡●➡近似予測➡●➡On／Off➡●

➲ 入力した単語から次の変換候補を予測するかどうかを設定する

✉➡入力／変換設定➡●➡連携予測➡●➡On／Off➡●

➲ 確定した単語から次の変換候補に絵文字を表示するかどうかを設定する

✉➡入力／変換設定➡●➡絵文字連携➡●➡On／Off➡●

➲ パーソナル予測モードをあらかじめ設定する

✉➡入力／変換設定➡●➡パーソナル予測切替➡●➡設定項目選択➡●

➲ メール作成時、文頭でよく使われる変換候補を表示するかどうかを設定する

✉➡入力／変換設定➡●➡文頭予測➡●➡On／Off➡●

➲ ワイルドカード入力を利用するかどうかを設定する

✉➡入力／変換設定➡●➡ワイルドカード入力➡●➡On／Off➡●

よく使う単語などを登録する

変換されない人名や短文などを登録しておけば便利

ユーザー辞書に単語を登録する

ユーザー辞書に登録すると、変換候補に表示されるようになります。

1 待受画面で● ➡ 設定 ➡ ●
➡ 本体

2 ユーザー辞書 ➡ ●

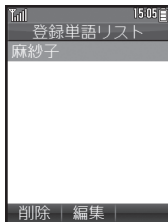
ユーザー辞書
新規登録
登録単語リスト

● ユーザー辞書画面が表示されます。

3 新規登録 ➡ ● ➡ 単語入力 ➡ ●

4 読み入力 ➡ ●

登録した単語を確認する

1 ユーザー辞書画面で
登録単語リスト ➡ ●

登録単語リスト
麻紗子
削除 | 編集

● 登録単語リスト画面が表示されます。

便利な機能を使いこなす

登録した単語を修正する

登録単語リスト画面で、単語選択 ➡ ● ➡ 単語修正 ➡ ● ➡ 読み修正 ➡ ● ➡ はい ➡ ●

登録した単語を削除する

登録単語リスト画面で、単語選択 ➡ ✉ ➡ はい ➡ ●

入力内容を編集する

消去→追加で文字を修正、コピー／カット&ペーストで一気に変更

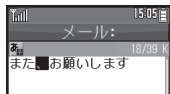
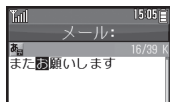
文字を消去／修正する

「**また、お願いします**」を「**また明日お願いします**」に修正する方法を例に説明します。

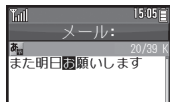
1 **消去する文字選択**

メール：
18/39 K
また、お願いします

2 CLEAR/BACK

メール：
16/39 K
またお願いします

● カーソル上の1文字が消えます。

3 **挿入位置選択➡正しい文字入力**

メール：
20/39 K
また明日お願いします

消去した文字を元に戻す

● CLEAR/BACKで消去した文字を復元するときは、↶を押します。

文字をすべて消去する

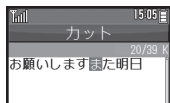
● 文末でCLEAR/BACKを長押しします。カーソルから後ろの文字をすべて消去するときは、消去する最初の文字を選び、CLEAR/BACKを長押しします。

カーソルを末尾／先頭に移動する

✉➡カーソル操作➡●➡末尾へ移動／先頭へ移動➡●

文字を複写／移動する

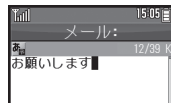
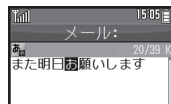
1 ✉➡**コピー**／**カット**➡● ➡**開始文字選択**➡●

カット
20/39 K
お願いしますまた明日

● 複写するときは「**コピー**」を、移動するときは「**カット**」を、選びます。
● 開始文字を指定し直すときは、Webを押します。

2 **終了文字選択**➡●

メール：
12/39 K
お願いします

3 **挿入位置選択**➡*（長押し）

メール：
20/39 K
また明日お願いします

● 挿入位置に入力されます。

過去にカット／コピーした文字を複写する

挿入位置選択➡✉➡ペースト➡●➡文字列選択➡●

● ペーストリストが表示されるときだけ、利用できます。

4

電話帳

電話帳について

本機の電話帳には、電話番号やメールアドレスといった通話／通信のための情報だけでなく、相手の個人情報や、着信時の動作など、いろいろな情報が登録できます。

名前	姓名と読みを登録できます。
電話番号	最大5件まで登録できます。
分計設定	毎回、料金分計サービスを利用して発信する電話番号を設定できます。
メールアドレス	最大5件まで登録できます。
グループ	電話帳をお好みのカテゴリに分けて、管理できます。
住所	郵便番号や国名、都道府県、市区町村などを登録できます。
勤務先	勤務先名と部署、役職を登録できます。
フォト	着信時に表示する写真を登録できます。
着信音／バイブ	着信時の動作(音、バイブレータ)を登録できます。
シークレット設定	操作用暗証番号を入力しないと、内容を表示できないように設定できます。

- このほか、ホームページ、メモ、誕生日、星座、血液型を登録できます。

大切なデータを失わないために

- 電話帳に登録したデータは、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■電話帳に登録した相手から着信があると

電話帳に登録した名前が表示されます。相手の写真を登録していたり、着信音やバイブレータを設定していたりすると、それらが表示／動作し、着信相手をお知らせします。

■他の機器との電話帳のやりとりについて

電話帳は、赤外線通信やBluetooth®機能で、他の機器に転送することができます。

- 赤外線通信について詳しくは、P.10-2を参照してください。
- Bluetooth®機能について詳しくは、P.10-4を参照してください。

電話帳に登録する

基本的な項目を登録する

電話帳に、名前、電話番号、メールアドレス（いずれかの入力は必須）、グループを登録する方法を例に説明します。

❶

📖（長押し）

新規登録
名前/姓:
名前/名:
ヨミ/姓:
ヨミ/名:
電話番号:

● 電話帳登録画面が表示されます。

❷

名前／姓：➡●➡姓入力➡●➡名前／名：➡●➡名前入力➡●

新規登録
名前/姓: 木村
名前/名: 哲也
ヨミ/姓: ｷﾑﾗ
ヨミ/名: ﾃﾂﾔ
電話番号:
保存

● ヨミが自動的に入力されます。

❸

電話番号：➡●➡電話番号入力➡●➡アイコン選択➡●➡種別選択➡●

新規登録
ヨミ/名: ﾃﾂﾔ
電話番号1: 070392XXXX4
分計設定: Off
電話番号:
メールアドレス:
保存

● 続けて他の電話番号を登録するときは、❸をくり返します。

❹

メールアドレス：➡●➡メールアドレス入力➡●➡アイコン選択➡●

● 続けて他のメールアドレスを登録するときは、❹をくり返します。

❺

グループ：➡●➡グループ選択➡●

新規登録
メールアドレス:
グループ: フレンド
住所:
勤務先:
ホームページ:
保存

● このあと、着信時の動作や相手の個人情報を登録することができます。詳しくは、P.4-4を参照してください。

❻

Web

● 電話帳が登録されます。

電話帳

着信時の動作を設定する

基本的な項目を登録したあと（電話帳登録前）、次の操作を行うと、着信時の動作を設定することができます。

15:05
新規登録
フォト:
音声着信音:
Bluetooth着信音:
メール着信音:
バイブ(音声着信):
設定なし
保存

■着信音を設定する

❶ **電話帳登録画面で 音声着信音：／Bluetooth着信音：／メール着信音：➡●**

❷ **着信音選択➡●➡フォルダ選択➡●➡着信音選択➡●**

- 電話帳登録画面に戻ります。

着信音の設定を解除する
❶のあと設定解除➡●➡はい➡●

■バイブレータを設定する

❶ **電話帳登録画面で バイブ(音声着信)：／バイブ(Bluetooth着信)：／バイブ(メール着信)：➡●**

❷ **On／Off設定➡●➡On➡●➡バイブパターン➡●**

❸ **バイブパターン選択➡●➡CLEAR/BACK**

- 電話帳登録画面に戻ります。

バイブレータの設定を解除する
❶のあとOn／Off設定➡●➡設定なし➡●➡CLEAR/BACK

■写真を設定する

❶ **電話帳登録画面でフォト：➡●**

❷ **ピクチャーフォルダ➡●➡画像選択➡●**

- 電話帳登録画面に戻ります。

写真を撮影して設定する
❶のあとカメラ起動➡●➡被写体を画面に表示➡●➡●

写真の設定を解除する
❶のあとフォト解除➡●➡はい➡●

相手の個人情報を登録する

❶ **電話帳登録画面で、項目(住所：など)選択➡●**

❷ **内容入力／選択➡●**

- 電話帳登録画面に戻ります（「**住所**」、「**勤務先**」のときは、❷のあとWebを押します）。

電話帳をシークレットにする

登録した相手を、操作用暗証番号を入力しないと表示できないようにします。

❶ **電話帳登録画面で シークレット設定：➡●**

❷ **On➡●**

- 電話帳登録画面に戻ります。

シークレットを一時的に解除する
📖➡✉➡シークレット一時解除➡●➡操作用暗証番号入力➡●

グループごとの着信の動作を設定する

❶ ●➡電話機能➡●
➡電話帳グループ編集➡●

❷ グループ選択➡✉

❸ 着信音／バイブ設定➡●
➡着信の種類選択➡●

❹ 設定内容（着信音選択など）選択
➡●➡設定操作

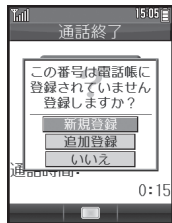
電話帳グループの設定をお買い上げ時に戻す
❷のあと設定リセット➡●➡はい➡●

通話後の確認画面から登録する

❶ **電話帳未登録の相手との通話後には…**

通話終了
この番号は電話帳に登録されていません登録しますか？
新規登録
追加登録
いいえ
0:15

●電話帳登録確認画面が表示されます。

❷ 新規登録➡●
➡必要項目入力➡Web

既存の電話帳に追加する
❶のあと追加登録➡●➡電話帳選択➡●➡必要項目入力➡Web

電話帳未登録相手との通話後に電話帳登録確認画面を表示するかどうかを設定する
●➡電話機能➡●➡設定・管理➡●➡電話帳設定➡●➡未登録番号追加➡●➡着信時／発信時➡●➡On／Off➡●

便利な機能を使いこなす

➡ メール着信音を鳴らす時間を変更する
電話帳登録画面でメール着信音：➡●➡鳴動時間➡●➡秒数入力➡●
●メール着信音を設定しているときに、利用できます。

➡ 料金分計で発信するかどうかを設定する
電話帳登録画面で分計設定：➡●➡On／Off➡●
●別途お申し込みが必要です。詳しくは、P.2-14を参照してください。

➡ グループ名を編集する
●➡電話機能➡●➡電話帳グループ編集➡●➡グループ選択➡●➡グループ名編集➡●➡グループ名入力➡●

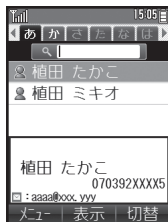
➡ グループのアイコンを変更する
●➡電話機能➡●➡電話帳グループ編集➡●➡グループ選択➡●➡アイコン変更➡●➡アイコン選択➡●

➡ グループを並べ替える
●➡電話機能➡●➡電話帳グループ編集➡●➡グループ選択➡Web➡移動先選択➡●
●電話帳検索画面のグループの表示順も変わります。

電話帳を利用する

電話帳で電話をかける

❶ [電話帳キー]

(画面: 植田 たかこ / 植田 ミキオ / 070392XXXX5 / :aaaa@xxx.yyy / メニュー 表示 切替)

- 電話帳検索画面が表示されます（あかさたな検索）。
- [Web]を押すと、検索方法を切り替えることができます。

❷ **[◎]よみがなの行選択➡電話帳選択➡[●]**

(画面: 木村 哲也 / 電話・メール 詳細情報 設定 / 070392XXXX4 / mmmm@xxx.yyy / ➡ <追加> / メニュー 編集)

- 電話帳詳細画面が表示されます。

❸ **電話番号選択➡[発信]**

- 電話番号が1件だけ登録されているとき、電話番号を選択する必要はありません。

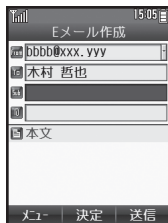
スマートフォンリンク機能で電話をかける
❷のあと、電話番号選択➡[●]➡Bluetooth発信➡[●]

電話帳でメールを送信する

❶ **電話帳詳細画面で、メールアドレス選択➡[●]**

(画面: Eメール作成 / bbbb@xxx.yyy / 木村 哲也 / 本文 / メニュー 決定 送信)

- Eメール作成画面が表示されます。

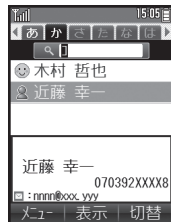
❷ **メール作成➡[Web]**

電話番号でライトメールを送信する
電話帳詳細画面で、電話番号選択➡[●]➡メール作成➡[●]➡メール作成➡送信➡[●]

電話帳をすばやく呼び出す

❶ **相手のよみがなの行のダイヤルキー（[0]～[9]）を長押し**

- ダイヤルキーに該当するよみがなの行（[2]のときは「**か行**」）の電話帳検索画面が表示されます。

❷ **同じダイヤルキーをくり返し押し、相手の名前の頭文字を入力**

(画面: 木村 哲也 / 近藤 幸一 / 070392XXXX8 / :nnnn@xxx.yyy / メニュー 表示 切替)

- ダイヤルキーを押すたびに、該当する電話帳が表示されます。
- このあと、電話帳を選び[●]を押すと、電話帳詳細画面が表示されます。

他の機能から電話帳を利用する

Eメール送信時に、電話帳を利用して宛先を入力する方法を例に説明します。

❶

✉(長押し)

❷

宛先入力欄選択➡●➡●➡電話帳を開く➡●

植田 たかこ
植田 ミキオ
植田 たかこ 070392XXXX5
✉:aaaa@xxx.yyy
メニュー 切替

- 電話帳検索画面が表示されます。

❸

電話帳選択➡●

❹

メールアドレス選択➡●

- 宛先が入力されます。
- メールアドレスが1件だけ登録されているとき、❹は必要ありません。

電話帳の検索方法を設定する

❶

電話帳検索画面で✉➡電話帳設定➡●

❷

検索方法切替➡●

検索方法切替
あかさたな別
グループ別
一覧

❸

検索方法選択➡●

便利な機能を使いこなす

➲ 電話帳の登録件数を確認する

●➡電話機能➡●➡設定・管理➡●➡電話帳管理➡●➡メモリ確認➡●

➲ 電話帳検索画面の表示方法を設定する

●➡電話機能➡●➡設定・管理➡●➡電話帳設定➡●➡表示設定➡●➡リスト+名刺風表示/リストのみ➡●

スピードダイヤルを利用する

スピードダイヤルを登録すると、ダイヤルキー中心の簡単な操作で、電話をかけたり、Eメールを送信したりすることができます。

スピードダイヤルに登録する

❶

A/a

スピ゜ードダイヤル/メール
0 <未登録>
1 <未登録>
2 <未登録>
3 <未登録>
4 <未登録>
5 <未登録>
6 <未登録>
7 <未登録>
登録

● スピードダイヤル／メール設定画面が表示されます。

❷

<未登録>➡●
➡電話帳選択➡●

❸

電話番号選択➡●

● スピードメール設定画面が表示されます。

❹

メールアドレス選択➡●

● スピードメールに登録しないときは、「**設定しない**」を選び●を押します。

❺

Web

● スピードダイヤルが登録されます。

スピードダイヤルを解除する
❶のあと、解除する番号（0など）選択➡✉➡解除➡●➡はい➡●
スピードダイヤルをすべて解除する
❶のあと✉➡全件解除➡●➡はい➡●

スピードダイヤルで電話をかける

❶

相手の登録番号（0～99）

❷

☎

スピードメールでメールを送信する

❶

相手の登録番号（0～99）

❷

✉➡メール作成／送信

電話帳を編集する

電話帳を編集する

1

→電話帳選択→

メニュー
編集
新規登録
データ1件送信
電話帳設定
電話帳管理
シークレット一時解除

2

編集→●

3

項目選択→●→電話帳編集→●

- 名前を編集したときは、ヨミを確認し、必要に応じて修正してください。

4

Web

電話帳を削除する

1

→電話帳選択→

2

削除→●

3

はい→●

電話帳をすべて削除する

●→電話機能→●→設定・管理→●→電話帳管理→●→全件削除→●→はい→●

5

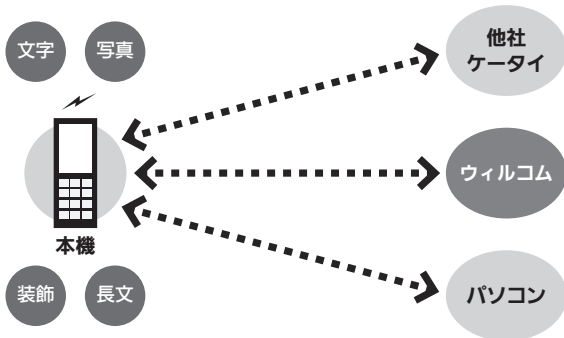
メール

メールについて

本機では、「**Eメール**」と「**ライトメール**」の2種類のメールサービスが利用できます。

■Eメール

ウィルコムのEメール対応機器へはもちろん、他社携帯電話やパソコンともやりとりできるメールサービスです。文字だけでなく、写真などを添付したり、装飾を施したカラフルなメール（デコラティブメール）を利用したりすることができます。

文字
写真
装飾
長文
本機
他社ケータイ
ウィルコム
パソコン

- Eメールでは、送受信したメールを一旦ウィルコムのメールサーバーでお預かりして、各機器へ配信します。
- Eメールを利用するには、あらかじめ「**オンラインサインアップ**」（☞**P.1-17**）を行い、メールアドレスを取得する必要があります。

■ライトメール

ウィルコムのライトメール対応機種同士で、短い文章をやりとりできる手軽なメッセージサービスです。

文字
短文
本機
ウィルコム

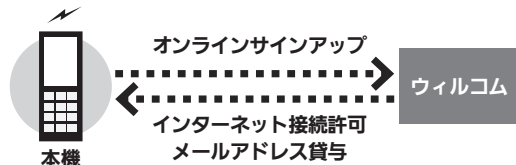
- ライトメールは、電話機同士で電話番号を宛先に、直接やりとりするサービスです。電源を切っていたり、圏外にいたりするなど、電波が届かない状態のときは、受信できません。

パソコン用メールも利用可能

- 会社やご家庭でお使いのパソコン用メールを、本機で送受信することができます。
- あらかじめプロバイダとのご契約が必要です。
- プロバイダによっては、本機でメールが利用できなかったり、契約変更などが必要な場合があります。詳しくは、プロバイダへお問い合わせください。

はじめてメール(インターネット)を利用するとき

オンラインサインアップを行い、ウィルコムのメールアドレスを取得する必要があります。詳しくは、P.1-17を参照してください。

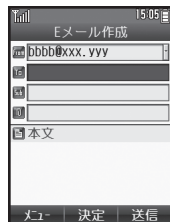
- オンラインサインアップを行うと、インターネット接続先(「WILLCOM」)の開通操作も行えます。

接続先について

- 本機では、ウィルコム提供のインターネット接続先(「WILLCOM」)以外に、一般のプロバイダやお客様の会社などのネットワークを利用してインターネットに接続し、メールを利用することができます。詳しくは、P.5-19を参照してください。

Eメールを送信する

ウィルコムへはもちろん、他社携帯電話やパソコンにも送信可能

1
(長押し)

Eメール作成
From bbbb@xxx.yyy
To
Sub
本文
メニュー | 決定 | 送信

● Eメール作成画面が表示されます。

2
宛先入力欄選択→●→●
→直接入力→●

●「**電話帳を開く**」や「**電話帳グループ**」を選ぶと、電話帳から宛先を指定できます。

3
相手のメールアドレス入力
→●→Web

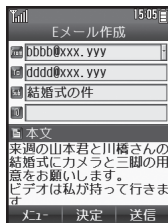
● このあと、宛先入力欄を選び●を押すと、複数の宛先を指定することができます。

4
件名入力欄選択→●
→件名入力→●

5
本文入力欄選択→●
→本文入力→●

Eメール作成
From bbbb@xxx.yyy
To dddd@xxx.yyy
Sub 結婚式の件
本文
来週の山本君と川橋さんの結婚式にカメラと三脚の用意をお願いします。
ビデオは私が持って行きます
メニュー | 決定 | 送信

● メールの作成が完了します。

6
Web

● メールが送信されます。

写真付きメールを送信する

1
(長押し)
→宛先/件名/本文入力

2
ファイル添付欄選択→●

3
添付ファイル追加→●

4
データフォルダ→●→ピクチャー→●→写真選択→●

● このあと、3〜4をくり返すと、複数のファイルを添付することができます。
●「**ピクチャー**」以外を選ぶと、写真以外のファイルを送信できます。ファイルによって、操作方法は異なることがあります。

5
Web

● メールの作成が完了します。

6
Web

● メールが送信されます。

添付できるおもなファイル形式
- 画像(写真)
  .jpg、.jpeg、.gif、.png、.bmp
- サウンド
  .mid、.midi、.dxm
- その他
  .txt、.html、.htm

便利な機能を使いこなす

送信待ちメールとして保存する

Eメール作成画面(作成完了後)で[✉]➡送信待ち保存➡[●]
- 未送信BOXに保存されます。

下書きとして保存する

Eメール作成画面で[✉]➡下書き保存➡[●]
- 未送信BOXに保存されます。

宛先タイプ(To/Cc/Bcc)を変更する

Eメール作成画面(宛先入力後)で、宛先入力欄選択➡[●]➡宛先選択➡[✉]➡宛先タイプ選択➡[●]

宛先を削除する

Eメール作成画面(宛先入力後)で、宛先入力欄選択➡[●]➡宛先選択➡[✉]➡削除/全削除➡[●]➡Yes➡[●]

ライトメールに切り替える

Eメール作成画面で[✉]➡メール種別切り替え➡[●]

差出人のメールアドレスを切り替える

Eメール作成画面で、差出人欄選択➡[●]➡メールアドレス選択➡[●]

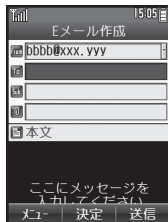
送信履歴/受信履歴から宛先を指定する

Eメール作成画面で、宛先入力欄選択➡[●]➡[●]➡送信履歴/受信履歴➡[●]➡宛先選択➡[●]

デコラティブメールを送信する

テンプレートを利用して送信する

1 ✉➡テンプレート➡● ➡テンプレート選択➡●

Eメール作成
From bbbb@xxx.yyy
To
Sub
本文
ここにメッセージを入力してください
メニュー 決定 送信

●デコラティブメールのテンプレートがEメール本文に設定されます。

2 宛先／件名／本文入力➡Web

●デコラティブメールが送信されます。

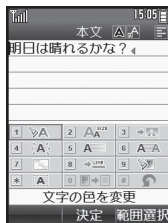
テンプレートとして保存する
Eメール作成画面で✉➡テンプレート保存➡●➡ファイル名入力➡●➡ここに保存➡●

デコラティブメールを作成する

ご自分でメール本文を装飾し、デコラティブメールを作成することができます。

1 ✉（長押し）➡宛先／件名入力

2 本文入力欄選択➡● ➡本文入力➡●➡Web

本文
明日は晴れるかな？
文字の色を変更
決定 範囲選択

●装飾画面（装飾パレット）が表示されます。

3 装飾を行う

●装飾方法については、P.5-7「便利な機能を使いこなす」を参照してください。

●変更を元（1つ前の状態）に戻すときは、装飾パレットが表示されている状態で#を押します。

4 装飾が終われば●➡Web

●デコラティブメールが送信されます。

装飾パレットを再表示する
装飾画面で✉➡装飾➡●

メール

便利な機能を使いこなす

装飾する範囲を選択する

装飾画面で[Web]➡開始位置選択➡●➡終了位置選択➡●

- このあと「**装飾**」を選び●を押すと、範囲指定した文字列に各種装飾を行うことができます。

文字の色を変更する

装飾画面(範囲指定後)で[1]選択➡●➡色選択➡●

文字のサイズを変更する

装飾画面(範囲指定後)で[2]選択➡●➡サイズ選択➡●

画像を挿入する

装飾画面で[3]選択➡●➡画像を挿入➡●➡画像選択➡●

絵文字を挿入する

装飾画面で[3]選択➡●➡絵文字を挿入➡●➡絵文字選択➡●

文字を点滅させる

装飾画面(範囲指定後)で[4]選択➡●➡設定➡●

- 「**解除**」を選ぶと、点滅を解除することができます。

文字をテロップ表示する

装飾画面(範囲指定後)で[5]選択➡●➡設定➡●

- 文字が右から左に流れます。
- 「**解除**」を選ぶと、テロップ表示を解除することができます。

文字をスウィング表示する

装飾画面(範囲指定後)で[6]選択➡●➡設定➡●

- 文字が左右を往復します。
- 「**解除**」を選ぶと、スウィング表示を解除することができます。

文字位置を変更する

装飾画面(範囲指定後)で[7]選択➡●➡文字位置選択➡●

- 範囲を指定せずに操作したときは、文字位置が変更され改行されます。

ラインを入力する

装飾画面で、入力する前の行の行末を選択➡[8]選択➡●

- 選択位置で改行され、ラインが挿入されます。

背景色を変更する

装飾画面で[9]選択➡●➡色選択➡●

装飾を一部解除する

装飾画面で[0]選択➡●➡範囲指定➡●➡解除開始位置選択➡●➡解除終了位置選択➡●

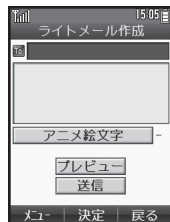
装飾をすべて解除する

装飾画面で[0]選択➡●➡全解除➡●

ライトメールを送信する

ウィルコム同士で短いメッセージを手軽に送信

1
[メール]➡ライトメール作成➡[●]

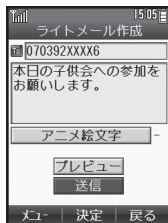
ライトメール作成
アニメ絵文字
プレビュー
送信
メニュー　決定　戻る

- ライトメール作成画面が表示されます。

2
宛先入力欄選択➡[●]➡直接入力➡[●]

- 「**電話帳を開く**」を選ぶと、電話帳から宛先を指定できます。

3
相手の電話番号入力➡[●]

4
本文入力欄選択➡[●]➡本文入力➡[●]

ライトメール作成
070392XXXX6
本日の子供会への参加をお願いします。
アニメ絵文字
プレビュー
送信
メニュー　決定　戻る

- ライトメールの作成が完了します。

5
送信➡[●]

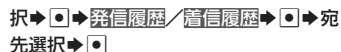
- ライトメールが送信されます。

アニメーション絵文字を利用する
ライトメール作成画面でアニメ絵文字➡[●]➡アニメーション絵文字選択➡[●]

プレビューする
❹のあとプレビュー➡[●]

便利な機能を使いこなす

送信せずに保存する
ライトメール作成画面（作成完了後）で[メール]➡下書き保存➡[●]
- 未送信BOXに保存されます。

発信履歴／着信履歴から宛先を指定する
ライトメール作成画面で、宛先入力欄選択➡[●]➡発信履歴／着信履歴➡[●]➡宛先選択➡[●]

宛先を削除する
ライトメール作成画面（宛先入力後）で、宛先入力欄選択➡[●]➡削除➡[●]

Eメールに切り替える
ライトメール作成画面で[メール]➡メール種別切り替え➡[●]

受信したメールを確認する

オンラインサインアップで設定した、ウィルコムの新着Eメールは自動的に受信されます。

- 一般のプロバイダのメールは自動受信されません。

1 **新着Eメールを受信すると…**

- メール着信音が鳴り、インフォメーション画面が表示されます（表示）。

2 **新着メール**➡●

- 新着メール一覧画面が表示されます。

3 **確認するメール選択**➡●

- メール詳細画面が表示されます。

新着メールを手動で確認する

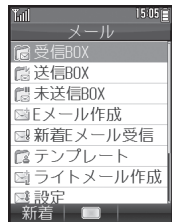
➡

受信メールについて

- 保存可能件数を超えると、既読の古い（保護されていない）メールから順に削除されます。

以前に受信したメールを確認する

受信したメールは、「**受信BOX**」に保存されています。

1

- メール画面が表示されます。

2 **受信BOX**➡●

- 受信BOX画面が表示されます。

3 フォルダ選択➡●

受信BOX
From 植田 ミキオ
日付 ↓ 1/1
ﾒﾆｭｰ 決定 返信

- メール一覧画面が表示されます。

4 確認するメール選択➡●

- メール詳細画面が表示されます。

便利な機能を使いこなす

➲ メール詳細画面のページを送る

メール詳細画面で⬜(下)／⬜(上)

➲ 添付ファイルを表示／再生する

メール詳細画面で、添付ファイル欄選択➡●➡添付ファイル選択➡●

- 添付ファイルを選び✉を押すと、ファイルを保存できます。

➲ 添付された音楽を自動再生するかどうかを設定する

✉➡設定➡●➡オプション➡●➡音楽自動再生➡●➡自動再生する／自動再生しない➡●

➲ メール本文をコピーする

メール詳細画面で✉➡コピー➡●➡コピー開始位置選択➡●➡コピー終了位置選択➡●

➲ メール本文の情報を利用する

メール詳細画面で、本文内の電話番号／メールアドレス／URL選択➡●

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

➲ メールの文字サイズを変更する

メール詳細画面で✉➡文字サイズ変更➡●➡文字サイズ選択➡●

➲ メールのヘッダ情報を表示する

メール詳細画面で✉➡メールヘッダ表示➡●

- このあと、✉を押すと内容をコピーすることができます。

メールを返信／転送する

メールを返信する

❶

[✉]➡受信BOX➡[●]

- 受信BOX画面が表示されます。
- 新着メール受信時は、インフォメーション画面で「**新着メール**」を選び[●]を押したあと、❸に進みます。

❷

フォルダ選択➡[●]

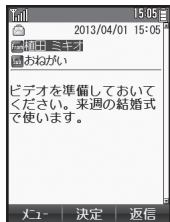
- メール一覧画面が表示されます。

❸

確認するメール選択➡[●]

15:05
2013/04/01 15:05
From 植田 ミキオ
Sub おねがい
ビデオを準備しておいてください。来週の結婚式で使います。
メニュー 決定 返信

- メール詳細画面が表示されます。

❹

[Web]

- メール作成画面が表示されます。

❺

件名／本文編集➡[Web]

- メールが返信されます。

全員に返信する

❸のあと[✉]➡全員へ返信➡[●]➡❺

メールを転送する

❶

メール詳細画面で[✉]

❷

転送➡[●]

- メール作成画面が表示されます。

❸

宛先入力／件名／本文編集➡[Web]

- メールが転送されます。

便利な機能を使いこなす

➲ 返信時に受信メールを引用するかどうかを設定する

[✉]➡設定➡[●]➡オプション➡[●]➡返信メール本文引用➡[●]➡引用する／引用しない➡[●]➡OK➡[●]

➲ 本文と受信メール引用文との間に挿入する文字列を変更する

[✉]➡設定➡[●]➡オプション➡[●]➡返信メール本文引用➡[●]➡Eメール用引用文入力欄選択➡[●]➡文字列修正➡[●]➡OK➡[●]

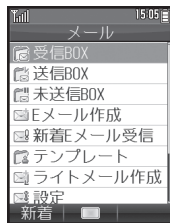
メールを管理する

送受信したメールや保存したメールは、それぞれのBOXに保存されています。内容に応じて分類したり、削除／保護／再利用したりすることができます。

メールを確認する

❶ [メール]

メール
受信BOX
送信BOX
未送信BOX
Eメール作成
新着Eメール受信
テンプレート
ライトメール作成
設定
新着

● メール画面が表示されます。

❷ 受信BOX／送信BOX／未送信BOX➡[●]

送信BOX
植田 ミキオ
日付 ↓ 1/1
メニュー 決定 戻る

●「受信BOX」を選んだときは、このあとフォルダを選び、[●]を押します。
● 選択したBOXのメール一覧画面が表示されます。

❸ **確認するメール選択➡[●]**

● メール詳細画面が表示されます。

メールを削除／保護する

■1件ずつ削除する

❶ **メール一覧画面で、削除するメール選択➡[メール]**

❷ 削除➡[●]➡一件➡[●]

❸ Yes➡[●]

■複数のメールをまとめて削除する

❶ **メール一覧画面で[メール]**

❷ 削除➡[●]➡選択➡[●]

❸ **削除するメール選択➡[●]（✓表示）**

● ❸をくり返し、削除するメールを選びます。

❹ [メール]➡Yes➡[●]

■メールを保護する

1 **メール一覧画面で、保護するメール選択➡[メール]**

2 **保護/保護解除➡[●]**

保護を解除する
メール一覧画面で、保護解除するメール選択➡[メール]➡保護/保護解除➡[●]

便利な機能を使いこなす

受信BOX内のフォルダ表示を設定する
[メール]➡設定➡[●]➡オプション➡[●]➡受信フォルダ表示➡[●]➡表示する/表示しない➡[●]

BOX内のメールをすべて削除する
メール一覧画面で[メール]➡削除➡[●]➡全件➡[●]➡削除方法選択➡[●]➡Yes➡[●]

指定した条件のメールだけを表示する
メール一覧画面で[メール]➡フィルタ➡[●]➡条件選択➡[●]
- フィルタを解除するときは、「**解除**」を選びます。

メール一覧画面の表示を切り替える
メール一覧画面で[メール]➡表示切り替え➡[●]

メールを並べ替える
メール一覧画面で[メール]➡ソート➡[●]➡並べ替え方法/並べ替え順選択➡[●]

送信待ちメールを送信する
[メール]➡未送信BOX➡[●]➡送信するメール(表示)選択➡[メール]➡送信➡[●]

送信待ちメールをすべて送信する
[メール]➡未送信BOX➡[●]➡[メール]➡全送信➡[●]

下書き保存したメールを編集する
[メール]➡未送信BOX➡[●]➡編集するメール(表示)選択➡[メール]➡編集➡[●]
- メールが編集できる状態になります。編集後、[Web]を押すと送信されます。

メールの使用状況を確認する
[メール]➡Eメール使用状況➡[●]

受信メールを分類する

フォルダ名を編集する

❶

✉➡**受信BOX**➡●

●受信BOX画面が表示されます。

❷

編集するフォルダ選択➡✉➡フォルダ名編集➡●

●「**受信BOX**」は編集できません。

❸

フォルダ名編集➡●

メールを別のフォルダに移動する

■1件ずつ移動する

❶

受信BOX画面で、移動元のフォルダ選択➡●

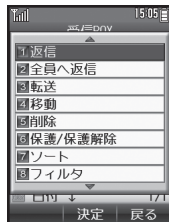
● メール一覧画面が表示されます。

❷

移動するメール選択➡✉

❸

移動➡●➡一件➡●

❹

移動先のフォルダ選択➡●

■メールをまとめて移動する

❶

受信BOX画面で、移動元のフォルダ選択➡●

● メール一覧画面が表示されます。

❷

✉➡**移動**➡●

❸

選択➡●

❹

移動するメール選択➡●（✓表示）

● ❹をくり返し、移動するメールを選択します。

❺

✉➡移動先のフォルダ選択➡●

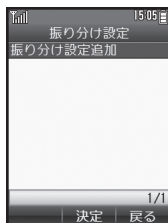
フォルダ内のすべてのメールを移動する
❷のあと全件➡●➡移動先のフォルダ選択➡●

受信時に自動的に振り分ける

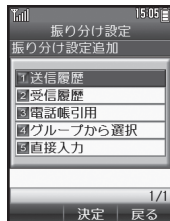
相手のメールアドレスや電話番号、グループなどによって、受信メールを自動的にフォルダに振り分けることができます。

1 **受信BOX画面で、振り分け先のフォルダ選択**

2 ✉ ➡ **振り分け設定** ➡ ●

振り分け設定
振り分け設定追加
1/1
決定　戻る

● 振り分け設定画面が表示されます。

3 **振り分け設定追加** ➡ ●

振り分け設定
振り分け設定追加
1 送信履歴
2 受信履歴
3 電話帳引用
4 グループから選択
5 直接入力
1/1
決定　戻る

● 振り分け設定追加画面が表示されます。

4 **振り分け相手を設定する**

● 設定方法については、P.5-16「**便利な機能を使いこなす**」を参照してください。

メール

便利な機能を使いこなす

フォルダ内のメールをすべて削除する

受信BOX画面で、削除するフォルダ選択➡☒➡フォルダ内全件削除➡●➡削除方法選択➡●➡Yes➡●

送信履歴／受信履歴で振り分け相手を設定する

振り分け設定追加画面で送信履歴／受信履歴➡●➡送信履歴／受信履歴選択➡●

電話帳で振り分け相手を設定する

振り分け設定追加画面で電話帳引用➡●➡電話帳選択➡●➡メールアドレス／電話番号選択➡●

グループで振り分け相手を設定する

振り分け設定追加画面でグループから選択➡●➡グループ選択➡●

直接入力して振り分け相手を設定する

振り分け設定追加画面で直接入力➡●➡メールアドレス／電話番号入力➡●

振り分け設定を削除する

振り分け設定画面で、削除する振り分け設定選択➡☒➡一件削除➡●➡Yes➡●

フォルダの振り分け設定をすべて削除する

振り分け設定画面で☒➡全件削除➡●➡Yes➡●

すべてのフォルダの振り分け設定を削除する

受信BOX画面で☒➡振り分け設定リセット➡●➡Yes➡●

メールの詳細を設定する

署名を利用する

■署名を有効にする

❶ ✉➡設定➡●

❷ アカウント設定➡●
➡Eメール➡●

Eメール
アカウント名称
Eメール
メールアドレス
bbbb@xxx. yyy
受信設定
送信設定

- アカウント設定画面が表示されます。
- 一般プロバイダのメールを設定しているときは、各アカウント名称を選ぶと、アカウントごとの設定が行えます。

❸ 送信設定➡●

- 送信設定画面が表示されます。

❹ 署名設定➡●

- 署名設定画面が表示されます。

❺ 署名挿入➡●

❻ On➡●

- 署名を無効にするときは、「Off」を選びます。

■署名を入力する

❶ 署名設定画面で署名編集➡●

❷ 署名入力➡●

自動受信を設定する

ウィルコムのEメールに有効です。

❶ アカウント設定画面で
受信設定➡●

- 受信設定画面が表示されます。

❷ Eメール自動受信機能➡●

❸ Eメール自動受信機能➡●

❹ On／Off➡●

自動受信回数を設定する
❷のあと自動受信回数設定➡●➡回数選択➡●

メール

便利な機能を使いこなす

➲ 相手先で表示される差出人の名前を設定する

送信設定画面で差出人名称➡●➡名前入力➡●

➲ 相手からの返信メールアドレスを設定する

送信設定画面で返信先アドレス設定➡●➡返信先アドレス設定➡●➡On➡●➡アドレス➡●➡返信先メールアドレス入力➡●

➲ 受信行数を制限する

受信設定画面で受信行数制限設定➡●➡受信行数制限設定➡●➡On➡●➡制限行数➡●➡受信行数入力➡●

- 制限を解除するときは、「Off」を選びます。

➲ 受信後にサーバー内のメールを削除するかどうかを設定する

受信設定画面でEメール削除設定➡●➡保存／削除➡●

一般プロバイダのメールを利用する

アカウントを設定する

お使いのプロバイダへの接続情報などを設定します。おもな設定項目は次のとおりです。

共通	アカウント名称／メールアドレス
受信メールサーバー	サーバーアドレス（POP）／ポート番号／認証方式／ユーザーID／パスワード
送信メールサーバー	サーバーアドレス（SMTP）／ポート番号／認証方式／POPbeforeSMTP待ち時間／ユーザーID／パスワード

■受信メールサーバーを設定する

1 [メール]➡**設定**➡[●]

2 **アカウント設定**➡[●]
➡**アカウント1**／**アカウント2**
➡[●]

- アカウント設定画面が表示されます。

3 **アカウント名称**➡[●]
➡**名称入力**➡[●]

4 **メールアドレス**➡[●]
➡**メールアドレス入力**➡[●]

5 **受信設定**➡[●]
➡**受信メールサーバー**➡[●]

6 **項目選択**➡[●]➡**情報入力**➡[●]

- ❻をくり返し、必要な情報を設定します。

■送信メールサーバーを設定する

1 **アカウント設定画面で送信設定**
➡[●]➡**送信メールサーバー**➡[●]

2 **項目選択**➡[●]➡**情報入力**➡[●]

- ❷をくり返し、必要な情報を設定します。

利用するメールアカウントを指定する

■送信メールアカウントを指定する

1 [メール]➡**設定**➡[●]

2 **Eメール送受信設定**➡[●]

- Eメール送受信設定画面が表示されます。

3 **送信メールアカウント**➡[●]

4 **利用するメールアカウント選択**
➡[●]

■受信メールアカウントを指定する

1 **Eメール送受信設定画面で**
受信メールアカウント➡[●]

2 **利用するメールアカウント選択**
➡[●]➡**On**➡[●]

- ❷をくり返し、利用するメールアカウントを指定します。
- 指定を解除するときは、「Off」を選び[●]を押します。

メール

メールの接続先を設定する

インターネットへの接続先を複数設定しているときは、メールの接続先を選ぶことができます。

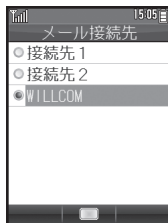
● 接続先の設定については、P.6-14を参照してください。

1

[メール]➡**設定**➡[●]

2

メール接続先➡[●]

メール接続先
接続先 1
接続先 2
WILLCOM

● メール接続先画面が表示されます。

3

接続先1／**接続先2**／**WILLCOM**➡[●]

● ウィルコムのEメールを利用するときは、「WILLCOM」を選びます。

メール

スマートフォンで受信したメールを確認する

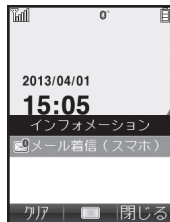
Bluetooth®機能で接続したスマートフォンでの受信メールを、本機の操作で確認することができます。

- あらかじめ、スマートフォンでCLIP DISPLAYを設定（☞P.1-20）したうえで、本機とスマートフォンを接続しておいてください（☞P.1-18）。
- 確認できるスマートフォンの受信メールは、Gmail™とその他メール※です。
  ※スマートフォンによっては、本機で確認できるメールの種類が異なります。パソコン用サイト「SH DASH」内の「**外部機器連携ガイド Bluetooth連携**」をご参照ください。
- スマートフォン内のTwitterやFacebook、mixiの情報を確認することもできます。

対応するスマートフォンについて

- Android™4.1以上のスマートフォン、およびシャープ製のAndroid™4.0の一部のスマートフォンに対応しています。
- スマートフォンによっては、正しく動作しないことがあります。動作確認済みの機種については、パソコン用サイト「SH DASH」内の「**外部機器連携ガイド Bluetooth連携**」をご参照ください。
  http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx03sh/peripherals.html#!/bluetoothproduct

1 スマートフォンで新着メールを受信すると…

2013/04/01
15:05
インフォメーション
メール着信（スマホ）
クリア　閉じる

- メール着信音が鳴り、インフォメーション画面が表示されます。
- メール着信時の動作は、「**音・バイブ・ライト**」設定の「**着信音**」／「**バイブ**」／「**着信ライト設定**」内「CLIP DISPLAY」で設定できます。

2 メール着信（スマホ）➡●

- メール一覧画面が表示されます。

3 確認するメール選択➡●

- メール詳細画面が表示されます。

新着メールを手動で確認する

Ⓑ➡CLIP DISPLAY➡●➡メール➡●

Twitterなどの情報を確認する

Ⓑ➡CLIP DISPLAY➡●➡Twitter／Facebook／mixi➡●

メール

6

インターネット

インターネットについて

本機のブラウザを利用すると、インターネットに接続し、ウィルコム公式サイトや一般のパソコン用サイトを利用することができます。

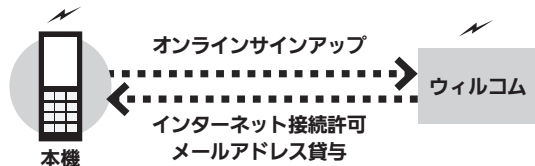
- インターネットのサービス内容やパケット通信料など詳しくは、ウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。

本機
インターネット
ウィルコム公式サイト
パソコン用サイト

セキュリティについて

- 本機のブラウザでは、特別な操作なしで、SSLやTLSに対応したサイトを利用することができます。SSLやTLSに対応したサイトではデータは暗号化して送受信されるため、高いセキュリティでの利用が可能になります。
- 本機のブラウザは、SSL／TLS対応サイトと判断し、SSL／TLSによる接続が完了すると、画面の上部に「SSL」を表示します。
- 閲覧中のSSL／TLS対応サイトにアクセスするために必要な証明書を確認したり、各証明書の有効／無効設定ができます。
- お客様に対しSSL／TLS対応サイトの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

はじめてインターネット（メール）を利用するとき

オンラインサインアップを行い、インターネット接続先（「WILLCOM」）の開通操作を行う必要があります。詳しくは、P.1-17を参照してください。

- オンラインサインアップを行うと、ウィルコムのメールアドレスも取得できます。

本機
オンラインサインアップ
ウィルコム
インターネット接続許可
メールアドレス貸与

接続先について

- 本機では、ウィルコム提供のインターネット接続先（「WILLCOM」）以外に、一般のプロバイダやお客様の会社などのネットワークを利用して、インターネットに接続することができます。詳しくは、P.6-14を参照してください。

インターネットに接続する

ウィルコム公式サイトに接続する

❶ Web

Webメニュー
公式サイト
ホーム
ブックマーク
インターネット…
Webページを開く
履歴
ページメモ
オンラインサイ…

●Webメニュー画面が表示されます。

❷ **公式サイト➡●**

●インターネットに接続され、ウィルコム公式サイトが表示されます。

❸ **項目(リンク)選択➡●**

●選んだ項目のページが表示されます。
●このあと❸をくり返し、情報を閲覧します。

❹ **通信を切断するときは➡終話**

●このあと終話を2回押すと、待受画面に戻ります。

前または次のページを表示する
前(前ページ)/次(次ページ)
●次ページの表示は、前で前のページに戻ったあとに有効です。

接続時に認証を要求されたときは
ユーザーID/パスワード入力➡●➡メール

いろいろな方法でサイトに接続する

■ホームに接続する

❶ **Web(長押し)**

●あらかじめ登録されているサイト(ホーム)に接続されます。

■履歴を利用して接続する

❶ **Webメニュー画面で履歴➡●**

●履歴画面が表示されます。

❷ **履歴選択➡●**

履歴のURLを確認する
履歴画面で、履歴選択➡メール➡アドレス表示➡●

履歴の表示方法を切り替える
履歴画面でメール➡アドレスビュー/サムネイルビュー➡●

■URLを入力して接続する

❶ **Webメニュー画面でWebページを開く➡●**

❷ **アドレス入力➡●**

●「**最後のアドレス**」や「**入力履歴**」を選ぶと、以前に入力したURLを利用することができます。

❸ **URL入力➡●**

■情報を検索して接続する

1

Webメニュー画面で
インターネット検索➡●

●インターネット検索画面が表示されます。

2

●➡検索するキーワード入力
➡●➡検索エンジン欄選択
➡●➡検索エンジン選択
➡●➡✉

便利な機能を使いこなす

➲ 表示中のページをホームに設定する

設定するページを表示➡✉➡オプション➡●➡ホーム➡●➡ホームに設定➡●

➲ 履歴を削除する

履歴画面で、履歴選択➡✉➡削除➡●➡Yes➡●

➲ 履歴をまとめて削除する

履歴画面で✉➡選択削除➡●➡削除する履歴選択➡●（☑表示）➡選択完了➡✉➡Yes➡●

➲ 履歴をすべて削除する

履歴画面で✉➡全件削除➡●➡Yes➡●

情報閲覧中の画面操作について

情報閲覧中のおもなキー操作は、次のとおりです。

操作	キー
項目の選択／画面スクロール	[上下キー]
前または次のページを表示（ケータイモード時）	[左右キー]
項目の選択（Smart-Fitモード時／デスクトップモード時）	[左右キー]
画面スクロール（Smart-Fitモード時／デスクトップモード時）	[左右キー]
項目の決定	[●]
各種操作や設定メニューの表示	[メールキー]
前のページに戻る／ブラウザの終了	[Web]
ページを送る（下）	[カメラ/文字]
ページを送る（上）	[A/a]
前のページに戻る／ブラウザの終了	[CLEAR/BACK]

ブラウザの表示モードについて

本機のブラウザは、次の3つのモードで利用することができます。

■ケータイモード

ページを本機の画面幅に合わせて表示するモードです。[上下キー]で項目の選択、画面スクロール（上下）が行えます。

■Smart-Fitモード

ページを再構成し、本機の画面幅に合わせて表示するモードです。このモードではポインタ（[ポインタ]）が利用でき、[十字キー]で項目の選択、[上下キー]で画面スクロール（上下）が行えます。

■デスクトップモード

ページをパソコンと同様のレイアウトで表示するモードです。このモードではポインタ（[ポインタ]）が利用でき、[十字キー]で項目の選択、画面スクロール（上下左右）が行えます。

■表示モードを切り替える

1 **情報閲覧中に[メールキー]**

2 **表示モード→[●]→モード選択→[●]**

■ツールバーを利用する

Smart-Fitモードやデスクトップモードでは、各種操作が簡単に行えるツールバーを利用できます。

- ポインタ表示時に無操作で1秒間経過すると、[+]に表示が変わります。このとき、次の操作を行います。

1 **[+]表示中に[●]**

- ツールバーが表示されます。このあと[左右キー]でアイコンを選んで利用します。

分割画面（フレーム）を切り替える

画面がフレームで分割されているページでは、次の操作で対象となるフレームを選ぶことができます。

1 **情報閲覧（フレーム表示）中に[十字キー]**

- モードによっては、操作が異なることがあります。

選んだフレームだけを表示する
タブ操作画面で選択フレームを表示→[●]

タブで複数の画面を切り替える

■新しい画面を開く

1 **情報閲覧中に、項目(リンク)選択 ➡ ✉ ➡ タブ操作 ➡ ●**

- タブ操作画面が表示されます。

2 **新しいタブで開く ➡ ●**

- 選択したリンク先の画面が、新しいタブに表示されます。

■タブを切り替える

1 **タブ操作画面でタブ選択 ➡ ●**

2 **◉タブ選択 ➡ ●**

表示中のタブを閉じる
　タブ操作画面でこのタブを閉じる ➡ ●
表示中以外のタブを閉じる
　タブ操作画面で他のタブを閉じる ➡ ●

ページを操作する

■ページを更新する

1 **情報閲覧中に✉ ➡ 再読み込み ➡ ●**

■ページの先頭や末尾に移動する

1 **情報閲覧中に✉ ➡ ページ操作 ➡ ●**

2 **ページ内ジャンプ ➡ ●**

3 **先頭へ／末尾へ ➡ ●**

■ページを拡大／縮小する

1 **情報閲覧中に✉ ➡ ページ設定 ➡ ●**

2 **ズーム ➡ ● ➡ 倍率選択 ➡ ●**

リンク先のファイルを保存する

ページからリンクされたファイルを、本機(データフォルダ)に保存します。

- 保存するファイルの種類などによっては、操作が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

1 **情報閲覧中に、ファイルへのリンク選択 ➡ ●**

2 **保存 ➡ ●**

- サウンドのときは「**開く**」を選ぶと、再生されます。

3 **ファイル名入力 ➡ ●**

4 **ここに保存 ➡ ●**

ページ内のファイルを保存する

ページ内に表示されている画像などを、本機(データフォルダ)に保存します。

1 **情報閲覧中に✉**

2 **ページ操作➡●**
➡オブジェクト選択➡●

- ページ内の画像やサウンドのファイルが画面下部に表示されます。

3 **◎で保存するファイル選択**
➡✉➡保存➡●

- ファイルの情報を確認するときは、「**プロパティ**」を選びます。

4 **ファイル名入力➡●**

5 **ここに保存➡●**

便利な機能を使いこなす

➡ **インターネット接続前に表示モードを設定する**

Web➡設定➡●➡表示モード設定➡●➡表示モード選択➡●

➡ **ページ内の情報を利用する**

情報閲覧中に、ページ内の電話番号/メールアドレス/URL選択➡●

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

➡ **ページ内の文字列を検索する**

情報閲覧中に✉➡ページ操作➡●➡ページ内検索➡●➡キーワード入力➡●➡検索条件選択➡✉

➡ **ページ内の文字をコピーする**

情報閲覧中に✉➡ページ操作➡●➡コピー➡●➡コピー開始位置選択➡●➡コピー終了位置選択➡●

➡ **BGMなどの音量を調節する**

情報閲覧中に✉➡ページ操作➡●➡音量➡●➡◎音量調節➡●

➡ **ツールバーの表示を設定する**

情報閲覧中に✉➡ページ設定➡●➡ツールバー➡●➡ON/OFF➡●

➡ **縮小したページで表示する場所を指定する**

情報閲覧中に✉➡ページ設定➡●➡Page Pilot➡●➡◎で表示場所選択➡●

➡ **文字サイズを設定する**

情報閲覧中に✉➡ページ設定➡●➡文字サイズ➡●➡サイズ選択➡●

➡ **文字形式(エンコード)を設定する**

情報閲覧中に✉➡ページ設定➡●➡エンコード➡●➡形式選択➡●

- 文字が正しく表示されないときに設定します。

➡ **画面のスクロール単位を設定する**

情報閲覧中に✉➡ページ設定➡●➡スクロール量➡●➡単位選択➡●

- ポインタが「OFF」のときに有効です。

➡ **画面の情報を確認する**

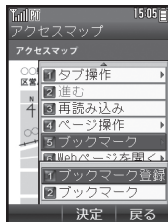
情報閲覧中に✉➡ページ設定➡●➡プロパティ➡●➡ページプロパティ➡●

➡ **SSL証明書を確認する**

情報(SSL画面)閲覧中に✉➡ページ設定➡●➡プロパティ➡●➡SSL証明書➡●➡証明書選択➡●

ブックマークを利用する

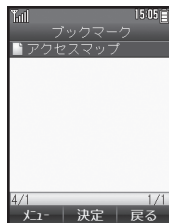
ブックマークに登録する

1 情報閲覧中に、登録するサイト表示➡[✉]➡ブックマーク➡[●]

- ブックマーク画面が表示されます。

2 ブックマーク登録➡[●]

3 タイトル確認（修正）➡[●]➡Yes➡[●]

ブックマークを利用する

1 [Web]➡ブックマーク➡[●]

- ブックマーク一覧画面が表示されます。

2 ブックマーク選択➡[●]

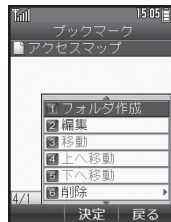
- フォルダ内のブックマークを利用するときは、フォルダを選び[●]を押したあと、操作します。

情報閲覧中に操作する

ブックマーク画面でブックマーク➡[●]➡ブックマーク選択➡[●]

ブックマークを管理する

■フォルダを作成する

1 ブックマーク一覧画面で[✉]

- ブックマークメニュー画面が表示されます。

2 フォルダ作成➡[●]

3 フォルダ名入力➡[●]

■ブックマークやフォルダを移動する

1 ブックマーク一覧画面で、移動するブックマークまたはフォルダ選択➡✉

●ブックマークメニュー画面が表示されます。

2 移動➡●

●ブックマークをフォルダ内に移動するときは、このあとフォルダを選び●を押します。

3 移動先の場所選択➡●

1つ上または1つ下に移動する
ブックマークメニュー画面で上へ移動／下へ移動➡●

■ブックマークやフォルダを削除する

1 ブックマーク一覧画面で、削除するブックマークまたはフォルダ選択➡✉

2 削除➡●

●削除画面が表示されます。

3 削除➡●➡Yes➡●

■複数のブックマークやフォルダをまとめて削除する

1 削除画面で選択削除➡●

2 削除するブックマークまたはフォルダ選択➡●（ ／ 表示）

●**2**をくり返し、削除するブックマークまたはフォルダを選びます。

3 ✉➡Yes➡●

フォルダ内のブックマークをすべて削除する
削除画面でフォルダ内全件削除➡●➡Yes➡●

便利な機能を使いこなす

➲ ブックマークをすべて削除する

ブックマーク一覧画面で✉➡削除➡●➡全件削除➡●➡Yes➡●

➲ ブックマークを編集する

ブックマーク一覧画面で、編集するブックマーク選択➡✉➡編集➡●➡タイトル／URL（アドレス）編集➡✉

➲ フォルダ名を変更する

ブックマーク一覧画面で、変更するフォルダ選択➡✉➡編集➡●➡フォルダ名変更➡●

➲ ブックマークのURLを確認する

ブックマーク一覧画面で、確認するブックマーク選択➡✉➡アドレス表示➡●

➲ ブックマークを並べ替える

ブックマーク一覧画面で✉➡並べ替え➡●➡並べ替え方法選択➡●

➲ ブックマーク一覧画面の表示方法を切り替える

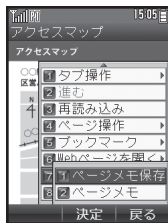
ブックマーク一覧画面で✉➡タイトルビュー／サムネイルビュー➡●

ページメモを利用する

表示中のページをページメモとして保存しておけば、あとでインターネットに接続せずに確認することができます。

- ページメモに保存される情報は、保存時点のものです。最新情報でない場合がありますので、ご注意ください。

ページメモを保存する

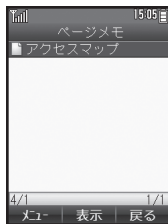
1 情報閲覧中に、保存するページ表示➡✉➡ページメモ➡●

- ページメモ画面が表示されます。

2 ページメモ保存➡●

3 タイトル確認(修正)➡●➡Yes➡●

ページメモを利用する

1 Web➡ページメモ➡●

- ページメモ一覧画面が表示されます。

2 ページメモ選択➡●

- フォルダ内のページメモを利用するときは、フォルダを選び●を押したあと、操作します。

情報閲覧中に操作する

ページメモ画面でページメモ➡●➡ページメモ選択➡●

ページメモを管理する

■フォルダを作成する

1 ページメモ一覧画面で✉

2 フォルダ作成➡●

3 フォルダ名入力➡●

■ページメモやフォルダを移動する

1 ページメモ一覧画面で、移動するページメモまたはフォルダ選択➡✉

2 移動➡●

- ページメモをフォルダ内に移動するときは、このあとフォルダを選び●を押します。

3 移動先の場所選択➡●

■ページメモやフォルダを削除する

1 **ページメモ一覧画面で、削除するページメモまたはフォルダ選択➡[メール]**

2 **削除➡[●]**

●削除画面が表示されます。

3 **削除➡[●]➡Yes➡[●]**

■複数のページメモやフォルダをまとめて削除する

1 **削除画面で選択削除➡[●]**

2 **削除するページメモまたはフォルダ選択➡[●]（/表示）**

●2をくり返し、削除するページメモまたはフォルダを選びます。

3 **[メール]➡Yes➡[●]**

フォルダ内のページメモをすべて削除する
削除画面でフォルダ内全件削除➡[●]➡Yes➡[●]

便利な機能を使いこなす

➲ ページメモをすべて削除する

ページメモ一覧画面で[メール]➡削除➡[●]➡全件削除➡[●]➡Yes➡[●]

➲ ページメモのタイトルを変更する

ページメモ一覧画面で、変更するページメモ選択➡[メール]➡タイトル編集➡[●]➡タイトル変更➡[●]

➲ フォルダ名を変更する

ページメモ一覧画面で、変更するフォルダ選択➡[メール]➡タイトル編集➡[●]➡フォルダ名変更➡[●]

➲ ページメモのURLを確認する

ページメモ一覧画面で、確認するページメモ選択➡[メール]➡アドレス表示➡[●]

➲ ページメモを並べ替える

ページメモ一覧画面で[メール]➡並べ替え➡[●]➡並べ替え方法選択➡[●]

➲ ページメモを保護／保護解除する

ページメモ一覧画面で、ページメモ選択➡[メール]➡保護／保護解除➡[●]➡Yes➡[●]

➲ ページメモをすべて保護解除する

ページメモ一覧画面で[メール]➡全件保護解除➡[●]➡Yes➡[●]

ブラウザの詳細を設定する

画像やアニメーションの表示を設定する

1 Web ➡ 設定 ➡ ●

2 オプション設定 ➡ ●

オプション	
1 表示	
2 BGM	ON
3 ポインタ	ON
4 HTTP	
5 証明書	
6 設定確認	
7 ホーム	
8 リセット	

決定　戻る

- オプション設定画面が表示されます。

3 表示 ➡ ●

- 表示設定画面が表示されます。

4 アニメーション／画像 ➡ ●

5 表示する／表示しない ➡ ●

- 画像の「**オンデマンド表示**」を選ぶと、画像領域が表示された段階で画像の読み込みを始めることができます。

ソフトキー表示を設定する
❹でフルスクリーン ➡ ● ➡ ON／OFF ➡ ●
- 「ON」を選ぶと、ソフトキーは表示されなくなります。

Cookie(お客様識別情報)を設定する

1 **オプション設定画面で HTTP ➡ ●**

- HTTP設定画面が表示されます。

2 Cookie ➡ ●

3 Cookieモード ➡ ●

4 受け入れる／受け入れない／確認する ➡ ●

Cookieをすべて削除する
❷のあとCookie削除 ➡ ● ➡ Yes ➡ ●

便利な機能を使いこなす

自動判別言語を使用する

表示設定画面で自動判別言語 ➡ ● ➡ 日本語／西ヨーロッパ言語 ➡ ●

JavaScriptやテーブルの動作を設定する

表示設定画面でJavaScript／テーブル ➡ ● ➡ 有効／無効 ➡ ●

BGMを鳴らすかどうかを設定する

オプション設定画面でBGM ➡ ● ➡ ON／OFF ➡ ●

ポインタの表示を設定する

オプション設定画面でポインタ ➡ ● ➡ ON／OFF ➡ ●

キャッシュの利用方法を設定する

HTTP設定画面でキャッシュ ➡ ● ➡ キャッシュモード ➡ ● ➡ 利用方法選択 ➡ ●

Diskキャッシュの使用を設定する

HTTP設定画面でキャッシュ ➡ ● ➡ Diskキャッシュ ➡ ● ➡ 使用する／使用しない ➡ ●

インターネット

便利な機能を使いこなす

Diskキャッシュを削除する

HTTP設定画面でキャッシュ➡●➡Diskキャッシュ削除➡●➡Yes➡●

最大リフレッシュ(更新)／リダイレクト(移動)回数を設定する

HTTP設定画面で最大リフレッシュ回数／最大リダイレクト回数➡●➡回数選択➡●

ポップアップブロックを設定する

HTTP設定画面でポップアップブロック➡●➡使用する／使用しない➡●

ページ移動経路の送信を設定する

HTTP設定画面でReferer➡●➡送信する／送信しない➡●

認証データの保存を設定する

HTTP設定画面で認証データ保存➡●➡有効／無効➡●

ユーザーエージェントを設定する

HTTP設定画面でユーザーエージェント➡●➡WILLCOM／NetFrontV3.4➡●

高速化サービス追加設定の利用方法を設定する

HTTP設定画面で高速化サービス追加設定➡●➡利用方法選択➡●

電子証明書を設定する

オプション設定画面で証明書➡●➡ルート証明書／CA証明書➡●➡証明書選択➡●➡✉➡有効／無効➡●

ブラウザの設定を確認する

オプション設定画面で設定確認➡●

URLを入力してホームを設定する

オプション設定画面でホーム➡●➡アドレス編集➡●➡URL入力➡●

ブラウザの設定をお買い上げ時の状態に戻す

オプション設定画面でリセット➡●➡Yes➡●

一般のプロバイダを利用して接続する

オンラインサインアップで開通する「WILLCOM」以外の、一般のプロバイダや会社のネットワークを利用して、インターネットに接続することができます。

- あらかじめプロバイダとのご契約が必要です。
- プロバイダによっては、本機でインターネットが利用できなかったり、契約変更などが必要な場合があります。詳しくは、プロバイダへお問い合わせください。

接続先を設定する

プロバイダへの接続情報などを設定します。おもな設定項目は次のとおりです。

項目	説明
接続先名称	接続先の名前を設定します。
電話番号	アクセスポイントの電話番号を設定します。
ユーザー名	ユーザー名を設定します。
パスワード	パスワードを設定します。
ワンタイムパスワード	ログイン時のユーザー名／パスワード入力画面の有無を設定します。
分計発信	分計発信を設定します。
詳細設定	IPアドレスやDNSを設定します。
プロキシ設定	プロキシサーバーを設定します。

❶ ● ➡ 設定 ➡ ● ➡ ネットワーク

❷ ダイヤルアップ設定 ➡ ●

ダイヤルアップ設定
接続先1
接続先2
WILLCOM
リセット

- ダイヤルアップ設定画面が表示されます。

❸ 接続先1／接続先2 ➡ ●

❹ 項目選択 ➡ ● ➡ 情報入力 ➡ ●

- ❹をくり返し、必要な情報を設定します。

❺ Web

接続先を切り替える

❶ Web ➡ 設定 ➡ ●

❷ 接続先設定 ➡ ●

❸ 接続先を選択 ➡ ●

ウィルコムの接続先を利用する
❷のあとWILLCOM ➡ ●

インターネット

7 カメラ

カメラについて

本機に搭載されているカメラでは、最大31万ピクセルの静止画を撮影することができます。

- 撮影した静止画は、本機で確認するだけでなく、メールに添付して送信することもできます。

本機
メールで送信
電話機やパソコン

静止画を撮影

撮影画面について

カメラを起動すると撮影画面が表示されます。撮影画面のアイコンの意味は次のとおりです。

残り撮影枚数
画質設定
撮影サイズ
連写設定
撮影シーン
ホワイトバランス
明るさ調整
セルフタイマー

カメラ利用時のご注意

- カメラは、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- 大切な場面を撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- カメラ部分に指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。乾いた柔らかいきれいな布などで拭いてお使いください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素がありますので、ご了承ください。
- 本機を温かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したりしたときは、画像が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変化することがあります。

自動終了について

- カメラ起動後、画像を撮影する前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面またはメインメニュー画面に戻ります。

静止画を撮影する

1

(カメラキー)

●静止画撮影画面が表示されます。

2

被写体を画面に表示➡●

●シャッター音が鳴ったあと、静止画が撮影され、静止画確認画面が表示されます。
●撮影をやり直すときは、(CLEAR/BACK)を押します。

3

●

●静止画が保存され、静止画撮影画面に戻ります。
●カメラを終了するときは、(終話キー)を押します。

撮影した写真をメールで送る（写真付きメール）

静止画確認画面で(Web)➡メール作成➡(Web)

シャッター音について

●撮影時には、マナーモード設定やその他の設定にかかわらず、一定の音量でシャッター音やセルフタイマー音が鳴ります。これらの音を消したり、音量を変更することはできません。

撮影時にできること

■ズームを調整する

1

静止画撮影画面で(上下キー)

■明るさを調整する

1

静止画撮影画面で(左右キー)

■撮影サイズを設定する

1

静止画撮影画面で(メールキー)

2

撮影サイズ➡●➡サイズ選択➡●

■撮影環境を設定する

1

静止画撮影画面で(メールキー)

2

シーン➡●➡撮影環境選択➡●

便利な機能を使いこなす

シャッター音を変更する

静止画撮影画面で⊡➡各種設定➡●➡シャッター音➡●➡パターン選択➡●

- 連写撮影のシャッター音は変更できません。

アイコンの表示を切り替える

静止画撮影画面で⊡➡各種設定➡●➡アイコン表示➡●➡通常表示／アイコン非表示➡●

画質を変更する

静止画撮影画面で⊡➡画質➡●➡画質選択➡●

光源に合わせて色調を補正する

静止画撮影画面で⊡➡撮影設定➡●➡ホワイトバランス➡●➡光源の種類選択➡●

撮影後に静止画を自動的に保存するかどうかを設定する

静止画撮影画面で⊡➡各種設定➡●➡自動保存設定➡●➡On／Off➡●

カメラで利用できるキー操作やアイコンの意味を確認する

静止画撮影画面で⊡➡ヘルプ➡●

- このあとWebを押すたびに、「**キー操作**」（ボタン操作）⇔「**アイコン説明**」（マークの意味）が切り替わります。

いろいろな方法で撮影する

セルフタイマーで撮影する

❶ [カメラ]
- 静止画撮影画面が表示されます。

❷ [メール]

撮影サイズ
[VGA(480x640)]
撮影設定 撮影モード 画像レビュー 撮影サイズ シーン 画質 セルフタイマー 各種設定

❸ **セルフタイマー**➡[●]

❹ **秒数選択**➡[●]
- セルフタイマーが設定されます。

❺ **被写体を画面に表示**➡[●]
- セルフタイマーが動作し、設定した時間を過ぎると撮影されます。
- セルフタイマー動作中に撮影するときは、[●]を押します。
- 以降の操作は、通常の静止画撮影と同様です。

セルフタイマー動作中に着信やアラーム動作があると
- 撮影は中止されます（セルフタイマーは解除されません）。

セルフタイマーを解除する
❸のあとOff➡[●]

フレームを付けて撮影する

- 撮影サイズによっては、利用できないことがあります。

❶ **静止画撮影画面で[メール]**
➡撮影モード➡[●]

フレーム追加
フレーム画像を写真に重ね合わせて撮ることができます。

- 撮影モード画面が表示されます。

❷ **フレーム追加**➡[●]

❸ **固定データ**➡[●]

❹ **フレーム選択**➡[●]

❺ **被写体を画面に表示**➡[●]
- 静止画が撮影されます。
- このあと[●]を押すと、静止画が保存され、静止画撮影画面に戻ります。

フレームを付けずに撮影する
❷のあとOff➡[●]

連写撮影する

連写撮影には、「**4枚連写**」と「**9枚連写**」の2種類があります。
それぞれ、連続撮影した画像を1枚にまとめた合成画像と、1枚ずつに分けた分割画像を1度に作成できます。

- 撮影サイズによっては、利用できないことや、合成画像が作成されないことがあります。

❶ 撮影モード画面で連写➡●

❷ 連写モード選択➡●➡スピード選択➡●

❸ 被写体を画面に表示➡●

- 連写撮影が始まります。撮影が終わると合成画像／分割画像が表示されます。
- 4枚／9枚連写を「**マニュアル**」（連写スピード）で撮影するときは、残りの回数分❸をくり返します。

❹ ●（長押し）

- すべての静止画が保存されます。

静止画を1枚だけ保存する
❸のあと◎保存する静止画選択➡●

連写撮影をやめる
❶のあとOff➡●

撮影した静止画を見る

1 ●➡カメラ➡●

2 画像レビュー➡●

- 最後に撮影した静止画が表示されます（画像ビューア画面）。

3 Web

- ファイル一覧画面が表示されます。
- フォルダ内の静止画を利用するときは、このあとフォルダを選び●を押します。

4 静止画選択➡●

- 静止画が表示されます。
- ファイル一覧画面に戻るときは、CLEAR/BACKを押します。

静止画撮影画面から静止画を確認する
静止画撮影画面で✉➡画像レビュー➡●

■静止画表示中にできること

操作	キー
拡大表示	●
次の静止画を表示	#
前の静止画を表示	＊
右に90度回転	Web

静止画をメールに添付して送信する

1 **ファイル一覧画面で、静止画選択➡✉**

2 **メール添付➡●**

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

8

データ管理

データの保存場所について

本機のデータは、「**データフォルダ**」と呼ばれる場所で管理されています。データフォルダ内には、いくつかの保存場所（フォルダ）があり、各機能でデータを作成したり、メールやインターネットなどでデータを入手すると、自動的に該当するフォルダへ保存されます。

ピクチャー	撮影したり、メールやサイトで入手した画像
デコ絵文字	デコラティブメールの絵文字
サウンド	ダウンロードしたサウンドや録音した音声
Flash®	ダウンロードしたFlash®アニメーション
テンプレート	デコラティブメールのテンプレート
その他ファイル	その他のファイル

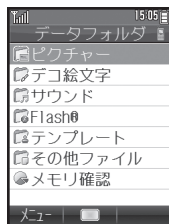
- 電話帳やメールのデータは、データフォルダではなく機能専用の場所に保存されています。

著作権保護について

- ファイルによっては、著作権で保護されているため、一部の機能が利用できないことがあります。

保存したデータを表示する

1 ●➡**データフォルダ**➡●

データフォルダ
ピクチャー
デコ絵文字
サウンド
Flash
テンプレート
その他ファイル
メモリ確認
メニュー

- データフォルダ画面が表示されます。
- フォルダ内にフォルダ（サブフォルダ）を作成しているときは、フォルダを選び[Web]を押すと、サブフォルダの表示／非表示を切り替えられます。

2 **フォルダ選択**➡●

- フォルダ内のデータが表示されます（ファイル一覧画面）。

便利な機能を使いこなす

➲ ファイル一覧画面の表示を切り替える

ファイル一覧画面で[✉]➡**データ管理**➡●➡**リスト表示切替**➡●➡表示方法選択➡●

➲ ファイル一覧画面のファイル名表示を切り替える（例：サウンドフォルダ）

ファイル一覧画面で[✉]➡**表示切替**➡●➡表示方法選択➡●

- フォルダによっては、利用できないことがあります。

➲ ファイル一覧画面のファイルを並び替える

ファイル一覧画面で[✉]➡**データ管理**➡●➡**並べ替え**➡●➡並べ替え方法選択➡●

ファイルを利用する

ファイルを確認する

■画像を表示する

❶ ● ➡ データフォルダ ➡ ●

- データフォルダ画面が表示されます。

❷ ピクチャー ➡ ●

- ファイル一覧画面が表示されます。
- フォルダ内の画像を利用するときは、このあとフォルダを選び●を押します。

❸ 画像選択 ➡ ●

- 画像が表示されます。
- ファイル一覧画面に戻るときは、CLEAR/BACKを押します。

■画像表示中にできること

拡大表示	●
次の画像を表示	#
前の画像を表示	＊ 絵/記号
右に90度回転	Web

■サウンドを再生する

❶ データフォルダ画面で サウンド ➡ ●

- ファイル一覧画面が表示されます。
- フォルダ内のサウンドを利用するときは、このあとフォルダを選び●を押します。

❷ サウンド選択 ➡ ●

- サウンドが再生されます。
- ファイル一覧画面に戻るときは、CLEAR/BACKを押します。

データ管理

ファイルをメールに添付する

1 **ファイル一覧画面で、ファイル選択➡✉**

サウンド
Voice001 15KB
メニュー
移動
コピー
メール添付
ボイスレコーダー録音
着信音設定
電話帳に登録

2 **メール添付➡●**

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

便利な機能を使いこなす

➲ 画像表示中のソフトキー表示を設定する

画像表示中に✉➡ガイド表示切替➡●➡On／Off➡●

➲ 画像を壁紙に設定する

ファイル一覧画面で、画像選択➡✉➡壁紙登録➡●➡●

- 画像によっては操作方法が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

➲ 画像を電話帳に登録する

ファイル一覧画面で、画像選択➡✉➡電話帳に登録➡●➡追加登録➡●➡電話帳選択➡●➡Web

- 画像によっては操作方法が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。
- 「**追加登録**」の代わりに「**新規登録**」を選ぶと、新しい電話帳を登録できます。

➲ サウンドを着信音に設定する

ファイル一覧画面で、サウンド選択➡✉➡着信音設定➡●➡着信の種類選択➡●

- サウンドによっては操作方法が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

ファイルやフォルダを管理する

フォルダを作成する

1 [●]➡**データフォルダ**➡[●]

- データフォルダ画面が表示されます。

2 **フォルダ選択➡[●]**

- ファイル一覧画面が表示されます。

3 [✉]➡**データ管理**➡[●]➡**フォルダ作成**➡[●]

4 **フォルダ名入力➡[●]**

- フォルダが作成されます。

作成したフォルダを削除する

ファイル一覧画面で、フォルダ選択➡[✉]➡**削除**➡[●]➡**はい**➡[●]

- フォルダ内のすべてのファイルも削除されます。

ファイルを管理する

■ファイルを移動／コピーする

1 **ファイル一覧画面で、ファイル選択➡[✉]**

2 **移動**／**コピー**➡[●]

- ファイルによっては、移動／コピーできないなど、操作方法が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

3 **ここに移動**／**ここにコピー**➡[●]

■ファイルを削除する

1 **ファイル一覧画面で、ファイル選択➡[✉]**

2 **削除**➡[●]➡**はい**➡[●]

便利な機能を使いこなす

ファイル名／フォルダ名を変更する

ファイル一覧画面で、ファイル／フォルダ選択➡☐➡データ管理➡●➡ファイル名変更／フォルダ名変更➡●➡ファイル／フォルダ名変更➡●

- 半角の「¥」、「/」、「:」、「;」、「.」、「<」、「>」、「|」、「?」、「¥」、「"」は、使用できません。

ファイルを複数選択する

ファイル一覧画面でWeb➡ファイル選択➡●（☑表示）

- ファイル選択➡●をくり返し、複数のファイルを選びます。
- 選択を解除するときは、「☑」が表示されているファイルを選び●を押します。

ファイルの詳細情報を確認する

ファイル一覧画面で、ファイル選択➡☐➡プロパティ➡●

メモリの使用状況を確認する

データフォルダ画面でメモリ確認➡●

- 「他の使用データ：」には、保存されているデータの管理情報などの容量が含まれています。
- メモリの空き容量が不足すると、動作が不安定になることがあります。空き容量が不足する前に、不要なファイルは削除してください。

静止画を加工する

サイズを変更する

1 ● ➡ データフォルダ ➡ ●
- データフォルダ画面が表示されます。

2 ピクチャー ➡ ●
- ファイル一覧画面が表示されます。

3 静止画選択 ➡ ✉

4 画像加工 ➡ ●

サイズ変更
回転
保存形式
元に戻す
表示　保存

- 画像加工画面が表示されます。

5 サイズ変更 ➡ ●
➡ サイズ選択 ➡ ●
- サイズ変更後の枠が表示されます。

6 ✉（移動／リサイズ選択）
➡ ✥（位置／サイズ調整）

移動 (Move)　リサイズ (Resize)
リサイズ　決定

- ❻をくり返し、サイズ変更後の静止画を枠内に表示します。

7 ● ➡ Web ➡ 新規保存／上書き保存
➡ ●
- 「**上書き保存**」を選んだときは、これで操作は完了です。

8 ファイル名入力 ➡ ●
➡ ここに保存 ➡ ●

「自由切出」を選んだとき
❺のあと✥で枠の左上を選択 ➡ ✉ ➡ ✥で枠の右下を選択 ➡ ● ➡ ❻以降

静止画を回転する

1 画像加工画面で回転 ➡ ●

2 回転方法選択 ➡ ●
- このあと✉を押すと、くり返し回転することができます。

3 ● ➡ Web ➡ 新規保存／上書き保存
➡ ●
- 「**上書き保存**」を選んだときは、これで操作は完了です。

4 ファイル名入力 ➡ ●
➡ ここに保存 ➡ ●

保存形式を設定する

1 **画像加工画面で保存形式➡●**

2 **ファイル形式➡●**
➡ファイル形式選択➡●

- 「**ファイルサイズ**」を選ぶと、ファイルサイズを変更することができます。

3 **CLEAR/BACK➡Web➡ファイル名入力**
➡●➡ここに保存➡●

- 「**ファイルサイズ**」を選んだときは、Webを押したあと、保存方法を選び●を押します。

9

ツール

1

1 カレンダーに予定を登録する

カレンダーを表示する

❶ ● ➡ツール➡ ● ➡ ◦PIM

❷ カレンダー➡ ●

●カレンダー画面が表示されます。

■カレンダーの表示を切り替える

1ヵ月表示、2ヵ月表示、週表示に切り替えることができます。

❶ カレンダー画面で Web（押すたびに切替）

カレンダー起動時の表示を設定する
カレンダー画面で✉➡カレンダー設定➡●➡表示切替➡●➡表示方法選択➡●

■カレンダー画面でのおもな操作

操作	キー
先月の同日を表示	＊
翌月の同日を表示	#
今日のカレンダーを表示	5
ヘルプ表示	0
日付を選択（1ヵ月／2ヵ月表示時）	◎
日付を選択（週表示時）	◦
時間帯を選択（週表示時）	◦

●カレンダーの表示状態によって、動作が異なることがあります。

■スタンプを貼り付ける

●1ヵ月表示時に利用できます。

❶ カレンダー画面で、日付選択➡2➡スタンプ選択➡●

■日付の色を変更する

❶ カレンダー画面で、日付選択➡4➡色選択➡●

曜日ごとの色を変更する
カレンダー画面で✉➡カレンダー設定➡●➡色設定➡●➡曜日➡●➡曜日選択➡●➡色選択➡●

色設定（当日）を解除する
カレンダー画面で✉➡カレンダー設定➡●➡色設定➡●➡色設定（当日）解除➡●➡全件➡●➡はい➡●

■祝日を登録する

❶ カレンダー画面で✉➡カレンダー設定➡●

❷ 祝日設定➡●➡◦プライベート

❸ <未登録>➡●➡祝日名入力➡●

❹ 年月日入力➡●➡周期選択➡●➡Web

●祝日が登録されます。

プライベート祝日を編集する

❷のあと、祝日選択➡✉➡編集➡●➡編集項目選択➡●➡内容編集➡●➡Web

祝日の表示／非表示を切り替える

❶のあと祝日設定➡●➡◎プライベート／国民の祝日➡解除／再表示する祝日選択➡●（☑／□表示）

基本的な項目を登録する

件名、カテゴリ、開始日時／終了日時、予定の内容を登録する方法を例に説明します。

- 件名、内容のどちらかは、必ず入力してください。

❶

●➡ツール➡●➡◎PIM

❷

カレンダー➡●

- カレンダー画面が表示されます。

❸

日付選択➡●

❹

＜新規登録＞➡●➡件名入力➡●

❺

カテゴリ選択➡●

❻

開始日時入力➡●

- 予定登録画面が表示されます。

❼

終了：➡●➡終了日時入力➡●

❽

内容：➡●➡内容入力➡●

- このあと、アラームや予定のくり返しなどを登録することができます。詳しくは、下記「**その他の項目を登録する**」を参照してください。

❾

Web

- 予定が登録されます。

その他の項目を登録する

基本的な項目を登録したあと（予定登録前）、次の操作を行うと、アラーム通知時の動作や予定のくり返しなどを設定することができます。

1 カレンダーに予定を登録する

■アラーム通知時間を設定する

❶ 予定登録画面でアラーム：➡●

❷ アラーム通知時間：➡●
➡項目選択➡●➡Web

- 予定登録画面に戻ります。

通知時間を日時で指定する
❶のあとアラーム通知時間：➡●➡その他➡●➡日時入力➡●➡Web（予定登録画面に戻る）

■アラーム音を設定する

❶ 予定登録画面でアラーム：➡●

❷ アラーム音：➡●

❸ 固定データ／サウンド➡●
➡アラーム音選択➡●➡Web

- 予定登録画面に戻ります。

アラーム音の音量を設定する
カレンダー画面で✉➡アラーム動作設定➡●➡アラーム音量：➡●➡音量調節➡●

- すべての予定に共通する設定です。

バイブレータの動作を設定する
カレンダー画面で✉➡アラーム動作設定➡●➡バイブ：➡●➡On／Off➡●

- すべての予定に共通する設定です。

■アラーム音の鳴動時間を設定する

❶ 予定登録画面でアラーム：➡●

❷ 鳴動時間：➡●➡鳴動時間選択
➡●➡Web

- 予定登録画面に戻ります。

鳴動時間を秒数で指定する
❶のあと鳴動時間：➡●➡その他➡●
➡秒数入力➡●➡Web（予定登録画面に戻る）

■くり返しの予定を登録する

❶ 予定登録画面で繰り返し：➡●

❷ くり返し期間選択➡●
➡くり返し回数入力➡●

- 予定登録画面に戻ります。
- 「毎年」を選んだときは、くり返し回数を設定できません。

■予定の場所を登録する

❶ 予定登録画面で場所：➡●

❷ 場所入力➡●

- 予定登録画面に戻ります。

■予定をシークレットにする

❶ 予定登録画面でシークレット設定：➡●➡On➡●

- 予定登録画面に戻ります。

シークレット設定を一時的に解除する
カレンダー画面で✉➡シークレット一時解除➡●➡操作用暗証番号入力➡●

ツール

予定を確認／管理する

■予定を確認する

❶ ●➡ツール➡●➡PIM

❷ カレンダー➡●

- カレンダー画面が表示されます。

❸ 日付選択➡●

- 予定一覧画面が表示されます。
- 「⊖」が表示されているものは、予定リストの用件です。

❹ 予定選択➡●

- 予定が表示されます。

❺

- カレンダーが終了します。

予定リストを表示する
❸のあと、用件選択➡✉➡予定リストへ➡●

指定した日の予定を表示する
カレンダー画面で8➡日付入力➡●

■予定を削除する

❶ 予定一覧画面で、削除する予定選択➡✉➡削除➡●

❷ 1件➡●➡はい➡●

■予定を1日単位でまとめて削除する

❶ カレンダー画面で、日付選択➡✉➡削除➡●

❷ 1日➡●➡はい➡●

■予定を週単位でまとめて削除する（週表示時）

❶ カレンダー画面で、日付選択➡✉➡削除➡●

❷ 今週／先週まで➡●➡はい➡●

- 「今週」を選ぶと指定した日付が含まれる週の予定が、「先週まで」を選ぶと指定した日付の前の週までの予定が削除されます。

■予定を月単位でまとめて削除する（1ヵ月表示時）

❶ カレンダー画面で、日付選択➡✉➡削除➡●

❷ 今月／先月まで➡●➡はい➡●

- 「今月」を選ぶと指定した日付が含まれる月の予定が、「先月まで」を選ぶと指定した日付の前の月までの予定が削除されます。

■表示されている月の予定をすべて削除する(2ヵ月表示時)

1 カレンダー画面で✉➡削除➡●

2 2カ月➡●➡はい➡●

■予定をすべて削除する

1 カレンダー画面で✉➡削除➡●➡全件➡●

2 はい➡●

■予定内容を編集する

1 予定一覧画面で、編集する予定選択➡●➡●

2 編集項目選択➡●➡登録と同様の操作で編集➡Web

- 編集内容が登録されます。

便利な機能を使いこなす

➲ カレンダーに表示するデータを設定する

カレンダー画面で✉➡カレンダー設定➡●➡表示データ選択➡●➡誕生日/今日は何の日情報➡●(☑/□表示)➡Web

- 「誕生日」を「☑」にしているときは、電話帳に登録されている誕生日が表示されます。

➲ カテゴリを新規作成する(カテゴリ名編集)

カレンダー画面で✉➡カレンダー設定➡●➡カテゴリ設定➡●➡カテゴリ選択➡●➡カテゴリ名編集➡●➡カテゴリ名入力➡●

➲ カテゴリを新規作成する(アイコン変更)

カレンダー画面で✉➡カレンダー設定➡●➡カテゴリ設定➡●➡カテゴリ選択➡●➡アイコン変更➡●➡アイコン選択➡●

➲ カテゴリ設定を初期化する

カレンダー画面で✉➡カレンダー設定➡●➡カテゴリ設定➡●➡✉➡設定リセット➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡はい➡●

➲ マナーモード時にアラームを鳴らすかどうかを設定する

カレンダー画面で✉➡アラーム動作設定➡●➡マナーモード時設定：➡●➡鳴らす/鳴らさない➡●

- 「鳴らす」を選んだときは、このあと「はい」を選び●を押します。

➲ 予定を件名で検索する

カレンダー画面で6➡件名に含まれる文字列入力➡●

➲ 予定をカテゴリで検索する

カレンダー画面で9➡カテゴリ選択➡●

➲ 予定リストの表示方法を変更する

カレンダー画面で✉➡カレンダー設定➡●➡予定リスト表示設定➡●➡表示方法選択➡●

➲ 予定件数を確認する

カレンダー画面で、確認する日付選択➡✉➡メモリ確認➡●

予定リストに用件(ToDo)を登録する

基本的な項目を登録する

件名、期限(年月日と時刻)、用件の内容を登録する方法を例に説明します。

- 件名、内容のどちらかは、必ず入力してください。

❶ ● ➡ **ツール** ➡ ● ➡ PIM

❷ **予定リスト** ➡ ●

予定リスト
すべて 未処理 処理済
<新規登録>
メニュー

- 用件一覧画面が表示されます。

❸ **<新規登録>** ➡ ●
➡ **件名入力** ➡ ●

❹ **期限入力** ➡ ●

新規登録
件名:
誕生日会
期限:
13/04/02 16:00
アラーム:
予告アラームなし
優先度:
設定なし
内容:
保存

- 用件登録画面が表示されます。

❺ **内容:** ➡ ● ➡ **内容入力** ➡ ●

- このあと、アラームや優先度などを設定することができます。詳しくは、右記「**その他の項目を登録する**」を参照してください。

❻ Web

- 用件が登録されます。

その他の項目を登録する

基本的な項目を登録したあと(用件登録前)、次の操作を行うと、アラーム通知時の動作や優先度などを設定することができます。

新規登録
件名:
誕生日会
期限:
13/04/02 16:00
アラーム:
予告アラームなし
優先度:
設定なし
内容:
保存

■アラーム通知時間を設定する

❶ **用件登録画面でアラーム:** ➡ ●

❷ **アラーム通知時間:** ➡ ●
➡ **項目選択** ➡ ● ➡ Web

- 用件登録画面に戻ります。

通知時間を日時で指定する
❶のあとアラーム通知時間:➡●➡その他➡●➡日時入力➡●➡Web(用件登録画面に戻る)

ツール

1 予定リストに用件(ToDo)を登録する

■アラーム音を設定する

❶ 用件登録画面でアラーム：➡●

❷ アラーム音：➡●

❸ 固定データ／サウンド➡●
➡アラーム音選択➡●➡Web
- 用件登録画面に戻ります。

アラーム音の音量を設定する
用件一覧画面で✉➡アラーム動作設定➡●➡アラーム音量：➡●➡音量調節➡●
- すべての用件に共通する設定です。

バイブレータの動作を設定する
用件一覧画面で✉➡アラーム動作設定➡●➡バイブ：➡●➡On／Off➡●
- すべての用件に共通する設定です。

■アラーム音の鳴動時間を設定する

❶ 用件登録画面でアラーム：➡●

❷ 鳴動時間：➡●➡鳴動時間選択➡●➡Web
- 用件登録画面に戻ります。

鳴動時間を秒数で指定する
❶のあと鳴動時間：➡●➡その他➡●➡秒数入力➡●➡Web(用件登録画面に戻る)

■優先度を設定する

❶ 用件登録画面で優先度：➡●

❷ 項目選択➡●
- 用件登録画面に戻ります。

■用件をシークレットにする

❶ 用件登録画面でシークレット設定：➡●➡On➡●
- 用件登録画面に戻ります。

シークレット設定を一時的に解除する
用件一覧画面で✉➡シークレット一時解除➡●➡操作用暗証番号入力➡●

用件を確認／管理する

■用件を確認する

❶ ●➡ツール➡●➡PIM

❷ 予定リスト➡●

15:05
予定リスト
すべて　未処理　処理済
<新規登録>
誕生日会
13/04/02 16:00
メニュー

- 用件一覧画面が表示されます。

❸ 用件選択➡●
- 用件が表示されます。

❹ 終話
- 予定リストが終了します。

ツール

■用件を処理済みにする

❶ 用件一覧画面で、処理済みにする用件選択➡[Web]（☑表示）

予定リスト
すべて｜未処理｜処理済
➡〈新規登録〉
☑ 誕生日会 13/04/02 16:00
メニュー｜表示｜未処理

●未処理に戻すときは、処理済みの用件を選び[Web]を押します（□表示）。

■未処理／処理済みの用件一覧を表示する

❶ 用件一覧画面で、[◎]未処理／処理済

■用件を削除する

❶ 用件一覧画面で、削除する用件選択➡[✉]➡削除➡[●]

❷ 1件➡[●]➡はい➡[●]

■用件をまとめて削除する

❶ 用件一覧画面で[✉]➡削除➡[●]

❷ 処理済➡[●]➡はい➡[●]

■用件をすべて削除する

❶ 用件一覧画面で[✉]➡削除➡[●]

❷ 全件➡[●]➡はい➡[●]

■用件内容を編集する

❶ 用件一覧画面で、編集する用件選択➡[✉]➡編集➡[●]

❷ 編集項目選択➡[●]➡登録と同様の操作で編集➡[Web]

●編集内容が登録されます。

便利な機能を使いこなす

➲ マナーモード時にアラームを鳴らすかどうかを設定する

用件一覧画面で[✉]➡アラーム動作設定➡[●]➡マナーモード時設定：➡[●]➡鳴らす／鳴らさない➡[●]

●「鳴らす」を選んだときは、このあと「はい」を選び[●]を押します。

➲ 用件を優先度順に並べ替える

用件一覧画面で[✉]➡並べ替え➡[●]➡優先度➡[●]

➲ 用件を件名で検索する

用件一覧画面で[✉]➡検索➡[●]➡件名検索➡[●]➡件名に含まれる文字列入力➡[●]

➲ 用件を期限で検索する

用件一覧画面で[✉]➡検索➡[●]➡期限日検索➡[●]➡期限日入力➡[●]

➲ 用件件数を確認する

用件一覧画面で[✉]➡メモリ確認➡[●]

1 アラームを利用する

曜日指定も可能な便利な目覚まし時計として

アラームを設定する

指定した時刻に、件名を付けたアラームを鳴らす方法を例に説明します。

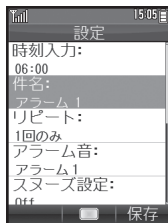
1 ●➡ツール➡●➡PIM

2 アラーム➡●

アラーム
--:--
--:--
--:--
--:--
--:--
設定
編集

- アラーム画面が表示されます。

3 --:--➡●➡時入力(24時間制)➡分入力➡●

設定
時刻入力:
06:00
件名:
アラーム 1
リピート:
1回のみ
アラーム音:
アラーム1
スヌーズ設定:
Off
保存

- アラーム設定画面が表示されます。

4 件名:➡●➡件名入力➡●

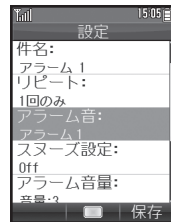
- このあと、リピートやスヌーズなどを設定することができます。詳しくは、右記「**その他の項目を設定する**」を参照してください。

5 Web

- アラームが設定されます。

その他の項目を設定する

基本的な項目を設定したあと（アラーム設定前）、次の操作を行うと、アラーム鳴動時の動作を設定することができます。

設定
件名:
アラーム 1
リピート:
1回のみ
アラーム音:
アラーム1
スヌーズ設定:
Off
アラーム音量:
音量:3
保存

■アラームのくり返し(毎日／曜日指定)を設定する

曜日を指定する方法を例に説明します。

1 アラーム設定画面でリピート:➡●

2 曜日指定➡●➡指定する曜日選択➡●(☑表示)

- ❷をくり返すと、複数の曜日を選ぶことができます。

ツール

3 曜日指定完了➡Web

- アラーム設定画面に戻ります。

設定時刻に毎日鳴らす
❶のあと毎日➡●

■アラーム音を設定する

1 アラーム設定画面で アラーム音：➡●

2 固定データ／サウンド➡● ➡アラーム音選択➡●

- アラーム設定画面に戻ります。

■スヌーズを設定する

停止操作を行うまでの間、設定した間隔でアラームを鳴らすことができます。

1 アラーム設定画面で スヌーズ設定：➡●

2 項目選択➡●

- アラーム設定画面に戻ります。

任意の間隔に指定する
❶のあとその他➡●➡間隔入力➡●（アラーム設定画面に戻る）

■音量を設定する

1 アラーム設定画面で アラーム音量：➡●

2 音量調節➡●

- アラーム設定画面に戻ります。

■バイブレータを設定する

1 アラーム設定画面でバイブ：➡●

2 On／Off➡●

- アラーム設定画面に戻ります。

■鳴動時間を設定する

1 アラーム設定画面で 鳴動時間：➡●

2 鳴動時間選択➡●

- アラーム設定画面に戻ります。

鳴動時間を秒数で指定する
❶のあとその他➡●➡秒数入力➡●（アラーム設定画面に戻る）

アラーム設定時刻の動作

アラーム設定時刻になると、アラームが鳴動します。

- アラームを停止するときは、いずれかのキーを押します。

■スヌーズを設定しているとき

設定した間隔でくり返しアラームが鳴動します（スヌーズ待機状態）。

スヌーズを解除する
スヌーズ待機状態で●➡はい➡●

1 アラームを利用する

アラームを管理する

■アラームを解除する

❶ [●]➡ツール➡[●]➡[PIM]PIM

❷ アラーム➡[●]

アラーム
06:00 月水金
--:--
--:--
--:--
--:--
設定
メニュー 編集

●アラーム画面が表示されます。

❸ 解除するアラーム選択➡[✉]

❹ アラームOff➡[●]

●解除しても設定内容は保持されます。

解除したアラームを再設定する
❸のあとアラームOn➡[●]

■アラームを削除する

❶ アラーム画面で、
削除するアラーム選択➡[✉]

❷ 削除／全件削除➡[●]

❸ はい➡[●]

■アラームを編集する

❶ アラーム画面で、
編集するアラーム選択➡[●]

❷ 編集項目選択➡[●]
➡設定と同様の操作で編集➡[Web]

●編集内容が設定されます。

便利な機能を使いこなす

➲ マナーモード時にアラームを鳴らすかどうかを設定する

アラーム画面で設定➡[●]➡マナーモード時設定➡[●]➡鳴らす／鳴らさない➡[●]

●「鳴らす」を選んだときは、このあと「はい」を選び[●]を押します。

➲ 時計に連動して鳴動させるかどうかを設定する

アラーム画面で設定➡[●]➡世界時計連動➡[●]➡On／Off➡[●]

単語を辞書で調べる

本機には、次の辞書が内蔵されており、必要なときにいつでも単語などを調べることができます。

内蔵辞書	明鏡モバイル国語
	ジーニアスモバイル英和
	ジーニアスモバイル和英

また、本機ではインターネット上のネット辞書を利用することもできます。
利用できるおもなネット辞書は次のとおりです。

ネット辞書	ウィキペディア
	Yahoo!知恵袋
	明鏡国語辞典MX.net
	ジ ー ニ ア ス 英 和 辞 典 MX.net
	ジ ー ニ ア ス 和 英 辞 典 MX.net
	ホットペッパーグルメ
	Amazon.co.jp

ネット辞書について

- ネット辞書は、インターネットにアクセスして利用するため、パケット通信料が発生します。また、情報料がかかるものもありますので、内容を十分に確認しながら、画面の指示に従って操作してください。

内蔵辞書を利用する

■単語のヨミやつづりで調べる

❶ ● ➡ ツール ➡ ● ➡ PIM

❷ 辞書 ➡ ●

- 辞書画面が表示されます。
- 次回利用時には、最後に利用した辞書が起動します。

❸ 単語のヨミ(英和辞書ではつづり)入力

- ヨミはカタカナで入力します。
- 1文字入力するたびに、該当する単語が表示されます。

❹ 調べたい単語など選択 ➡ ●

- 単語などの意味が表示されます(辞書詳細画面)。

コピーした文字列で検索する
❷のあと ✉ ➡ コピーした文字で検索 ➡ ● ➡ 検索 ➡ ● ➡ 目的の単語など選択 ➡ ●

文字サイズを変更する
❷のあと ✉ ➡ 文字サイズ設定 ➡ ● ➡ 文字サイズ選択 ➡ ●

本文などをコピーする
❹のあと ● ➡ 開始文字選択 ➡ ● ➡ 終了文字選択 ➡ ●

見出し語をコピーする
❹のあと ✉ ➡ 見出し語コピー ➡ ●

しおりをはさむ
❹のあと ✉ ➡ しおりをはさむ ➡ ●

しおりを確認する
❷のあと ✉ ➡ しおり一覧 ➡ ● ➡ 目的の単語など選択 ➡ ●

これまでの検索履歴を確認する
❷のあと ✉ ➡ 履歴一覧 ➡ ● ➡ 目的の単語など選択 ➡ ●

1 単語を辞書で調べる

■関連語(キーワード)を入力して調べる

1 辞書画面で☒

2 検索方法切替➡●
➡キーワード検索➡●

3 入力欄選択➡●
➡関連語入力➡●

4 検索➡●➡目的の単語など選択
➡●

- 辞書詳細画面が表示されます。

ネット辞書を利用する

あらかじめ、オンラインサインアップを行う必要があります(☞P.viii)。

1 辞書画面でWeb➡ネット辞書➡●

- ネット辞書画面が表示されます。
- はじめて利用するときは、利用規約が表示されます。内容を十分確認したあと、●を押してください。このあと、画像の取得方法を選び、●を押します。

2 プルダウンメニュー選択➡●

3 辞書選択➡●

- 「**すべて**」を選ぶと、同じ単語をすべての辞書で一括検索できます。

4 入力欄選択➡●➡単語入力➡●

5 検索➡●

- 確認画面が表示されます。
- 以降確認画面を表示しないときは、このあと☒を押します(☑表示)。

6 はい➡●

- ネット辞書検索結果画面が表示されます。

7 目的の単語など選択➡●

- 辞書詳細画面が表示されます。

ツール

辞書リストを更新する

❶のあと✉➡辞書リスト更新➡●➡はい➡●

- 辞書リストを更新すると、最新のネット辞書が利用できます。

コピーした文字列で検索する

❶のあと✉➡コピーした文字で検索➡●➡❺以降

文字サイズを変更する

❶のあと✉➡文字サイズ設定➡●➡文字サイズ選択➡●

辞書の出典などを確認する

❻のあと、目的の単語など選択➡✉➡出典➡●➡はい➡●

しおりをはさむ

❼のあと✉➡しおりをはさむ➡●

しおりを確認する

❶のあと✉➡しおり一覧➡●➡目的の単語など選択➡●

便利な機能を使いこなす

➲ 履歴／しおりを削除する

辞書画面で✉➡履歴一覧／しおり一覧➡●➡削除する履歴／しおり選択➡✉➡削除➡●➡はい➡●

➲ 履歴／しおりをすべて削除する

辞書画面で✉➡履歴一覧／しおり一覧➡●➡✉➡全件削除➡●➡操作用暗証番号入力➡●➡はい➡●

➲ 内蔵辞書の詳細を確認する

辞書画面で✉➡辞書について➡●

➲ 内蔵辞書の検索結果をネット辞書で調べ直す

辞書詳細画面で✉➡ネット辞書で検索➡●➡プルダウンメニュー選択➡●➡辞書選択➡●➡検索➡●➡はい➡●➡目的の単語など選択➡●

➲ ネット辞書の検索結果を内蔵辞書で調べ直す

ネット辞書検索結果画面で✉➡他の辞書で検索➡●➡辞書選択➡●➡検索➡●➡目的の単語など選択➡●

➲ ネット辞書のリストを整理する

ネット辞書画面で✉➡辞書リスト編集➡●➡辞書選択➡●(☑／☐)➡Web

➲ ネット辞書の画像取得方法を設定する

ネット辞書画面で✉➡画像取得設定➡●➡取得方法選択➡●

- 「自動取得」を選んだときは、このあと「はい」を選び●を押します。

➲ ネット辞書の検索方法／検索範囲を設定する

ネット辞書画面で、プルダウンメニュー選択➡●➡辞書選択➡●➡✉➡検索方法設定／検索範囲設定➡●➡検索方法／検索範囲選択➡●

- 辞書によっては設定できないことがあります。

➲ ネット辞書の利用方法を確認する

ネット辞書画面で、プルダウンメニュー選択➡●➡辞書選択➡●➡✉➡ヘルプ➡●➡はい➡●

➲ ネット辞書の利用規約を確認する

ネット辞書画面で✉➡利用規約➡●

- ●を押すと、ネット辞書画面に戻ります。

1 世界時計を利用する

世界各地の時刻を表示、待受画面にも設定可能

1

● ➡ ツール ➡ ● ➡ PIM

2

世界時計 ➡ ●

世界時計
東京
My Home City 15:05
2013/04/01(月)
東京
The Other City 15:05
2013/04/01(月)
編集

●世界時計画面が表示されます。

3

●

●タイムゾーン設定画面が表示されます。

4

都市選択 ➡ ●

●都市が設定されます（上段：普段使用している都市／下段：世界時計として設定した都市）。

5

●世界時計が終了します。

サマータイムを設定する

タイムゾーン設定画面で ➡ ●

●を押すたびに、設定／解除が切り替わります。

オリジナルの都市を追加する

タイムゾーン設定画面で ➡ 都市名入力 ➡ ● ➡ ＋／−選択 ➡ ➡ 時差入力 ➡ ●

■世界時計を待受画面に表示する

2013/04/01
15:05
PANTONE®
04/01(月) 15:05
04/01(月) 14:05
MENU

1

● ➡ 設定 ➡ ● ➡ 音・表示

2

ディスプレイ設定 ➡ ●

3

時計／カレンダー表示 ➡ ●

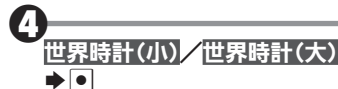
4

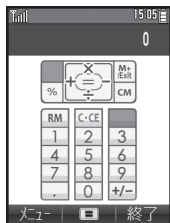
世界時計(小)／世界時計(大) ➡ ●

ツール

電卓を利用する

1

● ➡ツール➡ ● ➡ PIM

2

電卓➡ ●

- 電卓画面が表示されます。

3

ダイヤルキーで数字入力
➡計算

4

- 電卓が終了します。

■電卓画面での操作

操作	キー
＋(足す)	
－(引く)	
×(掛ける)	
÷(割る)	
＝(イコール)	●
C・CE(クリア)	CLEAR/BACK
CM(クリアメモリ)	文字
RM(メモリ呼出)	
M+(メモリ加算)	Web
.(小数点)	絵/記号
+／-(符号反転)	#
%(パーセント)	A/a

メモリ計算について

- メモリ計算は、メモリ内容を消去してから行ってください（メモリに記憶した数値は、電源を切るまで保持されます）。

便利な機能を使いこなす

計算結果をコピーする

計算結果表示中に ➡コピー➡ ●

通貨の換算レートを設定する

電卓画面で ➡換算➡ ● ➡レート設定➡ ● ➡国内通貨／海外通貨➡ ● ➡換算レート入力➡ ●

通貨を換算する

電卓画面で、金額入力➡ ➡換算➡ ● ➡国内通貨に換算／海外通貨に換算➡ ●

- あらかじめ「**レート設定**」で、換算レートを設定しておいてください。

1 メモ帳を利用する

メモ帳に登録する

❶ ● ➡ ツール ➡ ● ➡ PIM

❷ メモ帳 ➡ ●

●メモ帳一覧画面が表示されます。

❸ <新規登録> ➡ ● ➡本文入力 ➡ ●

❹ カテゴリ選択 ➡ ●

●メモ帳が登録されます。

メモ帳を確認/管理する

■メモ帳を確認する

❶ メモ帳一覧画面で、確認するメモ帳選択 ➡ ●

●メモ帳の内容が表示されます。

❷ CLEAR/BACK ➡ 確認終了

■メモ帳を検索する

❶ メモ帳一覧画面で、メモ帳選択 ➡ ✉ ➡ 文字列検索 ➡ ● ➡文字列入力 ➡ ●

メモ帳を一時的に並び替える

●更新日時、作成日時、カテゴリ、アクセス日時の順に並べ替えることができます。
メモ帳一覧画面で Web (押すたびに切替)

■文字入力中に呼び出して利用する

❶ 文字入力画面で ✉ ➡ メモ帳 ➡ ●

❷ メモ帳読み出し ➡ ● ➡利用するメモ帳選択 ➡ ●

●メモ帳の内容が入力されます。

■メール本文に挿入する

❶ メモ帳一覧画面で、挿入するメモ帳選択 ➡ ✉ ➡ 送信 ➡ ●

❷ メール本文に挿入 ➡ ● ➡メール作成 ➡ Web

■メモ帳を削除する

❶ メモ帳一覧画面で、削除するメモ帳選択 ➡ ✉ ➡ 1件削除 ➡ ●

❷ はい ➡ ●

■メモ帳を編集する

1 **メモ帳一覧画面で、編集するメモ帳選択➡✉➡本文編集➡●**

2 **内容修正➡●**

カテゴリを変更する
メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡✉➡カテゴリ変更➡●➡カテゴリ選択➡●

便利な機能を使いこなす

➡ 複数のメモ帳をまとめて削除する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡✉➡設定/管理➡●➡複数選択➡●➡削除するメモ帳選択➡●（☑表示）➡✉➡削除➡●➡はい➡●

➡ メモ帳をすべて削除する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡✉➡設定/管理➡●➡全件削除➡●➡はい➡●

➡ メモ帳をメールに添付する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡✉➡送信➡●➡メール添付➡●➡メール作成➡Web

➡ テキストファイルを作成する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡✉➡設定/管理➡●➡テキストファイル作成➡●➡ファイル名入力➡●➡ここに保存➡●

➡ テキストファイルを読み込む

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡✉➡設定/管理➡●➡ファイル読み込み➡●➡ファイル選択➡●

➡ メモリを確認する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡✉➡設定/管理➡●➡メモリ確認➡●

➡ メモ帳の詳細情報を確認する

メモ帳一覧画面で、メモ帳選択➡✉➡プロパティ➡●

1 ボイスレコーダーを利用する

本機で音声を録音／再生、メール送信も可能

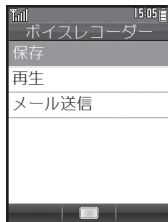
音声を録音する

❶ ●→ツール→●→PIM

❷ ボイスレコーダー→●

- 録音画面が表示されます。

❸ ●（録音開始）

❹ ●（録音終了）

- ボイスレコーダーメニュー画面が表示されます。
- 録音時間を「**長時間録音**」に設定しているときは、上の画面は表示されず、録音内容が保存されます（❺は必要ありません）。

❺ 保存→●

保存前に再生する

❹のあと再生→●（再生開始）→CLEAR/BACK（再生終了）

- 録音時間を「**長時間録音**」に設定しているときは利用できません。

録音をやり直す

❹のあとCLEAR/BACK→❸以降

- 録音時間を「**長時間録音**」に設定しているときは利用できません。

音声を再生する

❶ 録音画面で✉→サウンド→●→音声ファイル選択→●

■再生画面でできること

音量調整	◎
一時停止／再開	●
再生中止	CLEAR/BACK

便利な機能を使いこなす

➲ 録音時間を設定する

録音画面で✉→録音時間→●→メール添付／長時間録音→●

➲ 音声をメールに添付する

録音終了後（ボイスレコーダーメニュー画面）でメール送信→●→メール作成→Web

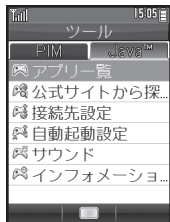
- 録音時間を「**長時間録音**」に設定しているときは利用できません。

ツール

Java™アプリを利用する

Java™アプリをインストールする

❶ ● ➡ ツール ➡ ● ➡ Java™

ツール
PIM Java™
アプリ一覧
公式サイトから探…
接続先設定
自動起動設定
サウンド
インフォメーショ…

- Java™アプリ画面が表示されます。

❷ 公式サイトから探す ➡ ●

❸ インストールするアプリ選択 ➡ ●

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

「.jad」ファイルを利用してインストールする

- 「その他ファイル」内に拡張子「.jad」のファイルがあるときは、次の操作でJava™アプリをインストールすることができます。

  ● ➡ データフォルダ ➡ ● ➡ その他ファイル ➡ ● ➡ 拡張子が「.jad」のファイル選択 ➡ ● ➡ 画面の指示に従って操作

自動起動を設定する

Java™アプリ画面で 自動起動設定 ➡ ● ➡ On／Off ➡ ●

サウンドを設定する

Java™アプリ画面で サウンド ➡ ● ➡ 常に再生する／端末の設定に従う ➡ ●

接続先を設定する

Java™アプリ画面で 接続先設定 ➡ ● ➡ 接続先選択 ➡ ●

Java™アプリを起動／終了する

■Java™アプリを起動する

❶ Java™アプリ画面で アプリ一覧 ➡ ●

- Java™アプリ一覧画面が表示されます。

❷ 起動するアプリ選択 ➡ ●

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

■Java™アプリを終了する

❶ Java™アプリ起動中に ☎

❷ 終了 ➡ ●

- Java™アプリが終了します。

アプリを並べ替える

Java™アプリ一覧画面で、アプリ選択 ➡ ✉ ➡ 並べ替え ➡ ● ➡ 並べ替え方法選択 ➡ ●

Java™アプリを管理する

■Java™アプリを更新する

1 **Java™アプリ一覧画面で、更新するアプリ選択➡✉**

2 **更新➡●➡はい➡●**

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

■Java™アプリを削除する

1 **Java™アプリ一覧画面で、削除するアプリ選択➡✉**

2 **削除➡●**

3 **削除➡●➡はい➡●**

複数のアプリをまとめて削除する
❷のあと選択削除➡●➡削除するアプリ選択➡●➡すべて選択完了後➡✉➡はい➡●

アプリをすべて削除する
Java™アプリ一覧画面で✉➡削除➡●➡全削除➡●➡はい➡●

■フォルダを利用する

アプリをフォルダで管理できます。

1 **Java™アプリ一覧画面で✉➡フォルダ作成➡●**

2 **フォルダ名入力➡●**

アプリをフォルダに移動する
Java™アプリ一覧画面で、アプリ選択➡✉➡移動➡●➡フォルダ選択➡●

フォルダを削除する
Java™アプリ一覧画面で、フォルダ選択➡✉➡削除➡●➡フォルダ削除➡●➡はい➡●

便利な機能を使いこなす

➲ アプリの詳細情報を表示する
Java™アプリ一覧画面で、アプリ選択➡✉➡アプリ情報➡●

➲ フォルダ名を変更する
Java™アプリ一覧画面で、フォルダ選択➡✉➡フォルダ名編集➡●➡フォルダ名入力➡●

➲ Java™アプリの動作を許可するかどうかを設定する
Java™アプリ一覧画面で、アプリ選択➡✉➡Java™アプリの設定➡●➡許可設定➡●➡設定項目選択➡●➡動作選択➡●

➲ システム情報を確認する
Java™アプリ一覧画面で✉➡システム情報➡●

➲ Java™のライセンス情報を表示する
Java™アプリ画面でインフォメーション➡●

10

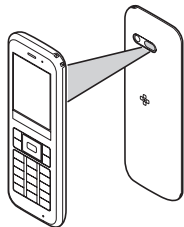
通信

赤外線通信を利用する

赤外線通信対応機器との間で、電話帳とブックマークなどのデータを無線でやりとりすることができます。

- 相手機やデータの内容によっては、送受信できないことがあります。また、一部の設定が反映されなかったり、正しく登録できなかったりすることがあります。

■赤外線通信利用時のご注意

受信側、送信側の機器を近づけ、双方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにします。

- 送受信が終わるまでは、赤外線ポートを向き合わせたまま動かさないでください。
- 赤外線通信を行うときは、赤外線ポートに目を向けないでください。目に影響を与えることがあります。
- 通信中に電池残量が少なくなると、送受信が中止されることがあります。電池残量をご確認のうえ、操作してください。

認証コードについて

- 赤外線通信時に、正しい通信相手かどうかをお互いに確認するための暗証番号です。一括データ送受信時に必要で、送信側／受信側で同じ数字（4ケタ）を入力します（特に決まった数字はなく、その通信限りのものです）。

データを受信する

■1件ずつ受信する（例：電話帳）

❶ ● ➡ 赤外線通信 ➡ ●

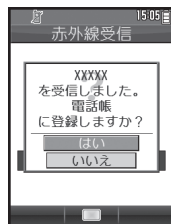
赤外線通信
赤外線受信
一括データ送信

- 赤外線通信画面が表示されます。

❷ 赤外線受信 ➡ ●

- データ受信の待機状態となります。このあと3分以内に送信側からデータを送信してください。

❸ 相手から接続要求があると…

赤外線受信
XXXXX
を受信しました。
電話帳
に登録しますか？
はい
いいえ

❹ はい ➡ ●

- 以降の操作は、受信するデータによって異なります。画面の指示に従って操作してください。

■一括で受信する(追加登録)

1. ● ➡ 赤外線通信 ➡ ●
   - 赤外線通信画面が表示されます。
2. 赤外線受信 ➡ ●
   - データ受信の待機状態となります。このあと3分以内に送信側からデータを送信してください。
3. 相手から接続要求があると… 認証コード入力 ➡ ●
4. 追加登録 ➡ ●

■一括で受信する(すべて削除して登録)

1. ● ➡ 赤外線通信 ➡ ●
   - 赤外線通信画面が表示されます。
2. 赤外線受信 ➡ ●
   - データ受信の待機状態となります。このあと3分以内に送信側からデータを送信してください。
3. 相手から接続要求があると… 認証コード入力 ➡ ●
4. 全削除して登録 ➡ ●
5. 操作用暗証番号入力 ➡ ● ➡ はい ➡ ●

データを送信する

■1件ずつ送信する(例：電話帳)

- オーナー情報の送信については、P.1-12を参照してください。

1. 📖 ➡ 電話帳選択 ➡ ✉

   15:05
   あ か さ た な は
   メニュー
   編集
   新規登録
   データ1件送信
   電話帳設定
   電話帳管理
   シークレット一時解除

2. データ1件送信 ➡ ●
3. 赤外線通信 ➡ ●
   - 相手が受信待機状態になれば、送信されます。送信完了後、電話帳画面に戻ります。

■一括で送信する

1. 赤外線通信画面で 一括データ送信 ➡ ●
2. 操作用暗証番号入力 ➡ ●
3. 送信データ選択 ➡ ●
4. 認証コード入力 ➡ ●
   - 以降の操作は、送信するデータによって異なります。画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®機能について

Bluetooth®対応のハンズフリー機器などと接続したり、Bluetooth®機器との間で、電話帳データの送受信ができます。

- Bluetooth®で接続したスマートフォンなどの電話やメールを利用することもできます。詳しくは、P.1-18を参照してください。
- 本機は、次のBluetooth®プロファイルに対応しています。
  - HSP Audio Gateway(AG)
  - HSP Headset(HS)
  - HFP Audio Gateway(AG)
  - HFP Hands-Free(HF)
  - PBAP PCE
  - PBAP PSE
- 最大2台の機器と同時に接続できます。
  また、複数のプロファイルで同時に接続することもできます。
  ただし、同じプロファイルで複数の機器と同時に接続することはできません。

Bluetooth®機能利用時のご注意

- 本機は、すべてのBluetooth®機器との接続を保証するものではありません。
- 相手側の機器はBluetooth SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
- 相手側の機器がBluetooth®標準規格に適合していても、データを正しく送受信できないことがあります。
- ハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。
- 相手側の機器との通信可能距離をご確認のうえ、適切な距離でご利用ください。
  - 本機同士での通信距離は、最大10mです（ただし状況によって通信速度／通信距離は異なります）。

Bluetooth®機器と接続する

■機器を検索して接続／登録する

1

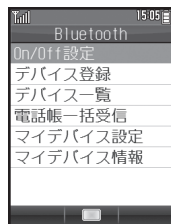
[Bluetoothキー]

Bluetooth
CLIP DISPLAY
Bluetooth共通設定
スマホかんたん登…

- Bluetooth画面が表示されます。

2

Bluetooth共通設定➡[●]

Bluetooth
On/Off設定
デバイス登録
デバイス一覧
電話帳一括受信
マイデバイス設定
マイデバイス情報

- Bluetooth共通設定画面が表示されます。

通信

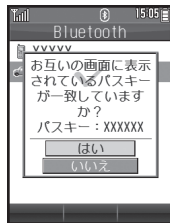
❸ **デバイス登録**➡●

- 近くにあるBluetooth®対応機器の検索が開始され、見つかった機器がリスト表示されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

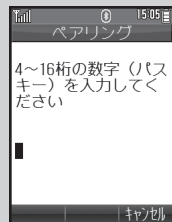
❹ **接続する機器選択**➡●

- デバイスリストへの登録確認画面が表示されます。

❺ **はい**➡●

❻ **はい**➡●

- 接続されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

パスキーについて

- 相手機によっては、パスキーの入力を求められることがあります。

このときは、次の操作を行ってください。

❹のあと、本機と相手機で同じパスキーを入力➡●

- パスキーの入力は、パスキー入力画面が表示されたあと、30秒以内に完了してください。

Bluetooth®機器を再検索する

❸のあと✉

■接続要求を受けて接続／登録する

未登録のハンズフリー機器などとの接続方法を例に説明します。

- あらかじめ、本機のBluetooth®機能を有効(On)にしておいてください。

❶ 相手機から接続要求があると…

Bluetooth
XXXXX
デバイスリストに加えますか？
はい
いいえ

- デバイスリストへの登録確認画面が表示されます。

❷ はい➡●

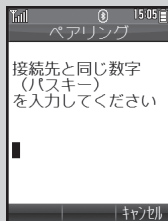
Bluetooth
お互いの画面に表示されているパスキーが一致していますか？
パスキー：XXXXXX
はい
いいえ

❸ はい➡●

- 接続されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

パスキーについて

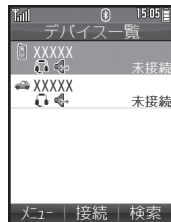
- 相手機によっては、パスキーの入力を求められることがあります。

ペアリング
接続先と同じ数字（パスキー）を入力してください
キャンセル

このときは、次の操作を行ってください。
❸のあと、本機と相手機で同じパスキーを入力➡●

- パスキーの入力は、パスキー入力画面が表示されたあと、30秒以内に完了してください。

Bluetooth®機器の接続／登録状況を確認する

❶ Bluetooth共通設定画面でデバイス一覧➡●

デバイス一覧
XXXXX 未接続
XXXXX 未接続
メニュー | 接続 | 検索

- デバイス一覧画面が表示され、登録されているBluetooth®機器の種類（サービス）や接続状況が表示されます。
- おもなマークの意味は次のとおりです。

マーク	意味
(パソコン)	パソコン
(PDA)	PDA
(携帯電話)	携帯電話
(ヘッドセット)	ヘッドセット機器
(ハンズフリー)	ハンズフリー機器
(HSP)	HSPサービス対応機器
(HFP)	HFPサービス対応機器
(PBAP)	PBAPサービス対応機器

通信

登録機器の情報を確認する

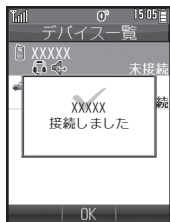
❶のあと、機器選択➡✉➡デバイス情報➡●

登録機器の名前を変更する

❶のあと、機器選択➡✉➡デバイス名称変更➡●➡名前変更➡●

■未接続の登録機器と接続する

❶ **デバイス一覧画面で、接続する機器(「未接続」表示)選択**

❷ ●

- 選んだ機器と接続されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

サービスを選んで接続する

❶のあと✉➡接続・切断➡サービス選択➡●

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

■接続を切断する

❶ **デバイス一覧画面で、解除する機器(「接続中」表示)選択**

❷ ●

- 選んだ機器との接続が切断されます。

サービスを選んで切断する

❶のあと✉➡接続・切断➡サービス選択➡●

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

■登録機器を削除する

❶ **デバイス一覧画面で、削除する機器選択**

❷ ✉➡削除➡●

❸ はい➡●

- 選んだ機器が削除されます。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

電話帳をやりとりする

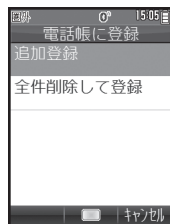
Bluetooth®対応機器との間で、電話帳を一括送受信することができます。

■電話帳を一括受信する

❶ **Bluetooth共通設定画面で 電話帳一括受信➡●**

❷ ●

❸ **相手機で送信操作**

圏外 15:05
電話帳に登録
追加登録
全件削除して登録
キャンセル

● 受信が開始されます。終了すれば、上の画面が表示されます。

❹ **追加登録➡●**

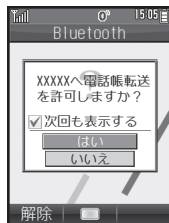
● 受信した電話帳が登録されます。

本機の電話帳をすべて削除して登録する
❸のあと全件削除して登録➡●➡はい➡●

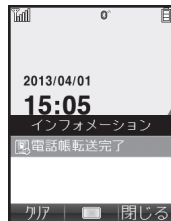
■電話帳を一括送信する

相手機器からの要求操作で、本機の電話帳を一括送信することができます。

❶ **相手機器から接続要求があると…**

15:05
Bluetooth
XXXXXへ電話帳転送を許可しますか？
☑次回も表示する
はい
いいえ
解除

● 相手機器への転送を許可するかどうかの確認画面が表示されます。

❷ **はい➡●**

2013/04/01
15:05
インフォメーション
電話帳転送完了
クリア 閉じる

● 送信が開始されます。

❸ **送信が終われば… 電話帳転送完了➡●**

Bluetooth®機器を設定する

■Bluetooth®機能の有効（On）／無効（Off）を設定する

❶ **Bluetooth共通設定画面で On／Off設定➡●**

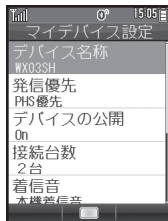
❷ **On／Off➡●**

● 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

通信

■相手機での検索の許可(On)／不可(Off)を設定する

❶ Bluetooth共通設定画面でマイデバイス設定➡●

マイデバイス設定
デバイス名称 WX03SH
発信優先 PHS優先
デバイスの公開 On
接続台数 2台
着信音 本機着信音

- マイデバイス設定画面が表示されます。

❷ デバイスの公開➡●

❸ On／Off➡●

便利な機能を使いこなす

➲ 相手機で表示される本機の名前を変更する

マイデバイス設定画面でデバイス名称➡●➡名前変更➡●

➲ 通話履歴から発信するときに、本機(PHS)とスマホのどちらを優先して発信するかを設定する

マイデバイス設定画面で発信優先➡●➡PHS優先／着信元発呼優先➡●

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

➲ 同時接続可能台数を変更する

マイデバイス設定画面で接続台数➡●➡1台／2台➡●

➲ 着信時に鳴らす、着信音の設定先を設定する

マイデバイス設定画面で着信音➡●➡本機着信音／接続先着信音➡●

➲ 未使用時に自動的にBluetooth®機能を無効(Off)にするまでの時間を設定する

マイデバイス設定画面で自動Off時間➡●➡時間選択➡●

➲ 常にハンズフリー機器で通話するかどうかを設定する

マイデバイス設定画面で常にハンズフリー通話➡On／Off➡●

➲ 本機のBluetooth®機能の情報を確認する

Bluetooth共通設定画面でマイデバイス情報➡●

パソコンと接続して利用する

市販のmicroUSBケーブルで本機とパソコンを接続すれば、パソコンのUSB端子からの電力で本機を充電することができます。

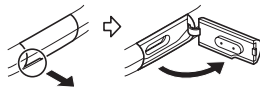
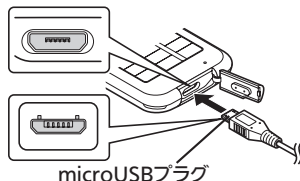
- USBハブを利用しているときは、充電できないことがあります。

microUSBケーブルについて

- microUSBケーブルは、動作検証済みのものをご使用ください。詳しくは、パソコン用サイト「**SH DASH**」内の「**外部機器連携ガイド**」ページを参照してください。
  http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx03sh/peripherals.html#!/peripherals

USBドライバについて

- あらかじめパソコン用サイト「**SH DASH**」内の「**各種ダウンロード**」ページからUSBドライバをダウンロードしたうえで、パソコンにインストールしておいてください。
  http://k-tai.sharp.co.jp/support/w/wx03sh/download.html

❶ 外部接続端子の端子キャップを矢印の方向に開く

❷ 外部接続端子にmicroUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む

microUSBプラグ

- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。プラグの形状と向きをよく確かめて、差し込んでください。

❸ パソコンのUSB端子にmicroUSBケーブルを差し込む

- 充電が始まり、スモールライトが赤色で点灯します。
- スモールライトが消灯すれば、充電は完了です。
- 充電後は、本機からmicroUSBケーブルを取り外したあと、端子キャップを閉じてください。

USB充電の有効／無効を設定する

● ➡ 設定 ➡ ● ➡ 本体 ➡ USB充電 ➡ ● ➡ 有効／無効 ➡ ●

通信

11 設定

着信時の動作や音を設定する

着信音や受話音量、効果音などを設定

着信音／着信音量を設定する

■着信音を設定する

1. ●➡設定➡●➡音・表示
2. 音・バイブ・ライト➡●

音・バイブ・ライト
音量
着信音
効果音
バイブ
着信ライト設定

●音・バイブ・ライト画面が表示されます。

3. 着信音➡●

着信音
音声着信
Soak
Bluetooth着信
Soak
メール着信
メールサウンド1
CLIP DISPLAY
メールサウンド1

4. 着信の種類選択➡●
   - ●「**メール着信**」を選んだときは、このあと「**着信音選択**」を選び●を押します。
   - ●「CLIP DISPLAY」では、スマートフォンでのメール受信や不在着信を本機に通知する際の、通知音を設定できます。
5. 固定データ／サウンド➡●➡着信音選択➡●

メール着信音の鳴動時間を設定する
❸のあとメール着信➡●➡鳴動時間➡●➡秒数入力➡●

■着信音量を設定する

1. 音・バイブ・ライト画面で音量➡●
2. 着信の種類選択➡●➡◎音量調節➡●

バイブレータを設定する

1. 音・バイブ・ライト画面でバイブ➡●
2. 着信の種類選択➡●
   - ●「CLIP DISPLAY」では、スマートフォンでのメール受信や不在着信を本機に通知する際の、バイブレータを設定できます（「CLIP DISPLAY」を選んだときは、このあと❺に進みます）。
3. On／Off設定➡●
4. On➡●
   - ●バイブレータを利用しないときは、「Off」を選び●を押します。
5. バイブパターン➡●
6. パターン選択➡●

バイブレータ利用時のご注意
●本機を机の上などに置くときは、着信時の振動による落下防止のために、「Off」にすることをおすすめします。

設定

電話を受けるキーを設定する

1 **音・バイブ・ライト画面でエニーキーアンサー→●**

2 **On／消音のみ／Off→●**

- 「On」を選ぶと、[終話]以外のダイヤルキーなどでも電話を受けられるようになります。
- 「消音のみ」を選ぶと、[CLEAR/BACK]以外のダイヤルキーなどでも着信音を消せるようになります。

便利な機能を使いこなす

➔ 受話音量を設定する

●→設定→●→[◁▷]音・表示→受話音量調節→●→[△▽]受話音量調節→●

➔ 着信時にスモールライトを点滅させるかどうかを設定する

音・バイブ・ライト画面で着信ライト設定→●→着信の種類選択→●→On／Off設定→●→On／Off→●

- 「CLIP DISPLAY」では、スマートフォンでのメール受信や不在着信を本機に通知する際の、ライトを設定できます。

➔ 着信時のスモールライト点滅パターンを設定する

音・バイブ・ライト画面で着信ライト設定→●→着信の種類選択→●→パターン設定→●→点滅パターン選択→●

- 「CLIP DISPLAY」では、スマートフォンでのメール受信や不在着信を本機に通知する際の、ライトの点滅パターンを設定できます。

➔ 不在着信などがあるときにスモールライトを点滅させるかどうかを設定する

音・バイブ・ライト画面でインフォメーションライト設定→●→インフォメーションの種類選択→●→On／Off→●

- 「CLIP DISPLAY」では、スマートフォンでのメール受信や不在着信を本機でインフォメーション表示する際の、ライトの設定を確認できます（設定は行えません）。

操作時の音を設定する

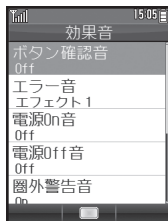
キー(ボタン)確認音を設定する

1 [●]➡設定➡[●]➡[⊶]音・表示

2 音・バイブ・ライト➡[●]

●音・バイブ・ライト画面が表示されます。

3 効果音➡[●]

15:05
効果音
ボタン確認音
Off
エラー音
エフェクト1
電源On音
Off
電源Off音
Off
圏外警告音
On

●効果音画面が表示されます。

4 ボタン確認音➡[●]

5 確認音選択➡[●]

●確認音を消すときは、「Off」を選び[●]を押します。

操作時の効果音を設定する

1 効果音画面で、効果音の種類選択➡[●]

2 音選択➡[●]

3 固定データ／サウンド➡[●]➡効果音選択➡[●]

効果音を消す
❷のあとOff➡[●]

便利な機能を使いこなす

➲ 圏外になったとき警告音を鳴らすかどうかを設定する

効果音画面で圏外警告音➡[●]➡On／Off➡[●]

➲ ライトメール送達確認音を鳴らすかどうかを設定する

効果音画面でライトメール送達確認音➡[●]➡On／Off➡[●]

➲ 効果音の鳴動時間を設定する

効果音画面で、効果音の種類選択➡[●]➡鳴動時間➡[●]➡時間選択／時間入力➡[●]

●効果音の種類によっては、設定できません。

➲ 効果音の音量を設定する

音・バイブ・ライト画面で音量➡[●]➡効果音／サウンド再生➡[●]➡[◊]音量調節➡[●]

画面表示や照明などを設定する

壁紙を設定する

❶ [●]➡設定➡[●]➡[◦]音・表示

❷ ディスプレイ設定➡[●]

15:05
ディスプレイ設定
壁紙
(Flash)Line
画面ピクチャー
文字表示
時計/カレンダー表示
Off
バックライト

● ディスプレイ設定画面が表示されます。

❸ 壁紙➡[●]

❹ 保存場所選択➡[●]
➡画像選択➡[●]

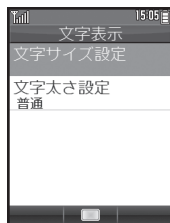
● 保存場所や画像によっては、操作が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

壁紙を利用しない
❸のあとOff➡[●]

文字のサイズ／太さを設定する

■サイズを設定する

❶ ディスプレイ設定画面で文字表示➡[●]

15:05
文字表示
文字サイズ設定
文字太さ設定
普通

● 文字表示画面が表示されます。

❷ 文字サイズ設定➡[●]

❸ 表示場面選択➡[●]
➡サイズ選択➡[●]

■太さを設定する

❶ 文字表示画面で文字太さ設定
➡[●]

❷ 太さ選択➡[●]

表示言語を英語に切り替える

❶ [●]➡設定➡[●]➡[◦]音・表示

❷ Language➡[●]

❸ English➡[●]

表示言語を日本語に戻す
[●]➡Settings➡[●]➡[◦]Sound/Display
➡言語選択➡[●]➡日本語➡[●]

便利な機能を使いこなす

➲ 着信時などに表示される画像を設定する

ディスプレイ設定画面で画面ピクチャー➡●➡表示場面選択➡●➡保存場所選択➡●➡画像選択➡●

- 保存場所や画像によっては、操作が異なることがあります。画面の指示に従って操作してください。

➲ 待受画面の時計／カレンダーの表示形式を設定する

ディスプレイ設定画面で時計／カレンダー表示➡●➡表示形式選択➡●

➲ 画面／キー照明の点灯時間を設定する

ディスプレイ設定画面でバックライト➡●➡点灯時間➡●➡Web／メール／その他➡●➡時間選択➡●

- 時間選択時に「**その他**」を選ぶと、任意の時間を指定できます。

➲ 画面の明るさを設定する

ディスプレイ設定画面でバックライト➡●➡明るさ調整➡●➡◊明るさ調整➡●

➲ 画面表示の点灯時間を設定する

ディスプレイ設定画面でパネル点灯時間➡●➡時間選択➡●

➲ キー照明を点灯するかどうかを設定する

●➡設定➡●➡⊶本体➡キーバックライト設定➡●➡On／Off➡●

セキュリティを設定する

本機の使用を制限する

■キー操作を禁止する

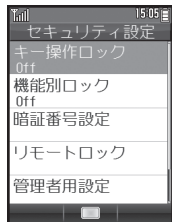
次の方法でキー操作を禁止できます(キー操作ロック)。

待受で消灯	待受画面で画面が自動消灯したときに自動的にキー操作ロックが設定されます。
即時	設定操作のあと、すぐにキー操作ロックが設定されます(一時解除すると、キー操作ロックは「Off」となります)。
電源On時	設定操作のあと、すぐにはキー操作ロックは設定されません。一度電源を切って、再度電源を入れたときに設定されます(操作用暗証番号入力の画面が表示されます)。

● キー操作ロックを設定していても、電源を入れる/切る、電話を受ける、応答保留、通話を終了するなどの操作は行えます。

❶ ● ➡ **設定** ➡ ● ➡ ◎ **本体**

❷ **セキュリティ設定** ➡ ●

セキュリティ設定
キー操作ロック Off
機能別ロック Off
暗証番号設定
リモートロック
管理者用設定

● セキュリティ設定画面が表示されます。

❸ **キー操作ロック** ➡ ●

❹ **設定項目選択** ➡ ●

キー操作ロックを一時的に解除する

● 操作用暗証番号を入力し、●を押します。

キー操作ロックを解除する

❸のあと **Off** ➡ ● ➡ **操作用暗証番号入力** ➡ ●

■機能の使用を禁止する

次の各機能の使用を禁止できます。

● 電話帳、カレンダー/予定リスト、Web、メール、メモ帳、ダイヤル発信、スピードダイヤル、Java™アプリ

❶ **セキュリティ設定画面で機能別ロック** ➡ ●

❷ **機能選択** ➡ ● (☑表示)

● 電話帳を選んだときは、このあと「**データ参照しない**」または「**データ参照する**」を選び、●を押します(「**データ参照しない**」を選ぶと、電話帳に登録されている相手の名前が、メールや発着信履歴などで表示されなくなります)。

❸ Web ➡ **操作用暗証番号入力** ➡ ●

機能別ロックを一時的に解除する

● 各機能を使用するときに操作用暗証番号を入力し、●を押します。

機能別ロックを解除する

❶のあと、解除する機能選択 ➡ ● (□表示) ➡ ❸

遠隔操作で本機の使用を禁止する

本機を紛失したときなど、別の電話機からの発信やライトメールの送信で遠隔操作を行い、本機の使用を禁止することができます(リモートロック)。

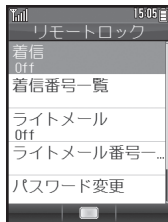
- My WILLCOMからもリモートロックを行うことができます。
- リモートロック操作時には、次のリモートロック番号を利用します。

設定内容	番号
リモートロック設定(本機の操作を禁止します)	01
リモートロック設定+初期化(リモートロックを設定するとともに、本機のデータをすべて消去し、初期化します)	03
リモートロック解除(リモートロックを解除します)	00

■リモートロック用パスワードを登録する

1 **セキュリティ設定画面でリモートロック➡●**

2 **操作用暗証番号入力➡●**

リモートロック
着信 Off
着信番号一覧
ライトメール Off
ライトメール番号一...
パスワード変更

- リモートロック画面が表示されます。

3 **パスワード変更➡●**

4 **パスワードを入力➡●**

5 **確認用に同じパスワードを入力➡●**

■リモートロックを有効にする

1 **リモートロック画面で着信/ライトメール➡●**

2 **On➡●**

- 「**着信番号一覧**」や「**ライトメール番号一覧**」を選ぶと、本機を遠隔操作する側の電話番号を指定することができます。

リモートロックを無効にする
❶のあとOff➡●

■電話でリモートロックを設定する

1 **プッシュトーン対応の電話機から、本機に次の番号で電話をかける**

設定内容	番号
リモートロック設定	本機の電話番号*01XXXXXXXX
リモートロック設定+初期化	本機の電話番号*03XXXXXXXX
リモートロック解除	本機の電話番号*00XXXXXXXX

- 「XXXXXXXX」には、リモートロック用パスワードを入力します。

■ライトメールでリモートロックを設定する

❶ **ライトメール対応の電話機から、本機に次の内容のメールを送信する**

設定内容	ライトメール本文
リモートロック設定	ソウサ1XXXXXXXX
リモートロック設定＋初期化	ソウサ3XXXXXXXX
リモートロック解除	ソウサ0XXXXXXXX

- 「XXXXXXXX」には、リモートロック用パスワードを入力します。
- 文字列は、半角／全角どちらも有効です。

電話の着信を拒否する

■特定の電話番号からの着信を拒否する

❶ ● ➡ 設定 ➡ ● ➡ 通話

❷ 発信先限定･着信拒否 ➡ ●

発信先限定･着信拒否
発信先限定
着信拒否

- 発信先限定･着信拒否画面が表示されます。

❸ 着信拒否 ➡ ● ➡ 操作用暗証番号入力 ➡ ●

- 着信拒否画面が表示されます。

❹ 電話番号指定 ➡ ●

❺ 着信拒否リスト ➡ ●

- 着信拒否一覧画面が表示されます。

❻ ＜未登録＞ ➡ ●
➡ 電話番号入力 ➡ ●

- ❻をくり返すと、複数の電話番号を指定することができます。

❼ CLEAR/BACK ➡ On／Off設定 ➡ ●

❽ On ➡ ●

- 電話番号での着信拒否を解除するときは､「Off」を選び●を押します。

電話帳や通話履歴から電話番号を指定する

❺のあと＜未登録＞ ➡ ✉ ➡ 電話帳参照／通話履歴参照 ➡ ● ➡ 電話番号選択 ➡ ● ➡ ❼以降

■電話帳未登録の相手からの着信を拒否する

❶ **着信拒否画面で**
電話帳未登録番号 ➡ ●

❷ 拒否する ➡ ●

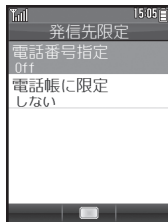
設定

電話の発信を制限する

■発信できる電話番号を限定する

❶ **発信先限定・着信拒否画面で 発信先限定➡●**

❷ **操作用暗証番号入力➡●**

発信先限定
電話番号指定
Off
電話帳に限定
しない

●発信先限定画面が表示されます。

❸ **電話番号指定➡●**

❹ **発信許可リスト➡●**

●発信許可一覧画面が表示されます。

❺ **＜未登録＞➡●**
➡電話番号入力➡●

●❺をくり返すと、複数の電話番号を指定することができます。

❻ **CLEAR/BACK➡On／Off設定➡●**

❼ **On➡●**

●電話番号での発信先限定を解除するときは、「Off」を選び●を押します。

電話帳や通話履歴から電話番号を指定する

❹のあと＜未登録＞➡✉➡電話帳参照／通話履歴参照➡●➡電話番号選択➡●➡❻以降

■電話帳からの発信に限定する

❶ **発信先限定画面で 電話帳に限定➡●**

❷ **する➡●**

電話帳からの発信に限定すると

●以降、電話帳新規登録／編集時に、操作用暗証番号の入力が必要となります。

便利な機能を使いこなす

➲ 公衆電話や番号通知なしの着信を拒否するかどうかを設定する

着信拒否画面でユーザー非通知／公衆電話発信／通知不可能➡●➡拒否する／拒否しない➡●

➲ 発信許可／着信拒否リストを編集する

発信許可一覧画面または着信拒否一覧画面で、電話番号／名前選択➡●➡電話番号編集➡●

➲ 発信許可／着信拒否リストを削除する

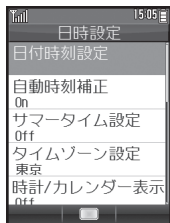
発信許可一覧画面または着信拒否一覧画面で、電話番号／名前選択➡✉➡削除➡●➡はい➡●

日時を設定する

お買い上げ時、日時は自動で設定されています。手動で設定するときは、次の操作を行います。

1 ●➡設定➡●➡音・表示

2 日時設定➡●

日時設定
日付時刻設定
自動時刻補正
On
サマータイム設定
Off
タイムゾーン設定
東京
時計/カレンダー表示
Off

● 日時設定画面が表示されます。

3 日付時刻設定➡●

4 西暦入力(4ケタ)➡月入力(2ケタ)➡日入力(2ケタ)➡時入力(2ケタ)➡分入力(2ケタ)➡●

日時の自動補正を設定する
日時設定画面で自動時刻補正➡●➡On／Off➡●

自動時刻補正についてのご注意
● 時刻補正は、メール受信やインターネット接続時に、ネットワーク上の時刻情報と本機の設定時刻とのずれが、30秒以上あるときに実行されます。

便利な機能を使いこなす

サマータイムを設定する
日時設定画面でサマータイム設定➡●➡On／Off➡●

タイムゾーンを設定する
日時設定画面でタイムゾーン設定➡●➡都市選択➡●

日付の表示形式を設定する
日時設定画面で日付フォーマット➡●➡表示形式選択➡●
● 待受画面の表示形式は変更されません。

時刻の表示形式を設定する
日時設定画面で時刻フォーマット➡●➡表示形式選択➡●

カレンダーの表示形式を設定する
日時設定画面でカレンダーフォーマット➡●➡表示形式選択➡●

ソフトウェアを更新する

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- 確認および更新には、パケット通信料はかかりません。
- 電池残量が十分ある状態で操作してください。

ソフトウェア更新についてのご注意

- 更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には30分程度かかることがあります。
- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は行えません。ソフトウェアを更新する前にすべての機能を終了させてください。
- 本機にmicroUSBケーブルを接続しているときは、取り外してください。そのままでソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- 本機の状況(故障・破損・水濡れなど)によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

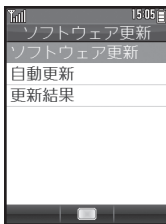
手動でソフトウェア更新を行う

1

● ➡ 設定 ➡ ● ➡ ⊶ 本体

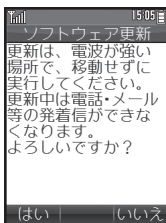
2

ソフトウェア更新 ➡ ●

ソフトウェア更新
ソフトウェア更新
自動更新
更新結果

- ソフトウェア更新設定画面が表示されます。

3

ソフトウェア更新 ➡ ●

ソフトウェア更新
更新は、電波が強い場所で、移動せずに実行してください。更新中は電話・メール等の発着信ができなくなります。よろしいですか？
はい　いいえ

4

✉

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

更新結果を表示する

❷のあと 更新結果 ➡ ●

■ソフトウェア更新が完了すると

ソフトウェア書き換え完了画面が表示されたあと、自動的に再起動します。

- 再起動後、更新完了のメッセージとインフォメーションが表示されます。
- ソフトウェア更新後に再起動しなかったときは、電池パックをいったん取り外したあと再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ウィルコムサービスセンターまたはシャープお客様相談センターにご相談ください。

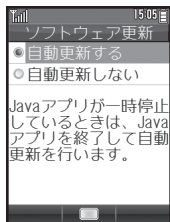
更新結果を確認する

インフォメーション表示中に ソフトウェア更新結果 ➡ ●

自動でソフトウェア更新を行う

自動更新設定を「**自動更新する**」にしておくと、ソフトウェア更新の通知を受信したときに、自動的にソフトウェア更新を行うことができます。

❶ ソフトウェア更新設定画面で自動更新➡●

15:05
ソフトウェア更新
自動更新する
自動更新しない
Javaアプリが一時停止しているときは、Javaアプリを終了して自動更新を行います。

❷ 自動更新する➡●

自動更新を解除する
❶のあと自動更新しない➡●

位置検索サービスを利用する

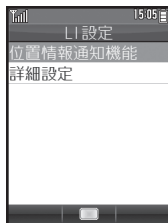
本機の位置情報を、あらかじめ登録した番号(通知許可番号)に送出することができます(別途お申し込みが必要です)。

- サービスについて詳しくは、ウィルコムサービスセンターまたは、ご利用の位置情報サービス提供会社までお問い合わせください。

位置情報通知機能を利用する

1 ●➡設定➡●➡ネットワーク

2 LI設定➡●

3 操作用暗証番号入力➡●

LI設定
位置情報通知機能
詳細設定

- LI設定画面が表示されます。

4 位置情報通知機能➡●

位置情報通知機能
On
Off

5 On➡●

位置情報通知機能を利用しない
❹のあとOff➡●

通知許可番号を登録する

1 LI設定画面で詳細設定➡●

2 通知許可番号➡●

- 通知許可番号一覧画面が表示されます。

3 <未登録>➡●

4 通知許可番号➡●
➡番号入力➡●

5 通知許可パスワード➡●
➡パスワード入力➡●

6 Web

- 通知許可番号が登録されます。

通知許可番号を削除する
❷のあと、削除する番号選択➡✉➡削除
➡●➡はい➡●

本機の現在位置や状態を登録する

本機の現在位置と、お客様の状態（外出中や食事中など）を登録できます。

- 位置情報通知機能を「On」にしているときに操作できます。

❶

[発信]（長押し）

- 位置情報送信画面が表示されます。

❷

[発信]

- 現在位置の位置情報が送信されます。

状態を登録する

[＊]➡ステータスコードをダイヤル（[0]～[2][0]）➡[＊]➡[発信]

- ステータスコードについては、ウィルコムサービスセンターまたは、ご利用の位置情報サービス提供会社までお問い合わせください。

分計発信を行う

❶のあと[✉]➡分計発信➡[●]

便利な機能を使いこなす

➲ 位置情報送出時の完了音を設定する

LI設定画面で詳細設定➡[●]➡着信音設定➡[●]➡On／Off➡[●]

- 「On」を選ぶと、位置情報の自動送出が完了したときに完了音が鳴ります。

➲ LI設定をお買い上げ時の状態に戻す

LI設定画面で詳細設定➡[●]➡リセット➡[●]➡はい➡[●]

設定

ダイヤルアップの接続先を設定する

一般のプロバイダやお客様の会社のネットワークを経由して、インターネットに接続するための接続先を登録します。

- 別途、一般のプロバイダ(WILLCOM対応)などとのご契約が必要です。

1

● ➡ **設定** ➡ ●
➡ ⊷ **ネットワーク**

2

ダイヤルアップ設定 ➡ ●

ダイヤルアップ設定
接続先1
接続先2
WILLCOM
リセット

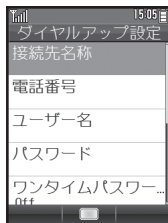
- ダイヤルアップ設定画面が表示されます。

3

接続先1 ／ **接続先2** ➡ ●

ダイヤルアップ設定
接続先名称
電話番号
ユーザー名
パスワード
ワンタイムパスワー…
Off

4

必要に応じて各項目を設定 ➡ Web

本機をお買い上げ時の状態に戻す

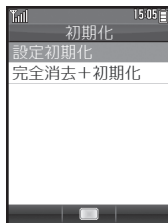
設定をお買い上げ時の状態に戻す

1

● ➡ 設定 ➡ ● ➡ ◦○◦ 本体

2

初期化 ➡ ●

15:05
初期化
設定初期化
完全消去＋初期化

● 初期化画面が表示されます。

3

設定初期化 ➡ ●
➡ 管理者用暗証番号入力 ➡ ●

4

はい ➡ ● ➡ はい ➡ ●

すべてをお買い上げ時の状態に戻す

本機内のデータをすべて消去して、お買い上げ時の状態に戻します。

- 操作用暗証番号と管理者用暗証番号も、お買い上げ時の設定(「9999」)に戻ります。

1

初期化画面で完全消去＋初期化 ➡ ● ➡ 管理者用暗証番号入力 ➡ ●

2

はい ➡ ● ➡ はい ➡ ●

12

付録

故障かな？と思ったら

全般／電源

症状	確認すること	処置
電源が入らない	☎を長押ししていますか。	「**しばらくお待ちください**」と表示されるまで、☎を押し続けてください。
	充電はできていますか。	電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
	電池パックは取り付けられていますか。	電池パックを正しく取り付けてください(☞P.1-4)。
操作ができない	キーを押すと「**誤動作防止中**」と表示されませんか。	誤動作防止によってキー操作が禁止されています。A/aを長押しし、誤動作防止を解除してください。
	ダイヤルキーを押すと、キー操作ロック解除画面が表示されませんか。	キー操作ロックにより本機の操作が禁止されています。操作用暗証番号を入力したあと●を押し、キー操作ロックを解除してください。
	「○○**ロック中**」と表示されませんか。	「**機能別ロック**」により、機能の使用が禁止されています。各機能を使用するときに操作用暗証番号を入力したあと●を押し、機能別ロックを解除してください。表示される文言は、使用を禁止している機能に応じて異なります。
熱くなる	次の状態ではありませんか。 •充電中 •長時間使用中	手で触れることのできる温度であれば、異常ではありません。ただし、長時間肌に触れたままにしていると、低温やけどになる恐れがありますので、ご注意ください。
画面が消えた	しばらく操作をしない状態が続いたり、通話中ではありませんか。	操作をしない状態が続いたときや通話中は、電池パックの消耗を抑えるため、画面が自動消灯します。消灯した画面を点灯するときは、何かキー(通話中のときは☎以外)を押します。
画面が暗い	バックライトが消えていませんか。	画面が自動消灯する前にバックライトが消えるため、画面が暗くなります。0～9のいずれかのキーを押すとバックライトが点灯します。

付録

充電／電池

症状	確認すること	処置
充電できない	ACアダプタのmicroUSBプラグが、本体の外部接続端子にしっかりと差し込まれていますか。	いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。
	ACアダプタのプラグが、家庭用のACコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。
	電池パックは正しく取り付けられていますか。	電池パックを正しく取り付けてください。
	本体／電池パックの充電端子やACアダプタのmicroUSBプラグ、本体の外部接続端子が汚れていませんか。	端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。
	指定品以外の充電器を使っていませんか。	必ず指定品を使用してください。
	ー	充電中に、本体や電池パックの温度が上昇すると、充電を中止することがあります。
	ー	電池パックの寿命または異常の可能性があります。新しい電池パックと交換してください。
充電時間が長い	USB充電を利用していませんか。	USB充電は、ACアダプタを利用したときよりも時間がかかります。また、接続環境によっては充電できないことがあります。
充電時間が短い	電池残量がある状態で充電していませんか。	電池残量がある状態で充電すると、充電時間が短くなることがあります。

症状	確認すること	処置
電池の消耗が早い	ライトが点灯したり、音を出す機能／操作などを頻繁に利用していませんか。	Java™アプリ・カメラの起動、外部機器との通信などを頻繁に行うと、電池パックの使用可能時間は短くなります。
	電波の弱い場所に長時間いませんか。	電波の弱い状態で通話したり圏外にいると、電池を多く消耗します。
	画面やキーのバックライトを明るくしたり、点灯時間を長く設定していませんか。	バックライトを暗くしたり、点灯時間を短くすると、電池パックの消耗を軽減できます(☞P.11-6)。
USB充電できない	パソコンにUSBドライバをインストールしていますか。	あらかじめUSBドライバ(☞P.10-10)をインストールしておいてください。
	パソコンの電源は入っていますか。	電源が入っていないときは充電できません。
	USBハブを使用していませんか。	USBハブを使用しているときは、充電できないことがあります。microUSBケーブルをパソコンに直接接続してください。

電話

症状	確認すること	処置
電話がかけられない	誤動作防止が設定されていませんか。	を長押しし、誤動作防止を解除してください。
	キー操作ロックが設定されていませんか。	操作用暗証番号を入力したあと●を押し、キー操作ロックを解除してください。
	電波Offモードが設定されていませんか。	電波Offモードを解除してください(☞P.1-14)。

症状	確認すること	処置
電話がつながらない	相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。	市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。
	「圏外」が表示されていませんか。	電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。
通話が途切れる／切れる	電波の届きにくい場所ではありませんか。	電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。
	電池切れになっていませんか。	電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
相手の声が聞こえない	受話音量が小さくなっていませんか。	通話中に[B]を押し、受話音量を大きくしてください。
発信履歴が少ない	同じ電話番号に2回以上同じ方法でかけていませんか。	同じ電話番号にかけたときは、最後にかけた履歴だけが記憶されます。

電話帳

症状	確認すること	処置
電話帳検索画面に表示されない	シークレット設定されている電話帳データではありませんか。	シークレットを一時的に解除してください(☞P.4-5)。
設定内容で着信時に表示／鳴動しない	設定したファイルを削除していませんか。	設定したファイルが削除されていると、設定内容で表示／鳴動しません。設定したファイルをご確認ください。
	着信相手がシークレット設定されている電話帳データではありませんか。	シークレット設定されている電話帳データのときは、設定内容で着信表示／鳴動しません。
	設定したファイルが著作権保護ファイルではありませんか。	有効期限／再生期間をご確認ください。

付録

メール

症状	確認すること	処置
Eメールを作成しようとすると「!容量が不足しています。不要なメールを削除して下さい」と表示され、Eメールを作成できない	メール作成に必要な空き容量が不足しています。	不要なメール（受信／送信／未送信／下書き）を削除し、Eメール作成に必要な空き容量を確保してください。
Eメールを作成し送信しようとすると「!メールサイズがオーバーしているため 保存できません」と表示され、送信できない	メール送信できるサイズ（約700KB）を超えていませんか。	添付ファイルを削除するなど、送信メールのサイズを約700KBまでになるようにしてください。
Eメール（オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント）／ライトメールの送受信ができない	オンラインサインアップで「**メール蓄積**」を「**蓄積しない**」に設定しませんでしたか。	「**メール蓄積**」を「**蓄積する**」に設定してください。
	「**メール接続先**」を「WILLCOM」に設定していますか。	「WILLCOM」に設定している場合、「**Eメール送受信設定**」➡「**受信メールアカウント**」➡「**Eメール**」が「**On**」に設定されているか確認してください。
	料金コースを「**データパック**」、「**データパックmini**」でご契約されていませんか。	ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。
	違うサーバーにアクセスしている可能性があります。	もう一度、POPサーバーやSMTPサーバーの設定をご確認ください。
	メールの使用を禁止していませんか。	メールの使用制限を解除してください（☞P.11-7）。
	＜WILLCOM経由の場合＞	
	オンラインサインアップが正しくされなかった可能性があります。	オンラインサインアップをやり直してから、再度接続してください。

症状	確認すること	処置
一般のプロバイダのメールが送受信できない	プロバイダとご契約をされていますか。	ご契約されている場合、そのプロバイダがWILLCOMに対応しているかご確認ください。
		プロバイダによっては、ウィルコム電話機で接続する場合に別途お申し込みやご契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダへお問い合わせください。
	＜WILLCOM経由(本機単体)の場合＞	
	メールの使用を禁止していませんか。	メールの使用制限を解除してください(☞P.11-7)。
	「**メール接続先**」が「**WILLCOM**」に設定されていますか。	「**メール接続先**」が「**WILLCOM**」に設定されている場合は、「**Eメール送受信設定**」の「**受信メールアカウント**」で、ご自身で登録された「**アカウント1**」または「**アカウント2**」が「**On**」に設定されているか確認してください。
	＜プロバイダ経由(本機単体)の場合＞	
	メールのアカウント設定(☞P.5-19)は正しいですか。	特に下記内容を確認してください。 •「**受信設定**」の「**受信メールサーバー**」の「**サーバーアドレス(POP)**」設定と「**ポート番号**」は正しいか(通常はポート番号「**110**」です)。 •「**送信設定**」の「**送信メールサーバー**」の「**サーバーアドレス(SMTP)**」設定と「**ポート番号**」は正しいか。

症状	確認すること	処置
一般のプロバイダのメールが送受信できない(続き)	メールの接続先設定(☞P.5-20)は正しいですか。	「**メール接続先**」が「**接続先1**」または「**接続先2**」に設定されている場合は、「**Eメール送受信設定**」の「**受信メールアカウント**」で、ご利用になりたいプロバイダのアカウントが「**On**」に設定されているか確認してください。
	本機のダイヤルアップ設定(☞P.6-14)は正しいですか。	•電話番号は、ご契約内容や接続方式によって変わりますので、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xパケット方式には対応しておりません。 4x／2xパケット方式接続の場合：電話番号+「**##64**」 1xパケット方式接続の場合：電話番号+「**##61**」 •正しいユーザー名を入力してください。 •正しいパスワードを入力してください。 •プロバイダから指定があった場合は、詳細設定／プロキシ設定にその情報を入力してください。詳しい設定方法については、各プロバイダへお問い合わせください。
Eメール(オンラインサインアップで取得したウィルコムのEメールアカウント)の自動受信ができない	一般のプロバイダのメールではありませんか。	Eメール自動受信ができるのは、ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのみとなります。お客様ご自身で受信動作を行ってください。
	ー	下記内容を確認してください。 •オンラインサインアップで、「**Eメール自動受信**」が設定されているか(新着メール通知と同時に自動受信を申し込むことはできません)。 •「**Eメール自動受信機能**」が「**On**」に設定されているか。 •着信拒否でウィルコムがサービスに利用する番号「**070-696-1000**」が設定されていないか。
	機種変更前のウィルコム電話機の電源が入っていませんか。	電源を切ってください。

症状	確認すること	処置
添付ファイルが削除されてしまう、またはファイルが壊れてしまう	「**受信行数制限設定**」が「**On**」に設定されていませんか。	「**On**」に設定している場合は、受信する一通あたりのメールデータ量を行数で指定しますので、その設定よりも実際のデータ量が大きい場合に添付ファイルが削除される、もしくは添付ファイルが壊れた状態で受信される可能性があります。「**Off**」に設定している場合は、Eメールの添付ファイルは約700KBまで表示できます。
添付ファイルが削除されてしまう	オンラインサインアップで、「**添付ファイル削除**」を「**すべて削除する**」に設定しませんでしたか。	「**添付ファイル削除**」を「**削除しない**」、または「**ウィルコム・他社携帯電話/PHSから以外は削除する**」に設定してください。
添付ファイルが閲覧できない	画像サイズを確認してください。	表示できる画像サイズは次のとおりです(画像のファイル形式が違う場合、表示できないことがあります)。 •960×1280以下 (JPG、PNG、GIF、BMP)
受信メールが文字化けしている	絵文字が入力されたメールなのではありませんか。	携帯電話やPHS、またはパソコンなどから送信された絵文字は、メールサーバーによっては正常に送受信できない場合があります。また、対応していない絵文字が本文中にあると、文字化けする場合があります。
	パソコンから送信されたメールなのではありませんか。	パソコンからメールを送信したときは文字化けする場合があります。パソコンのメール設定を確認してください。
携帯電話やPHSへ画像付きメールを送信しても画像を見ることができない	サイズが大きいのではありませんか。	静止画をリサイズしてください(☞**P.8-7**)。
オンラインサインアップができない(ユーザーネームが登録できない)	メールアドレスに不適当な入力をしていませんか。	•入力可能な文字は、半角英数字と「-」(ハイフン)、「_」(アンダーバー)です。「.」(ドット)などは入力できません。 •先頭にスペースを入れることはできません。 •頭文字は必ず英字にしてください。 •「@」より右側は入力しないでください。 •4文字以上または20文字以内で入力してください。
	―	すでに登録されているユーザーネームは登録できません。

症状	確認すること	処置
オンラインサインアップができない（ユーザーネームが登録できない）（続き）	料金コースを「**データパック**」、「**データパックmini**」でご契約されていませんか。	ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。
「MAILER-DAEMON」というメールがくる	送信先のアドレスが誤っていることを知らせるエラーメールです。	送信先のアドレスを確認して、送信し直してください。
Eメールの本文が途中で切れてしまう	「**受信行数制限設定**」が「**On**」に設定されていませんか。	「**受信行数制限設定**」を「**Off**」に設定してください。
「Eメールガトドキマシタ」のメールがくる	ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの新着メール通知です。	Eメール受信を行ってください。
		このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「**Eメール自動受信／新着メール通知**」を「**Eメール自動受信を利用する**」または「**どちらも利用しない**」に設定してください。
「ジュシンゲンドデス」のメールがくる	ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントの受信限度メール通知です。「**Eメール削除設定**」を「**保存**」にしているのではありませんか。	サーバーの蓄積容量がいっぱいとなっています。新しいEメールが保存できなくなりますので、「**Eメール削除設定**」を「**削除**」に設定するか、不要なサーバー内のメールを削除してください。
		このメールが不要な場合には、オンラインサインアップで「**受信限度メール通知**」を「**通知しない**」に設定してください。
Eメール（ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウント）にお知らせメールがくる	ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのお知らせメールです。	お知らせメールを受信しないようにするには、オンラインサインアップで「**お知らせメール配信**」を「**希望しない**」に設定してください。
Eメール（ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウント）に未承諾広告メールがくる	ウィルコムのオンラインサインアップで取得したEメールアカウントのお知らせメールです。	未承諾広告メールを拒否するには、オンラインサインアップで「**未承諾広告メール拒否**」を「**拒否する**」に設定してください。

インターネット

症状	確認すること	処置
インターネットに接続できない	「**発番号通知・表示**」が「**Off**」に設定されていませんか。	プロバイダによっては「**発番号通知・表示**」を「**Off**」に設定しているとつながらないことがあります。
	インターネットの使用を禁止していませんか。	Webの使用制限を解除してください（☞P.11-7）。
	<WILLCOM経由（本機単体）の場合>	
	インターネットの「**接続先設定**」が、「**WILLCOM**」に設定されていますか。	インターネットの「**接続先設定**」を「**WILLCOM**」に設定してください。
	料金コースを「**データパック**」、「**データパックmini**」でご契約されていませんか。	ご契約されている場合は契約内容の変更が必要になります。コースの変更はウィルコムへお問い合わせください。
	<プロバイダ経由（本機単体）の場合>	
	プロバイダとご契約をされていますか。	ご契約されていない場合は、ウィルコムが提供するプロバイダサービス「**PRIN**」で設定することも可能です。
		プロバイダがWILLCOMに対応しているか確認してください。
		プロバイダによっては、ウィルコム電話機で接続する場合に別途お申し込みや契約が必要な場合があります。詳しくは各プロバイダへお問い合わせください。
	本機のダイヤルアップ設定（☞P.6-14）は正しいですか。	処置については、P.12-8を参照してください。
		インターネットの「**接続先設定**」を「**接続先1**」または「**接続先2**」に設定してください（☞P.6-14）。

症状	確認すること	処置
インターネットに接続したがウェブページがうまく表示されない（本機単体）	パソコン向けのウェブページではありませんか。	パソコン向けのウェブページでは、容量が大きすぎて表示できなかったり、途中で切れてしまう場合があります。
		ブラウザを制限していたり、Flash®やJava™を使ったウェブページは表示できない場合があります。
		「**ユーザーエージェント**」を切り替えてみてください（☞P.6-13）。
		「**オプション設定**」（ブラウザの環境設定）内の各項目を次のように設定してください。 •「**アニメーション**」／「**画像**」→「**表示する**」に設定 •「**JavaScript**」／「**テーブル**」→「**有効**」に設定 •「**BGM**」→「**ON**」に設定 •「**Cookieモード**」→「**受け入れる**」に設定
	URLを間違えていませんか。	URLを正しく入力してください。
	デスクトップモード時、左上部分に何も配置されていないウェブページを表示していませんか。	スクロールをしてみてください。
i-mode、SoftBank（S!）、EZwebのウェブページが閲覧できない	ー	ウェブページ側で、専用端末以外からの接続を拒否するような設定をしている場合は閲覧できません。

カメラ

症状	確認すること	処置
カメラが起動できない	電池残量が少なくなっていませんか。	電池残量が不足しているとカメラを起動できません。電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
勝手に終了する	カメラ起動後、撮影せずにしばらく放置していませんか。	撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面に戻ります。
撮影音が消せない	ー	撮影時には、マナーモード設定やその他の設定にかかわらず、一定の音量で撮影音やセルフタイマー音が鳴ります。これらの音を消したり、音量を変更したりすることはできません。
ピントが合わない	レンズカバーが汚れていませんか。	レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などできれいに拭いてお使いください。

カレンダー

症状	確認すること	処置
カレンダーに予定が表示されない	シークレット設定されている予定ではありませんか。	シークレットを一時的に解除してください(☞P.9-4)。

ボイスレコーダー

症状	確認すること	処置
雑音が入る	録音中に本機に衝撃を与えていませんか。	衝撃を与えると、雑音や音とびの原因となります。
録音が始まらない	音声ファイルが大量に保存されていませんか。	音声ファイルが大量に保存されていると、録音開始までにしばらく時間がかかることがあります。

データフォルダ

症状	確認すること	処置
ファイルがコピーできない	コピー／転送不可ファイルではありませんか。	複数のファイルコピー時にコピー／転送不可ファイルが含まれていると、それら以外のファイルがコピーされます。
コピー／移動したファイルがパソコンなどで使えない	ー	データの内容によっては、他のウィルコム電話機やパソコンなどで利用できないことがあります。
ファイルやフォルダの名前が変更できない	使用できない記号を入力していませんか。	半角の「¥」「/」「:」「;」「.」「<」「>」「|」「?」「*」「"」は、使用できません。

赤外線通信

症状	確認すること	処置
赤外線通信ができない	赤外線ポートが汚れていませんか。	汚れているときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
	次のような場所で利用していませんか。 •直射日光が当たる場所 •蛍光灯の真下 •赤外線装置の近く	左記のような場所では、正しく通信できないことがあります。

Bluetooth®機能

症状	確認すること	処置
ハンズフリー通話ができない	本機の「Bluetooth」が「Off」に設定されていませんか。	「Bluetooth」を「On」に設定してください(☞**P.10-8**)。
	本機とヘッドセット機器／ハンズフリー機器が正しく接続されていますか。	本機のデバイス一覧（☞**P.10-6**）で、ヘッドセット機器／ハンズフリー機器との接続を確認してください。正しく接続できていないときは、**P.10-4**～**P.10-6**を参照のうえ接続し直してください。 また、ヘッドセット機器／ハンズフリー機器の電源が入っているかもご確認ください。

スマートフォンリンク機能

症状	確認すること	処置
スマートフォンリンク機能で通話できない	本機の「Bluetooth」が「Off」に設定されていませんか。	「Bluetooth」を「On」に設定してください(☞**P.10-8**)。
	本機とスマートフォンが正しく接続されていますか。	本機のデバイス一覧（☞**P.10-6**）で、スマートフォンとの接続を確認してください。正しく接続できていないときは、**P.1-18**を参照のうえ接続し直してください。 また、スマートフォンの電源が入っているか、Bluetoothが有効になっているかもご確認ください。
	正しい発着信操作を行っていますか。	**P.2-11**を参照のうえ正しく操作してください。

付録

症状	確認すること	処置
スマートフォンリンク機能で電話帳の送受信ができない	本機の「Bluetooth」が「Off」に設定されていませんか。	「Bluetooth」を「On」に設定してください（☞P.10-8）。
	本機とスマートフォンが正しく接続されていますか。	本機のデバイス一覧（☞P.10-6）で、スマートフォンとの接続を確認してください。正しく接続できていないときは、P.1-18を参照のうえ接続し直してください。 また、スマートフォンの電源が入っているか、Bluetoothが有効になっているかもご確認ください。
	スマートフォンがPBAPに対応していますか。	PBAPに対応していないときは、電話帳の送受信は行えません。

CLIP DISPLAY

症状	確認すること	処置
CLIP DISPLAYでスマートフォンのメールが確認できない	本機の「Bluetooth」が「Off」に設定されていませんか。	「Bluetooth」を「On」に設定してください（☞P.10-8）。
	本機とスマートフォンが正しく接続されていますか。	本機のデバイス一覧（☞P.10-6）で、スマートフォンとの接続を確認してください。正しく接続できていないときは、P.1-18を参照のうえ接続し直してください。 また、スマートフォンの電源が入っているか、Bluetoothが有効になっているかもご確認ください。
	お使いのスマートフォンはCLIP DISPLAYに対応していますか。	CLIP DISPLAYに対応しているのは、Android™4.1以上のスマートフォン、およびシャープ製のAndroid™4.0の一部のスマートフォンです。詳しくは、P.1-20を参照してください。
	スマートフォンの準備が正しく行われていますか。	スマートフォンにCLIP DISPLAY用のアプリがインストールされているか、メールの設定やアカウント設定が正しく行われているか確認してください（☞P.1-20）。

症状	確認すること	処置
CLIP DISPLAYでスマートフォンの発着信履歴が確認できない	本機の「Bluetooth」が「Off」に設定されていませんか。	「Bluetooth」を「On」に設定してください(☞P.10-8)。
	本機とスマートフォンが正しく接続されていますか。	本機のデバイス一覧(☞P.10-6)で、スマートフォンとの接続を確認してください。正しく接続できていないときは、P.1-18を参照のうえ接続し直してください。 また、スマートフォンの電源が入っているか、Bluetoothが有効になっているかもご確認ください。
	お使いのスマートフォンはCLIP DISPLAYに対応していますか。	CLIP DISPLAYに対応しているのは、Android™4.1以上のスマートフォン、およびシャープ製のAndroid™4.0の一部のスマートフォンです。詳しくは、P.1-20を参照してください。
	スマートフォンの準備が正しく行われていますか。	スマートフォンにCLIP DISPLAY用のアプリがインストールされているか、電話設定が正しく行われているか確認してください(☞P.1-20)。
CLIP DISPLAYでスマートフォンのTwitter、Facebook、mixi情報が確認できない	本機の「Bluetooth」が「Off」に設定されていませんか。	「Bluetooth」を「On」に設定してください(☞P.10-8)。
	本機とスマートフォンが正しく接続されていますか。	本機のデバイス一覧(☞P.10-6)で、スマートフォンとの接続を確認してください。正しく接続できていないときは、P.1-18を参照のうえ接続し直してください。 また、スマートフォンの電源が入っているか、Bluetoothが有効になっているかもご確認ください。
	お使いのスマートフォンはCLIP DISPLAYに対応していますか。	CLIP DISPLAYに対応しているのは、Android™4.1以上のスマートフォン、およびシャープ製のAndroid™4.0の一部のスマートフォンです。詳しくは、P.1-20を参照してください。
	スマートフォンの準備が正しく行われていますか。	スマートフォンにCLIP DISPLAY用のアプリがインストールされているか、それぞれのサービスの設定やアカウント設定が正しく行われているか確認してください(☞P.1-20)。

エラーメッセージ

症状	確認すること
「**接続に失敗しました**」(メール時のみに出るエラーメッセージ)※	「**メール**」➡「**設定**」➡「**アカウント設定**」➡「**アカウント1**」/「**アカウント2**」/「**Eメール(アカウント3)**」➡「**受信設定**」/「**送信設定**」で以下の項目を確認してください。 •「**受信メールサーバー**」の設定が間違えていませんか? •「**送信メールサーバー**」の設定が間違えていませんか? •「**受信メールサーバー**」、「**送信メールサーバー**」の設定が正しい場合、DNSサーバーが認識されていませんので、DNSサーバー設定を確認してください。 DNS自動取得ですか?プロバイダから指示があった場合は、以下の手順でDNSを設定してください。 「**設定**」➡「**ネットワーク**」➡「**ダイヤルアップ設定**」➡「**接続先1**」/「**接続先2**」➡「**詳細設定**」➡「**DNS自動取得**」➡「**Off**」 プロバイダより指定された「**プライマリDNS**」と「**セカンダリDNS**」を設定してください。
「**ネットワークエラーが発生しました**」※	「**ダイヤルアップ設定**」の「**接続先1**」または「**接続先2**」で以下の項目を確認してください。 •ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xパケット方式には対応しておりません。 4x/2xパケット方式接続の場合:電話番号+「**##64**」 1xパケット方式接続の場合:電話番号+「**##61**」 •「**ユーザー名**」の設定を間違えていませんか? •「**パスワード**」の設定を間違えていませんか?
	「**発番号通知・表示**」が「**Off**」に設定されていませんか?プロバイダによって「**発番号通知・表示**」を「**Off**」に設定しているとつながらないことがあります。
	「圏外」が表示されていませんか?
「**認証に失敗しました**」	メールサーバー設定のアカウント名が正しく入力されていますか?
「**センターにメールがありません**」	Eメール手動受信時に新着メールがない場合に表示されます。この場合はエラーではありません。
「**メモリがいっぱいです。センターにEメールが残っています。**」	メールの空き容量が不足している場合は、Eメール受信できません。不要なメールを削除してください。

※ 本メッセージはまれに通信終了直後、再び接続するときに表示されることがあります。そのため、通信終了後、数秒間待ってから接続し直してみてください。通信終了から再接続までの時間は電波状況にもよりますが、最大で30秒間必要です。

症状	確認すること
「受信失敗しました」	認証方式はPOPですか？
「送信失敗しました」	POP before SMTP認証なのか、SMTP認証なのか確認してください。
	「**送信設定**」➡「**送信メールサーバー**」の「**ポート番号**」は正しいですか？
「DNSの設定が正しくありません」 「サーバが見つかりません」	「**ダイヤルアップ設定**」の「**接続先1**」または「**接続先2**」で以下の項目を確認してください。 • DNSサーバーが認識されていませんので、DNSを以下の手順で設定してください。 「**設定**」➡「**ネットワーク**」➡「**ダイヤルアップ設定**」➡「**接続先1**」／「**接続先2**」➡「**詳細設定**」➡「**DNS自動取得**」➡「**Off**」 プロバイダより指定された「**プライマリDNS**」と「**セカンダリDNS**」を設定してください。 • ダイヤルアップの設定における電話番号は、ご契約内容や接続方式にあった電話番号を設定してください。また、本機は8xパケット方式には対応しておりません。 4x／2xパケット方式接続の場合：電話番号＋「**##64**」 1xパケット方式接続の場合：電話番号＋「**##61**」 • 「**ユーザー名**」の設定を間違えていませんか？ • 「**パスワード**」の設定を間違えていませんか？
	URLを間違えていませんか？
「ネットワークが利用できません」	「圏外」が表示されていませんか？
	インターネット接続時、「**発番号通知・表示**」が「**Off**」に設定されていませんか？ プロバイダによっては「**発番号通知・表示**」を「**Off**」に設定しているとつながらないことがあります。
「ページを正しく表示できない可能性があります」※	ダイヤルアップの「**プロキシ設定**」を確認してください。
「メモリが不足しています」	本体メモリの空き容量が不足している場合は、表示できません。本体メモリ内の不要なデータを削除してください。ただし、不要なデータを削除しても表示できないウェブページもあります。
	ソフトウェア更新はされていますか？ソフトウェア更新により動作の安定性を向上させることができます。ソフトウェアを更新し、動作が改善されるかご確認ください。
「メモリ不足です」	動画など重いウェブページはキャッシュが不足して、表示できない場合があります。 • ウェブページのサイズや画像の数／大きさによって、表示できないことがあります。

※ 本メッセージはまれに通信終了直後、再び接続するときに表示されることがあります。そのため、通信終了後、数秒間待ってから接続し直してみてください。通信終了から再接続までの時間は電波状況にもよりますが、最大で30秒間必要です。

防水／防塵性能について

本機の防水／防塵性能

本機は、外部接続端子キャップ（以降「端子キャップ」と記載）をしっかりと閉じ、電池カバーを取り付けた状態で、IPX5（旧JIS保護等級5）※1、IPX7（旧JIS保護等級7）※2相当の防水性能およびIP5X（JIS保護等級5）※3相当の防塵性能を有しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。

※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mの所に電話機を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。

※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を８時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

- **実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。**
- **本機は、IPX5／IPX7の防水およびIP5Xの防塵性能を有していますが、ホコリ、砂、泥、金属粉、食べこぼし、清涼飲料水などが入った場合には、故障の原因となることがあります。**

本機のお取り扱いについて

- 電池カバーは確実に取り付け、端子キャップはしっかりと閉じてください。接触面に細かいゴミ（髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が入る原因となります。
- 端子キャップや電池カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外してください。
- 本機が濡れているときは、乾いたきれいな布で拭き取ってください。
- 手や本機が濡れているときに、電池カバーや端子キャップの開閉は絶対にしないでください。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水にのみ対応しています。

使用時のご注意

- 本機に次のような液体をかけたり、つけたりしないでください。
  - ■ 石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
  - ■ 海水、プールの水
  - ■ 温泉、熱湯 など
- 海水やプールの水、清涼飲料水などがかかったり、ホコリ、砂、泥などが付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。
- 砂や泥などがきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本体に傷がついたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください（キー操作を含む）。
- 本機は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水（6リットル／分を超える）を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 風呂場など湿気の多い場所には、長時間放置しないでください。また、風呂場で長時間利用しないでください。
- サウナでは使用しないでください。また、ドライヤーなどの温風はあてないでください。

- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～90%の範囲でご使用ください（風呂場などでの一時的な使用に限り、温度36℃～40℃の範囲で可能）。
- コンロの脇や冷蔵庫の中など極端に高温・低温になる所に置かないでください。
- 送話口、受話口、スピーカー部の穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥（☞P.12-22）を行ったうえでご使用ください。
- 電池パック・オプション品は、防水／防塵対応していません。
- 落下させるなど、本体に強い衝撃を与えたり、送話口、受話口、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。受話口、スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本機が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 本機は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 電池カバーや端子キャップに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。これらのときは、ウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センターにお問合わせください。

充電時のご注意

- 充電器などのオプション品は、防水／防塵対応していません。屋外や風呂場、洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、風呂場などに持ち込まないでください。
- 本機が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 充電後は、しっかりと端子キャップを閉じてください。
- 濡れた手で充電器に触れないでください。感電の原因となります。
- 充電器は、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

防水／防塵性能を維持するために

- 端子キャップや電池パック周囲（電池カバー側）のゴムパッキンは、防水／防塵性能を維持するための重要な役割を担っています。次のことにご注意ください。
  - ■ はがしたり、傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
  - ■ 端子キャップや電池カバーのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、水や粉塵が入る原因となることがあります。
  - ■ 端子キャップや電池パック周囲（電池カバー側）のゴムパッキンが傷ついたり、変形したりしたときは、ウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センターにご相談のうえ、ゴムパッキンを交換してください。
- 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品を交換することをおすすめします。
  お客様ご依頼による部品の交換は、本機をお預かりして有料にて承ります。「**お問い合わせ先**」（☞P.12-59）または、お近くのウィルコムプラザ／ウィルコムカウンターへご相談ください。

本機のお手入れ

本機の洗いかた

本機に汚れ、ホコリ、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流［6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水］で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。電池カバーを取り付けた状態で、端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください。

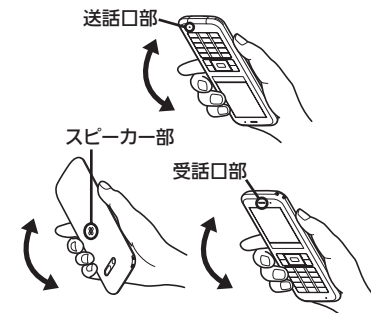
- 電池カバーや端子キャップが、きちんと閉まっていることを確認してから洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本機を発熱・発煙・発火させたり回路部品を破壊させる原因となります。
- 乾燥のためにドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置しないでください。本機の変形、変色、故障などの原因となります。

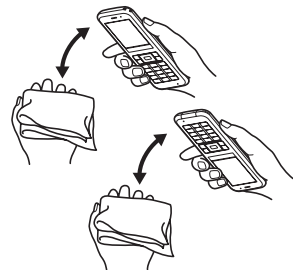
水抜きのしかた

水に濡れたあとは、必ず次の各部の水抜きを行ってください。

- 受話口部、送話口部、スピーカー部

1 本機の表面の水分を乾いた布などで拭く

2 本機をしっかりと持ち、20回程度振る

- 本機を振るときは、落とさないように注意してください。

3 各部のすきまに入った水分を、乾いた布などに押し当てて拭き取る

- 各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布を当て、軽くたたいて水を出してください。

4 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する

水滴が付着したまま使用すると

- 通話不良となったり、衣服やカバンなどを濡らしてしまうことがあります。
- 外部接続端子部がショートする恐れがあります。
- 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「**安全上のご注意**」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

表示	内容
⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

絵表示	内容
禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。

絵表示	内容
指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、ACアダプタ（オプション品）の取り扱いについて（共通）

危険

本機に使用する電池パック・ACアダプタ（オプション品）は、指定されたものを使用してください。

指示

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタの発熱・発火・故障などの原因となります。

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

分解禁止

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

本機内部・電池パック・ACアダプタを濡らさないでください。

水濡れ禁止

水やペットの尿などの液体が本機内部に入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。

使用場所、取り扱いにご注意ください。

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。

禁止

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

禁止

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

警告

本機・電池パック・ACアダプタを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

禁止

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機とACアダプタの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所(ガソリンスタンドなど)では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

指示

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

禁止

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

指示

1. ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

外部接続端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

禁止

ショートによる火災や故障などの原因となります。

本機が濡れている状態で絶対に充電しないでください。

禁止

感電や回路のショートなどによる火災・故障・やけどなどの原因となります。

乾燥などの目的で、ドライヤーなどの温風をあてないでください。また、サウナに持ち込んだり、熱湯をかけたりしないでください。

禁止

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

禁止

落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

指示

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。

指示

けがなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

警告

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。 禁止

交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら電話機を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に車を止めてからご使用ください。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。 指示

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本機の電源を切ってください。 指示

電子機器や医用電気機器に悪影響を与える恐れがあります。医療機関内での使用については、各医療機関の指示に従ってください。航空機内での使用などの禁止行為をした場合は、法令により罰せられます。ただし、電波を出さない設定にすることなどで、航空機内で電話機を使用できるときは、航空会社の指示に従ってください。

心臓の弱い方は、着信時のバイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。 指示

心臓に悪影響を与える恐れがあります。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。 指示

落雷や感電の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。 禁止

目に影響を与える可能性があります。

注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。 禁止

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。 指示

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります（使用材料：☞P.12-37）。

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。 禁止

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

ストラップなどを持って本機を振り回さないでください。
禁止
本人や周囲の人に当ったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
指示
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
禁止
難聴になる可能性があります。

イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
指示
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳を痛めたりする原因となります。

電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

危険

火の中に投下しないでください。
禁止
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
禁止
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物(鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど)と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
禁止
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
指示
失明などの原因となります。

警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
指示
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
指示
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。
指示
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。
指示
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
禁止
発火・環境破壊の原因となります。端子にテープなどを貼り、絶縁してから、お近くのウィルコムプラザ／ウィルコムカウンターへお持ちください。
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

ACアダプタ（オプション品）の取り扱いについて

警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
禁止
熱がこもって火災や故障などの原因となります。

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
禁止
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
- ACアダプタ（オプション品）：AC100V-240V（家庭用ACコンセント専用）

また、海外旅行用として、市販されている「**変圧器**」は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを抜く
感電・火災・故障の原因となります。

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持って、コンセントからプラグを抜いてください。
電源プラグを抜く
感電・発煙・火災の原因となります。

プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などで拭き取ってください。
指示
火災の原因となります。

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
指示
感電・ショート・火災などの原因となります。

濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。
濡れ手禁止
感電や故障などの原因となります。

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。
禁止
感電などの原因となります。

ACアダプタは、風呂場や洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

禁止

注意

お手入れの際は、ACアダプタを持って、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
感電などの原因となります。

電源プラグを抜く

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

指示

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。
けがや故障の原因となります。

禁止

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「**医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針**」（電波環境協議会［平成9年4月］）に準拠、また「**各種電波利用機器の電波が植込み型医療機器へ及ぼす影響を防止するための指針**」（総務省［平成25年1月］）の内容を参考にしたものです。

警告

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

指示

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

身動きが自由に取れないほど混雑した状況等、15cm以上離隔距離を確保できない恐れがある場合には、事前に電波を出さない設定にするか、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。

指示

電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障、修理などにより本機に登録したデータ(電話帳・音楽・静止画・動画など)や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の人たちの迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- **傍受(ぼうじゅ)にご注意ください。**
本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  - ■傍受とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- インターネットのサイトには、悪質なものや有害なものがあります。特に、個人情報の書き込みなどは慎重に行いましょう。
- 本機を他人に使わせたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがありますが、旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。米国輸出規制により本機をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要です。

お取り扱いについて

- 本機は、完全防水ではありません。安全にお取り扱いいただくため、ご使用の前に「**防水/防塵性能について**」(☞P.12-20)の内容をよくお読みください。
- 電池パック・オプション品は、防水/防塵対応していません。
- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は温度:5℃〜35℃、湿度:35%〜90%の範囲でご使用ください(風呂場などでの一時的な使用に限り、温度36℃〜40℃の範囲で可能)。
- 極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機や電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。

- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- 端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 落下させるなど、本体に強い衝撃を与えたり、送話口、受話口、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 本機のディスプレイを堅い物でこすったり、傷つけないようご注意ください。
- 無理な力がかからないようにお取り扱いください。故障やけがの原因となります。
  - ■ズボンやスカートのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり椅子などに座らないでください。特に厚い生地の衣服のときはご注意ください。
  - ■カバンなどに入れるときは、重たい物の下にならないように十分ご注意ください。
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。受話口、スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
- 外部接続端子に指定品以外のものは、取り付けないでください。誤動作したり、破損することがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず電源を切ってから取り外してください。
  データの登録やメールの送信等の動作中に電池パックを取り外さないでください。データの消失・変化・破損などの恐れがあります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げないでください。事故の原因となります。
- 本機を手に持って使用するときは、スピーカーをふさがないようにご注意ください。

カメラについて

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- 大切なシーンを撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
- カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

Bluetooth®機能について

Bluetooth®機能の利用時に、データや情報の漏洩により発生した損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■使用上の注意事項

本機のBluetooth®機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「**他の無線局**」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Bluetooth®機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「**他の無線局**」が運用されていないことを目視で確認してください。

2 万一、Bluetooth®機能の使用にあたり、本機と「**他の無線局**」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。

3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、ウィルコムサービスセンター(☞P.12-59)までお問い合わせください。

● **周波数帯について**

この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

2.4FH1

知的財産権について

肖像権について

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。この目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「**著作権侵害**」「**著作者人格権侵害**」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、左記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。

OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Java and all Java based trademarks and logos are trademarks or registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

ACCESS™
NetFront®
Mobile Client Suite

本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国またはその他の国における登録商標または商標です。

Bluetooth® is a trademark of the Bluetooth SIG, Inc.

Bluetooth®

The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sharp is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.
Bluetooth®は、米国Bluetooth SIG,Inc.の登録商標です。

本製品は、Red Bend Software 社のソフトウェアを搭載しています。

「ジーニアスモバイル英和辞典」
©2005-2008 Taishukan
「ジーニアスモバイル和英辞典」©2005-2008 Taishukan
「明鏡モバイル国語辞典」©2005-2008 Taishukan

- **「ジーニアス英和辞典MX.net」**
  ©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei &Taishukan, 2009
- **「ジーニアス和英辞典MX.net」**
  ©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei &Taishukan, 2009
- **「明鏡国語辞典MX.net」**
  ©KITAHARA Yasuo & Taishukan, 2009

- **「Amazon.co.jp」**は、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- **「ホットペッパー グルメ」**
  ©RECRUIT

- **「Yahoo!知恵袋」**
  ©Yahoo Japan.

PANTONE is a trademark of Pantone LLC in the United States and/or other countries. ©Pantone LLC, 2013. All rights reserved.

Google、Google Play、Android™、Gmail™は、Google Inc. の商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

「Twitter」の名称、ロゴはTwitter, Inc.の登録商標です。

Facebook®およびFacebookロゴは、Facebook, Inc.の登録商標または商標です。

mixiおよびmixiロゴは、株式会社ミクシィの登録商標です。

その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

おもな仕様

仕様変更などにより、内容が一部異なることがあります。

WX03SH本体

質量	約80g （電池パック XN-BTWP03装着時）
連続通話時間※1	約9時間（雑音低減Offの場合） 約8.5時間（雑音低減Onの場合）
連続待受時間※2	約530時間
充電時間（電源を切って充電した場合）	約120分 （ACアダプタ AC01-MU-K使用時）
サイズ （幅×高さ×奥行）	約44×126×12.2mm（突起部 除く）

※1 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

※2 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。

- お使いの場所や状況、設定内容によって、上記の各時間は変動します。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますので、あらかじめご了承ください。

電池パック（XN-BTWP03）

電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	700mAh
外形サイズ （幅×高さ×奥行）	約31.2×39.5×5.6mm（突起部 除く）

使用材料について

使用箇所	使用材料／表面処理
ディスプレイパネル部（前面）	アクリル樹脂／アクリル系UV硬化塗装
キャビネット（前面）	PC樹脂＋SUS板金インサート／アクリル系UV硬化塗装
キャビネット（電池カバー内側）	PA樹脂
電池カバー、マルチガイドキー（カーソル部分）、センターキー、メールキー、ロック／A/aキー、Webキー、カメラ／文字キー、開始キー、クリア／バックキー、電源キー、ダイヤルキー、＊キー、#キー	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装
外部接続端子キャップ	PC樹脂＋エラストマー樹脂／アクリル系UV硬化塗装
カメラ窓	アクリル樹脂／化学硬化処理
スピーカーメッシュ	PET
充電端子	LCP＋銅合金／金メッキ
ネジ	SUS410／パシペート処理
電池パック	PC樹脂＋銅合金／金メッキ

メニュー一覧

機能名			ページ
メール	受信BOX		P.5-9
	送信BOX		P.5-12
	未送信BOX		P.5-12
	Eメール作成		P.5-4
	新着Eメール受信		P.5-9
	テンプレート		P.5-6
	ライトメール作成		P.5-8
	設定	アカウント設定	P.5-19
		Eメール送受信設定	P.5-19
		メール接続先	P.5-20
		オプション	P.5-10
	Eメール使用状況		P.5-13
	オンラインサインアップ		P.1-17
Bluetooth	CLIP DISPLAY		P.2-12
	Bluetooth共通設定	On／Off設定	P.10-8
		デバイス登録	P.10-5
		デバイス一覧	P.10-6
		電話帳一括受信	P.10-8
		マイデバイス設定	P.10-9
		マイデバイス情報	P.10-9
	スマホかんたん登録		P.1-18

機能名			ページ
Web	公式サイト		P.6-3
	ホーム		P.6-3
	ブックマーク		P.6-8
	インターネット検索		P.6-4
	Webページを開く		P.6-3
	履歴		P.6-3
	ページメモ		P.6-10
	オンラインサインアップ		P.1-17
	設定	オプション設定	P.6-12
		接続先設定	P.6-14
		表示モード設定	P.6-7
赤外線通信	赤外線受信		P.10-2
	一括データ送信		P.10-3
カメラ	静止画撮影		P.7-3
	画像レビュー		P.7-7
データフォルダ	ピクチャー		P.8-3
	デコ絵文字		P.8-2
	サウンド		P.8-3
	Flash®		P.8-2
	テンプレート		P.8-2
	その他ファイル		P.8-2
	メモリ確認		P.8-6

付録

メニュー一覧

機能名				ページ
設定	音・表示	モード設定	通常モード	P.1-13
			マナーモード	P.1-13
			安全運転モード	P.1-13
			オリジナルモード	P.1-14
		ディスプレイ設定	壁紙	P.11-5
			画面ピクチャー	P.11-6
			文字表示	P.11-5
			時計／カレンダー表示	P.11-6
			バックライト	P.11-6
			パネル点灯時間	P.11-6
		音・バイブ・ライト	音量	P.11-2
			着信音	P.11-2
			効果音	P.11-4
			バイブ	P.11-2
			着信ライト設定	P.11-3
			インフォメーションライト設定	P.11-3
			エニーキーアンサー	P.11-3

機能名				ページ
設定	音・表示	日時設定	日付時刻設定	P.11-11
			自動時刻補正	P.11-11
			サマータイム設定	P.11-11
			タイムゾーン設定	P.11-11
			時計／カレンダー表示	P.11-6
			世界時計	P.9-16
			アラーム	P.9-10
			祝日設定	P.9-2
			時刻フォーマット	P.11-11
			日付フォーマット	P.11-11
			カレンダーフォーマット	P.11-11
		Language		P.11-5
		着信音出力切替		P.2-5
		受話音量調節		P.11-3

機能名				ページ
設定	本体	ユーザー辞書		P.3-9
		キーショートカット設定		P.1-10
		キーバックライト設定		P.11-6
		USB充電		P.10-10
		セキュリティ設定	キー操作ロック	P.11-7
			機能別ロック	P.11-7
			暗証番号設定	P.1-15
			リモートロック	P.11-8
			管理者用設定	P.1-16
		ソフトウェア更新	ソフトウェア更新	P.11-12
			自動更新	P.11-13
			更新結果	P.11-12
		初期化	設定初期化	P.11-17
			完全消去+初期化	P.11-17
	通話	通話時間・データ通信	通話時間明細	P.2-10
			データ通信明細	P.2-10
			通話中時間表示	P.2-10

機能名				ページ
設定	通話	簡易留守録設定	On／Off設定	P.2-8
			応答時間設定	P.2-8
			応答文再生	P.2-8
			音量設定	P.2-8
		サービス問い合わせ	サービスセンター（116）	P.12-59
			留守電センター（✱931）	P.2-13
			着信転送サービスセンター（143）	P.2-13
		発番号通知・表示		P.2-4
		国際発信設定		P.2-4
		発信先限定・着信拒否	発信先限定	P.11-10
			着信拒否	P.11-9
		通話中音質設定		P.2-7
		自動応答（イヤホン）		P.2-5
		通信中着信		P.2-7
	ネットワーク	電波サーチ		P.2-2
		電波Offモード		P.1-14
		LI設定		P.11-14
		ダイヤルアップ設定		P.11-16

文字入力用キー一覧

キー	漢字(ひらがな) ［全角］	カタカナ ［全角／半角］	英数字 ［全角／半角］	数字 ［半角］	区点コード
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@.／_ー1 □〔スペース〕	1	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ABCabc2	2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3	3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4	4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5	5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6	6	6
7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7	7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8	8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9	9	9
0	わをんー	ワヲンー	0	0	0
*	゛゜	゛゜_※1	―	￥P〔ポーズ〕※2	―
	履歴／絵文字入力(絵文字は常に全角)／記号入力(全角／半角)※3				
#	、。↲〔改行〕？！□〔スペース〕		,.↲〔改行〕 ?!□〔スペース〕	#	―

※1「-」は半角カタカナ入力モード選択時だけ入力できます。
※2「￥」、「P〔ポーズ〕」は、電話番号入力時だけ入力できます(画面によっては入力できないことがあります)。
※3 画面によっては入力できないことがあります。

キー	漢字（ひらがな）［全角］	カタカナ［全角／半角］	英数字［全角／半角］	数字［半角］	区点コード
	変換※4	カーソル上下移動（文末でを押すと〔改行〕）			
	カーソル左右移動				
	文字入力モードの切替（かな変換中以外）				
（長押し）	予測モード切替※5、学習した変換候補の削除（文字変換中）	――――	予測モード切替※5※6、学習した変換候補の削除（文字変換中）※6	――――	――――
A/a	小文字／大文字変換（変換できる文字で有効）		小文字／大文字変換（変換できる文字で有効）、大文字／小文字入力モードの切替	――――	――――
CLEAR/BACK	1文字消去、変換中止	1文字消去	1文字消去、変換中止※6	1文字消去	1文字消去、入力済みコード消去
CLEAR/BACK（長押し）	カーソル以降消去（カーソルが文字の上にあるとき）／カーソル前消去（カーソルが文字の上にない［文末にある］とき）				
	CLEAR/BACKで消去した文字の復元、再変換※7	CLEAR/BACKで消去した文字の復元	CLEAR/BACKで消去した文字の復元、再変換※6※7	CLEAR/BACKで消去した文字の復元	
	確定／完了				
	通常変換※5	――――			
Web	カナ英数字変換※5	――――			

※4 文字変換中以外は、カーソルが上下に移動します。
※5 文字入力中（変換前）だけ操作できます。
※6 半角英数字入力モード選択時だけ操作できます。
※7 最後に確定した内容を、再度変換できる状態になります。

付録

区点コード一覧

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
― あ ―										
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
― い ―										
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
170		院	陰	隠	韻	吋				
― う ―										
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
― え ―										
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
― お ―										
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
― か ―										
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	― き ―									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	― く ―									
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	― け ―									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	― こ ―									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	― さ ―									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	― し ―									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌

区点 1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					

区点 1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	―― す ――									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	―― せ ――									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	―― そ ――									
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想

区点 1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	―― た ――									
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	―― ち ――									
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	―― つ ――									

区点 1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	―― て ――									
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	―― と ――									
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	―― な ――									
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							

区点 1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	―― に ――									
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	―― ぬ～の ――									
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	―― は ――									
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	―― ひ ――									
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	―― ふ ――									
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	―― へ ――									
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	―― ほ ――									
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	―― ま ――									
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	―― み ――									
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	―― む ――									
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	―― め ――									
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	―― も ――									
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	―― や ――									
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	―― ゆ ――									
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	―― よ ――									
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	―― ら ――									
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	―― り ――									
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	―― る～れ ――									
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	―― ろ ――									
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	―― わ ――									
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿

区点	区点4桁目									
1〜3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓

付録

区点 1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
766	贓	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖

区点 1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					

区点 1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

コンテンツ/文字コード一覧

データフォルダに保存されるコンテンツ

項目	ファイル情報		
	ファイルタイプ	プロパティ名	拡張子
ピクチャー	JPEG	JPEGファイル	jpg、jpeg、jpe
	GIF	GIFファイル	gif
	PNG	PNGファイル	png
	BMP	BMPファイル	bmp
デコ絵文字	GIF絵文字	デコ絵文字ファイル	gif
	JPEG	JPEGファイル	jpg、jpeg、jpe
サウンド	AMR	AMRファイル	amr
	SMF	SMFファイル	mid、midi
	SP-MIDI	SP-MIDIファイル	midi
	DXM	DXMファイル	dxm
Flash®	SWF	SWFファイル	swf
	FLV	FLVファイル	flv
テンプレート	HTMLテンプレート	テンプレートファイル	whm
その他ファイル	HTML	HTMLファイル	html、htm
	XHTML	XHTMLファイル	xhtml
	TEXT	TEXTファイル	txt、text
	vCard	vCardファイル	vcf
	vBookmark	vBookmarkファイル	vbm、url
	JAD	JADファイル	jad

メール送受信、ブラウザの対応文字コード

項目		対応文字コード
ブラウザ		Shift_JIS、EUC-JP、ISO-2022-JP、UTF-8、ISO-8859-1、US-ASCII
メール(Eメール)	送信	ISO-2022-JP
	受信	Shift_JIS、EUC-JP、ISO-2022-JP、UTF-8、US-ASCII

索引

●機能名から探すときは、P.12-38「**メニュー一覧**」をご利用ください。

付録

付録

せ

そ

た

ち

つ

て

付録

保証とアフターサービス

保証について

保証書は、本書(裏表紙)にあります。

- お買い上げ年月日、販売店名をご確認ください。
- 保証書の記載内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。(ただし、消耗部品は除きます。)

■ 本機の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に、本機に登録したデータ(電話帳/画像/サウンドなど)や設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本機を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

■補修用性能部品の保有期間

シャープ株式会社は、この製品の補修用性能部品を、製品の製造打ち切り後5年保有しています。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるときは

「**故障かな?と思ったら**」(☞P.12-2)をご覧になってお調べください。

それでも異常があるときは使用を止めて、ウィルコムサービスセンターまたはシャープ株式会社 移動体サービス事業推進センター(☞P.12-59)にお問い合わせください。ご自分での修理はしないでください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

お問い合わせ先

◆電話機の操作方法に関するご相談・お問い合わせ◆

■**シャープ株式会社**

お客様相談センター

0120-606-512

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

［受付時間］月曜～金曜　9：00～18：00

（土・日・祝日および年末年始等、弊社休業日を除く）

◆電話機／オプション品の修理に関するお問い合わせ◆

■**シャープ株式会社**

通信システム事業本部
移動体サービス事業推進センター
サービス推進部　近畿第2センター　PHS担当

0570-081010

※全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

※IP電話・PHSからはご利用いただけません。
06-6794-9708におかけください。

［受付時間］月曜～金曜　9：00～17：40

（土・日・祝日および年末年始等、弊社休業日を除く）

住所：大阪府八尾市北亀井町３丁目1番72号

◆ウィルコムのサービスに関するお問い合わせ◆

■**ウィルコムサービスセンター**

●総合窓口（通話料有料）

ウィルコムの電話から　**151**

※「**だれとでも定額**」の無料通話対象となります。

他社ケータイ、固定電話などから　**0570-039-151**

［オペレーター対応時間］9：00～20：00（年中無休）

●各種お手続き（通話料無料）

ウィルコムの電話から　**116**

他社ケータイ、固定電話などから　**0120-921-156**

［受付時間］自動音声応答にて24時間受付（年中無休）

オペレーターが受付けした各種お手続きは、内容により手数料がかかります。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   (イ) 本書のご提示がない場合。
   (ロ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   (ハ) 使用上の誤りによる故障および損傷。
   (ニ) 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
   (ホ) お買い上げ後の落下、水の浸入および圧迫などによる故障および損傷、または落下、水没、水濡れなどの痕跡がある場合。
   (ヘ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変および公害、塩害、異常電圧など不慮の事故による故障および損傷。
   (ト) 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障および損傷。(著しくゴミ、ホコリなどが付着している場合も同様とします。)
   (チ) 指定以外の電池パック・充電器などをお使いになり故障した場合。
   (リ) 消耗部品の交換。
3. 本製品が不当に修理や分解／改造された場合や本体貼付ラベルを改変および取り外した製品は、修理（有料修理を含む）をお引受けできない場合があります。
4. 本製品内部に水分の付着などによる腐食が認められた場合や破損が著しい場合は、修理不能（有料修理を含む）となる場合があります。
5. 本製品を指定外の機器と接続した場合、万一発生する事故については責任を負いかねます。
6. 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねます。
7. 修理により交換した交換元部品の所有権は、有料修理、無料修理を問わず、シャープ株式会社に帰属します。
8. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
9. 修理内容につきましては別途書面によりご説明いたします。

修理メモ

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者)、および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はウィルコムサービスセンターにお問い合わせください。

★保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

保 証 書

形名	WX03SH	取扱販売店名・住所・電話番号
お客様	ふりがな お名前　　　　　様	
	ご住所 〒	
	電話番号 (　　　)　　　―	保証期間　お買い上げ日 年　月　日 より
		本体は 1 年間 (ただし消耗部品は除く)

持込修理

本書は、裏面記載の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、取扱説明書に記載のウィルコムサービスセンターまでお問い合わせください。
お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効です。記入のない場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。
本書は再発行いたしません。大切に保管してください。
保証書記載の個人情報の取扱いに関する詳細は、

http://www.sharp.co.jp/support/guarantee-cp.html

をご参照ください。

シャープ株式会社

本　社
〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号

通信システム事業本部
〒739-0192 広島県東広島市八本松飯田2丁目13番1号

販　売　株式会社ウィルコム
製造元　シャープ株式会社

2013年4月 第1版
TINSJB013AFZZ
13D 49.3 DS AI244①